

CT-S400

Casiotone

取扱説明書



電源の準備



電源の入れ方、切り方



ヘッドホン (別売品)
と接続する



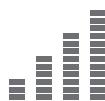
ペダル (別売品) と
接続する



いろいろな楽器の
音色で弾く



音の高さを半音単位
で変える (トランス
ポーズ)



音の高さを微調整する
(チューニング)



音の余韻を変える
(サステイン)



楽器の設定を保存する・
読み込む (マイセット
アップ)



ソング (内蔵曲) を鳴らす



スマートデバイス
とリンクする
(APP機能)

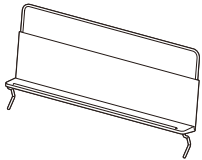
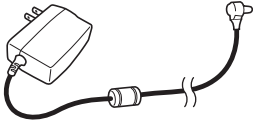


機能設定を変更する



困ったときは

付属品一覧

			リーフ類 • カシオ電子楽器保証書 • お客様へ
譜面立て	ストラップロック (譜面立てに同梱されています。)	ACアダプター: AD-E95100L	

- 欠品、破損、紛失等の場合は、ご購入された販売店にお問い合わせください。(ACアダプターは別売品で購入可能)
- 付属品のデザインと内容は、予告なく変更されることがあります。

楽譜集について

楽譜集のPDFデータを弊社ウェブサイトからダウンロードできます。

お手持ちのスマートデバイスで楽譜を閲覧できます。

PDFデータは、目次から楽譜ページに直接アクセスできる機能がついていたり、弾きたい曲だけをプリントアウトできて便利です。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S400/>



別売品のご案内

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
ペダル	SP-3
	SP-20
ACアダプター	AD-E95100LJ
スタンド	CS-2X
イス	CB-5
	CB-7
	CB-30
ソフトケース	SC-650B
ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター	WU-BT10

- ・ カシオ電子楽器取扱店で購入可能。
- ・ 別売品の詳しい情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。
<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S400/>

本書の内容について

- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

目次

全体ガイド	5
演奏の準備	7
電源の準備	7
譜面立ての準備	11
ヘッドホン(別売品)と接続する	11
ペダル(別売品)と接続する	12
ワイヤレス MIDI & AUDIO アダプター(別売品)と接続する	12
ストラップ(市販品)を取り付ける	13
共通の操作	14
液晶画面の表示について	14
ホームについて	15
5 ボタンについて	15
ボタン長押し時間を変える	16
ダイヤル操作について	17
メニューから機能を選ぶ	17
文字の入力について	18
鍵盤で演奏する	21
電源の入れ方、切り方	21
音量を調節する	23
メトロノームを使う	24
デモ演奏を聴く	27
音を変えて弾く(演奏する)	28
いろいろな楽器の音色で弾く	28
鍵盤を押す強さに対する音量を調節する(タッチレスポンス)	29
ペダルを使う	31
音の余韻を変える(サステイン)	33
ピッチベンドホイールを使って音の高さを変える	35
音の響きを変える(リバーブ)	37
音に厚みをつける(コーラス)	39
広がりのある音にする(サラウンド)	40
アルペジオフレーズを自動的に鳴らす(アルペジエーター)	41
ARP(アルペジエーター) ボタンから AH(オートハーモナイズ) ボタンへ切り替える	46
メロディー音にハーモニーを付ける(オートハーモナイズ)	47
2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)	49
鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス)	54
音の高さをオクターブ単位で変える(オクターブシフト)	55
音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ)	57
音の高さを微調整する(チューニング)	58
鍵盤の音律(スケールチューニング)を変える	59
音質を補正する(イコライザー)	64

楽器の設定を保存する・読み込む(マイセットアップ)	65
マイセットアップに保存する	65
マイセットアップから読み込む	68
起動時にセットアップを読み込む	69
マイセットアップの名前を変える	69
マイセットアップを消去する	71
ソング(内蔵曲)を鳴らす	73
ソングについて	73
ソング機能を使う	73
いろいろなソングを鳴らす	73
鍵盤音色を曲と同じ音色にする(トーンシンク機能)	79
ソングをパート別で練習する(パートオフ)	80
ソングに合わせてカウント音を鳴らす	80
ソングを増やす(ユーザーソング)	81
リズムをバックに演奏する	83
リズムについて	83
リズム機能を使う	83
いろいろなリズムを鳴らす	84
おすすめのリズム設定にする(ワンタッチプリセット)	88
ボタンを一定の間隔でタップしてテンポを変える(タップテンポ)	88
タップテンポと同時にリズムを鳴らす	89
リズムのパターンを変える	90
変化フレーズ(フィルイン)を入れる	92
コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす	93
コード入力と同時にリズムを鳴らす(シンクロススタート)	97
コード入力をやめると同時にリズムを止める(シンクロストップ)	98
リズムパターンの変更やフィルインの操作タイプを変える	99
リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにする	101
リズムを増やす(ユーザーリズム)	102
セットアップを登録し再現する(レジストレーション)	103
セットアップを登録する	104
登録したセットアップを呼び出す	106
一部の項目を呼び出さないように設定する(フリーズ)	107
設定を呼び出すと同時にレジストレーション画面を自動的に終了する	109

演奏を録音する(レコーダー)	110
かんたんに演奏を記録する	111
かんたん記録曲を消去する	115
演奏を重ねるように記録する(マルチトラック記録)	116
トーン記録曲、リズム記録曲をマルチトラック記録曲としてコピーする	118
マルチトラック記録曲のトラックを消音する	119
マルチトラック記録曲の各トラックの音量、パンを調節する(ミキシング)	120
マルチトラック記録曲をコピーする	122
マルチトラック記録曲を消去する	124
マルチトラック記録曲のソロトラックをコピーする	125
マルチトラック記録曲のトラックを消去する	127
ホーム画面をカスタマイズする(ホームカスタム機能)	129
基本表示を変更する	129
5 ボタンの機能を個別に変更する	130
ホームを押したときに各種再生を停止しないようにする(パニック機能)	131
機能設定を変更する	132
設定操作について	132
設定項目一覧	133
USB メモリーを使用する	136
USB メモリーを本機に装着する、USB メモリーを本機から取り外す	137
USB メモリーをフォーマットする	138
USB メモリーの各種操作	140
外部機器と接続する	148
スマートデバイスとリンクする(APP 機能)	148
パソコンと接続して MIDI を使う	150
オーディオ機器とケーブルで接続する	152
Bluetooth オーディオ対応機器の音を鳴らす(Bluetooth オーディオペアリング)	154
Bluetooth オーディオ対応機器とのペアリング登録を消去する	156
Bluetooth MIDI 対応機器と接続する	158
Bluetooth 機能をオフにする	159

資料	160
困ったときは	160
エラー表示一覧	163
製品仕様	165
ソングリスト	167
音色リスト	169
リズムリスト	182
アルペジエーターリスト	185
ドラム音色リスト	186
バーサタイルトーンマップ	191
ホームカスタム 5 ボタンアサイン機能一覧	193
指定できるコード種一覧	196
コード例一覧	198
MIDI インプリメンテーション・チャート	

全体ガイド

■フロントパネル部

⏻ (電源) ボタン ㊦21ページ

ソングボタン ㊦73ページ

音量つまみ ㊦23ページ

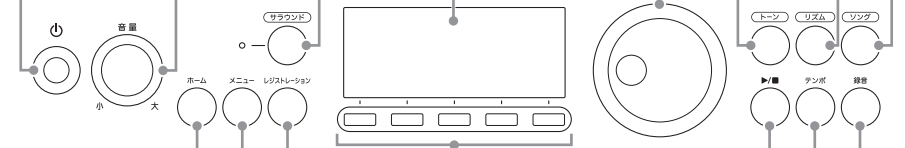
リズムボタン ㊦84ページ

サラウンドボタン ㊦40ページ

トーンボタン ㊦28ページ

ダイヤル ㊦17ページ

液晶画面



5ボタン ㊦15ページ

スタート/ストップ

▶/■ ボタン ㊦73ページ

レジストレーションボタン ㊦104ページ

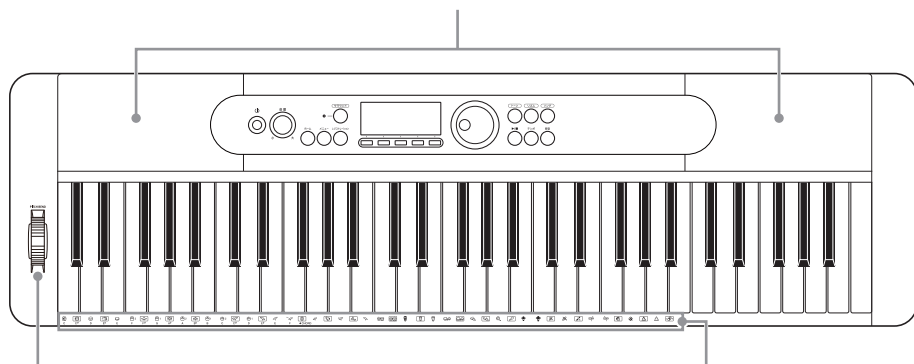
テンポボタン ㊦25ページ

メニューボタン ㊦17ページ

録音ボタン ㊦111ページ

ホームボタン ㊦15ページ

スピーカー



ピッチバンドホイール ㊦35ページ

打楽器イラスト
コードルート音名

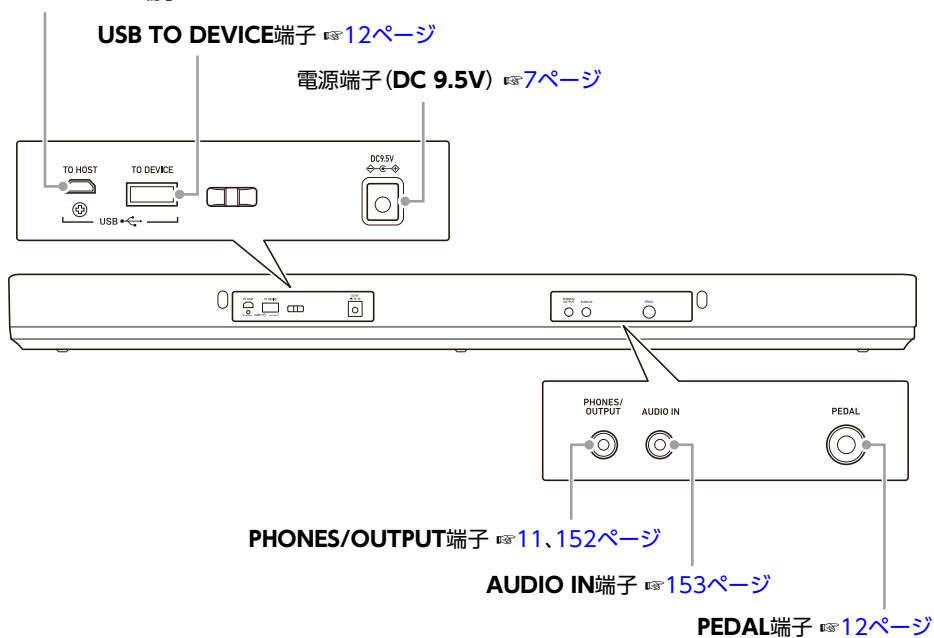
• ㊦マークの数字は参照ページです。

■背面部

USB TO HOST端子 148ページ

USB TO DEVICE端子 12ページ

電源端子(DC 9.5V) 7ページ



- マークの数字は参照ページです。

演奏の準備

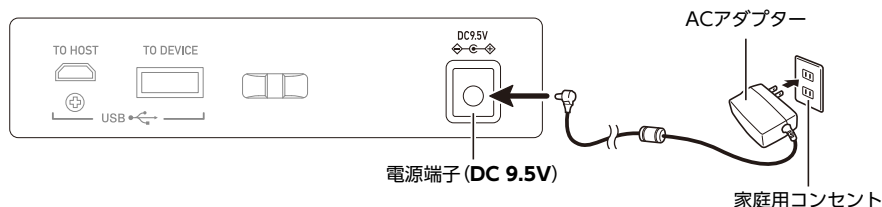
電源の準備

この楽器は電源としてACアダプターか電池を使用できますが、基本的にはACアダプターを使用されることをお勧めします。

ACアダプターを使う場合

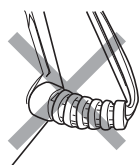
本機指定のACアダプター (JEITA規格・極性統一形プラグ付き) を使用してください。他のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

ACアダプターの型式: AD-E95100L (JEITA Standard plug)

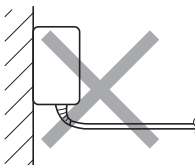


重要

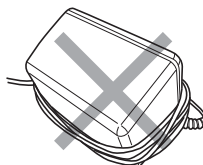
- ACアダプターを差したり抜いたりする前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 長時間ご使用になりますとACアダプターが若干熱をもちますが、故障ではありません。
- 断線防止のため、コードになるべく負荷がかからないようご注意ください。



折り曲げない



引っ張らない



巻きつけない

- 本機の電源端子 (DC 9.5V) に、金属片や鉛筆などを入れないようにご注意ください。これらが端子に入ると、事故の原因になります。

電池を使う場合

❗ 重要

- 電池を入れる前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 電池は市販の単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をご使用ください。
- 電池が消耗すると、本機が正常に動作しなくなる場合があります。このような現象が発生したときは、新しい電池に交換する、または充電電池を充電してください。

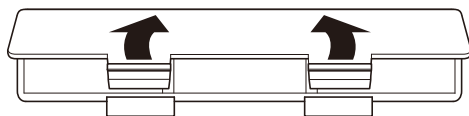
■電池について

充電電池を使用するときは、次のことに注意してください。

- 充電電池は、パナソニックグループ製の単3形eneloop（エネループ）をご使用ください。これ以外の充電電池は使用しないでください。
- 充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- 充電電池を製品本体にセットしたままでは充電できません。
- eneloopおよび専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。

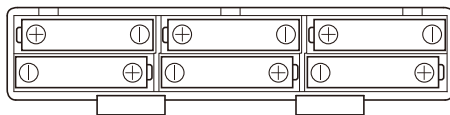
電池消耗状態のお知らせが表示されなくても、1年に一度は必ず電池交換をしてください。特に消耗した充電電池（eneloop）を本機に入れたままにすると、充電電池を劣化させる恐れがあるので、すぐに取り出してください。

1. 本機の裏側にある電池ケースのフタを開けます。



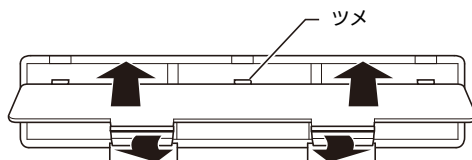
2. 市販の単3形電池6本を電池ケースに入れます。

- ⊕⊖の向きを間違えないように入れてください。



3. 電池ケースの穴にツメを差し込み、フタを閉じます。

- 電池の種類を設定してください。

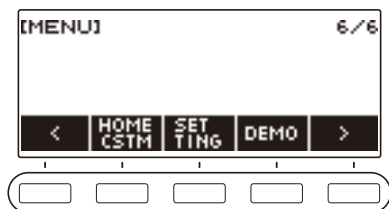


■電池の種類を設定する

1. 本機の電源を入れます。
 - 21ページ「電源の入れ方、切り方」をご覧ください。
2. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。



3. **<>**ボタンで5ボタン(15ページ)にSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



4. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。
5. **<>**ボタンで“Battery”を選びます。

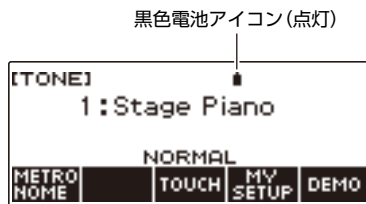


6. ダイアルを回す、または-/+ボタンを押して“Alkaline”(アルカリ乾電池)または“Ni-MH”(充電式ニッケル水素電池)を選択します。
7. EXITボタンを押して設定を終了します。

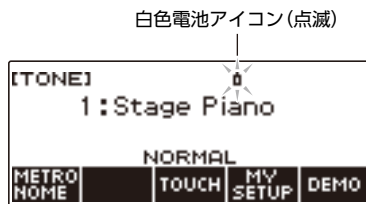
■電池の消耗状態お知らせ表示

電池が消耗してくると、電池アイコンが表示されます。

電池の消耗が進んでいます。



電池交換の時期に来ています。



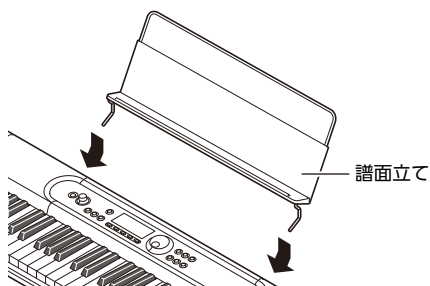
- 電池の消耗状態によっては、音の歪みなどが生じる場合があります。
- ヘッドホンを使用したり音量を下げたりすることで、電池の消耗を抑えられます。



- 電池が消耗したまま本機の使用を続けると、突然電源が切れることがあります。この場合、本機に記録しているデータが破損・消失する恐れがあります。

譜面立ての準備

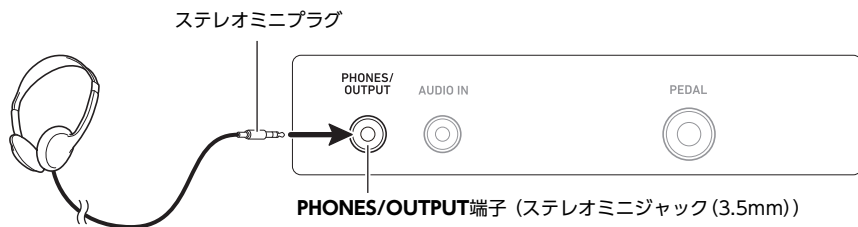
譜面立てを本体背面の穴に差し込みます。



ヘッドホン(別売品)と接続する

ヘッドホンを使用すると内蔵スピーカーから音が出なくなり、夜間でも周囲に気兼ねなく演奏が楽しめます。

- 本機の音量を絞ってから接続してください。



メモ

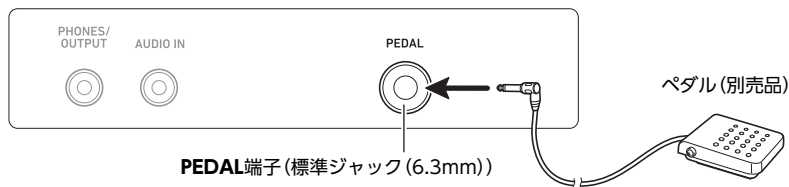
- ヘッドホンは本製品に同梱されておりません。
- 別売品 (CP-16) または市販品のヘッドホンがご使用になれます。
- ヘッドホン使用時は、サラウンドの効果はかかりません。

重要

- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害になる恐れがあります。
- ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。
- ヘッドホンのプラグの形状が端子にあわない場合は、市販の変換プラグをご使用ください。
- ヘッドホンのコードを本機から抜くときは、変換プラグだけを本機に残さないようにご注意ください。

ペダル(別売品)と接続する

ペダルを使用するときは、背面端子部の**PEDAL**端子に接続してください。



メモ

- ペダルは本製品に同梱されておりません。
- 別売品 (SP-3、SP-20) のペダルがご使用になれます。

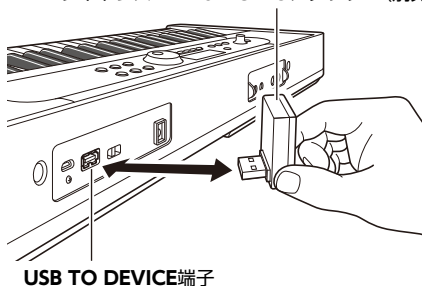
ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品)と接続する

本機とBluetoothに対応した外部機器をペアリングするには、ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します。

重要

- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを接続するときは、本機の電源を切ってください。

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品:WU-BT10)

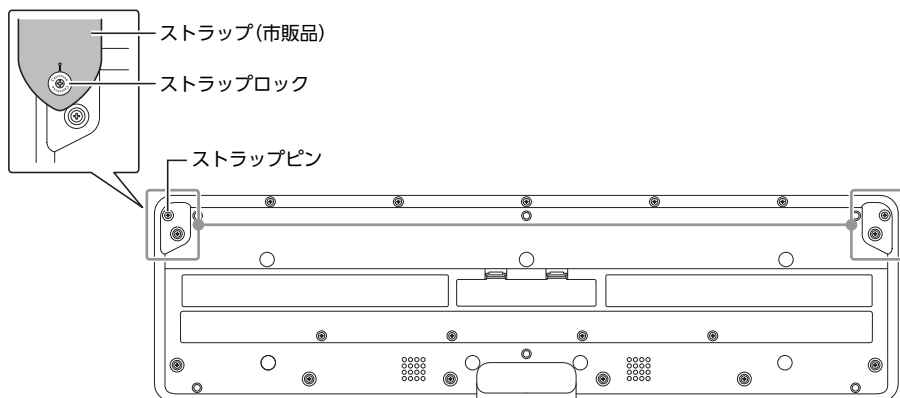


メモ

- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターは本製品に同梱されておりません。
- Bluetoothに対応した外部機器と接続するときは、[154ページ「Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす\(Bluetoothオーディオペアリング\)」](#)をご参照ください。
- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターは、お住まいの国や地域によって販売していない場合があります。

ストラップ(市販品)を取り付ける

1. 本機の裏側左右にあるストラップピンに、ストラップ(市販品)を取り付けます。
2. ストラップピンにストラップロックをかぶせます。

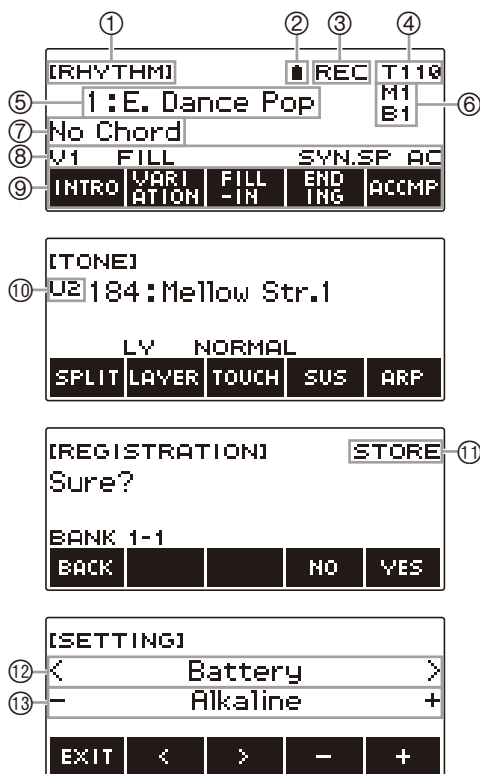


⚠ 重要

- ストラップ取り付け後、ストラップと本機が確実に固定されていることを確認してください。
- ストラップだけを持って本機を持ち上げないでください。本機がストラップからはずれて落下する恐れがあります。
- 底面のへこみ部は持ち運び用のグリップではありません。本機を移動するときは、必ず両手でお持ちください。
- ストラップロックが変形や破損した場合は、ストラップロックを交換してください。

共通の操作

液晶画面の表示について



- ① 機能名
- ② 電池アイコン
- ③ 記録状態
- ④ テンポ
- ⑤ 設定値
- ⑥ 小節/拍
- ⑦ サブ表示
- ⑧ 状態
- ⑨ 5ボタンラベル
- ⑩ パート
- ⑪ サブタイトル
- ⑫ 設定項目
- ⑬ 設定値

- 液晶画面は、見る角度によって表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶画面のコントラストを調整するときは、[132ページ「機能設定を変更する」](#)をご参照ください。

ホームについて

ホームを押すと液晶画面に[TONE]が表示され音色選択画面になります。この画面が本機のホーム画面です。演奏する楽器を選んだり、各種機能に切り替えたりできます。



メモ

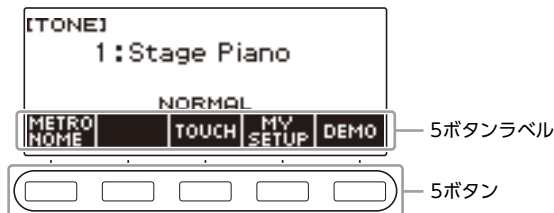
- ホーム画面を好みの画面にカスタマイズできます。詳しくは[129ページ「ホーム画面をカスタマイズする\(ホームカスタム機能\)」](#)をご参照ください。

5ボタンについて

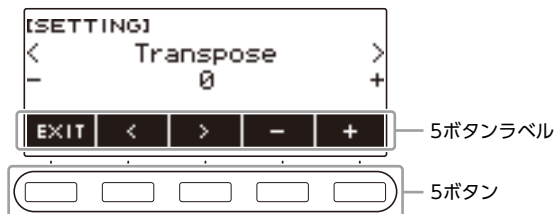
5ボタンは機能に応じて各ボタンの役割が変わり、液晶画面には各ボタンのラベルが表示されます。

5ボタンの例

■ホーム画面(音色選択画面)時



■設定変更時 (SETTING)



- 番号や数値を選択する-/+ボタンのときは、長押しすると連続して増減します。
- /+ボタンを同時に押すと、番号や数値が初期値やおすすめの値になります。
- 項目やページを変える<>ボタンのときは、長押しすると連続して変えることができます。

ボタン長押し時間を変える

ボタンを長押し操作する場合の時間を変更できます。

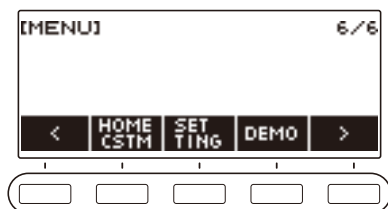
- 電源を切るときの長押し時間は変更できません。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。



2. <>ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。

4. <>ボタンで“Button Long Press Time”を選びます。



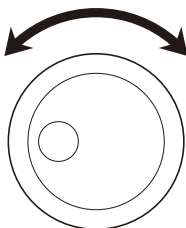
5. ダイヤルを回す、または－/＋ボタンを押して長押しの時間を選びます。

設定値	表示
短い	Short
普通	Normal
長い	Long

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

ダイヤル操作について

ダイヤルは番号(音色番号など)や数値(テンポ値など)を変更するときに使います。



メニューから機能を選ぶ

メニューからさまざまな機能を選んで呼び出すことができます。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。



2. <>ボタンを押して呼び出したい機能のボタンが表示されたページを選びます。

- ひとつ前の画面に戻る、または設定を終了するときは、EXITボタンを押します。

メニュー項目表示一覧

項目	表示
マイセットアップ	MY SETUP
メトロノーム	METRONOME
バランス	BALANCE
オクターブシフト	OCT SHIFT
サステイン	SUSTAIN
ペダル	PEDAL
ピッチベンドホイール	PITCH BEND
アルペジエーター	ARPEGGI
オートハーモナイズ	AUTO HRM
システムエフェクト	SYS FX
イコライザー	EQ
音律(スケールチューニング)	SCALE

項目	表示
Bluetooth	BLUETOOTH
メディア	MEDIA
ホームカスタム	HOME CSTM
セッティング	SETTING
デモ	DEMO

3. 呼び出したい機能のボタンを押します。

- 呼び出した機能の画面が表示されます。
- メニュー画面を終了するには、**メニュー**を押す、または1ページ目のEXITボタンを押します。

文字の入力について

ユーザーデータ(マイセットアップのデータやUSBメモリーのファイル)の名前を変更するときなどは、下記の操作で文字を入力します。



- USBメモリー(140ページ)のファイル名の最大文字数は231です。
- 画面に表示できる最大文字数は22です。文字列の文字数が22以上になるとページ情報が表示されます。



- ファイル名の先頭文字が“.”または“ ”(空白)の場合、保存できません。

文字を挿入するには

1. < > ボタンを押して文字を挿入したい場所の右にカーソルを移動させます。

2. INSERTボタンを押します。

“A”が挿入されます。

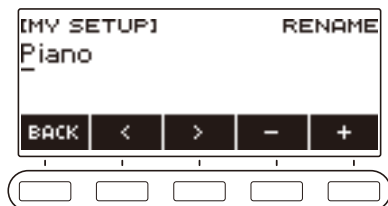
- カーソルが文字列末の右にある場合は、ダイヤルを回したり-/+ボタンを押したりしても文字を挿入できます。

文字を変更するには

1. <>ボタンを押して変更したい文字へカーソルを移動させます。

2. ダイヤルを回して文字を変更します。

－/+画面が表示されます。



- ダイヤル操作後は、－/+ボタンを押しても文字を変更できません。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 手順1、2の操作を必要なだけ繰り返します。
- USBメモリーのファイルに使用可能な文字は、下表のとおりです。

	!	#	\$	%	&	'	(	)	+	,	-	.
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	;	=	@
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
[	]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h
i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u
v	w	x	y	z	{	}	~					

(表の最初のセルは空白)

- FAT32でフォーマットされたUSBメモリーのファイルに使用可能な文字は、下表のとおりです。

\$	&	'	(	)	-	0	1	2	3	4	5	6
7	8	9	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I
J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
W	X	Y	Z	^	_	`	{	}	~			

- ユーザーデータ（マイセットアップのデータ）に使用可能な文字は、下表のとおりです。

	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,
-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
:	;	<	>	=	?	@	A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
T	U	V	W	X	Y	Z	[	]	\	^	_	`
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
{	}											

（表の最初のセルは空白）

文字を削除するには

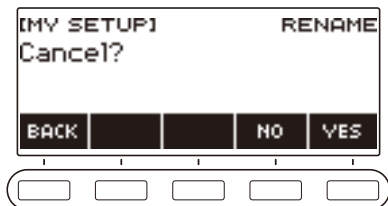
1. < > ボタンを押して削除したい文字へカーソルを移動させます。
2. DELETE ボタンを押します。

文字の入力・編集を終了する

保存など次の操作に移るには、確認画面にして、文字の編集を終了します。

1. CONFIRM ボタンを押します。
編集した文字列の確認画面が表示されます。

- 次の場合、“Cancel?”が表示されます。
 - 存在するデータやファイルの名前が変更されていない
 - 文字数が“0”



- 文字列編集を終了する場合、YES ボタンを押します。
- 文字列編集を続ける場合、NO ボタンまたは BACK ボタンを押して文字列編集画面に戻ります。

電源の入れ方、切り方

1.  (本機の電源をコントロールするボタン、以降「 (電源)」)を押して、本機の電源を入れます。

数秒後に使用可能となります。



2. 本機の電源を切るには、液晶画面が消灯するまで (電源)を長押しします。

重要

- 本機の電源を切ると、音色やリズム番号などの各種設定が初期化されます。ただし、以下の設定は保存されます。
 - MIDIアウトチャンネル(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
 - Bluetooth
 - 起動時マイセットアップ
 - オートパワーオフ機能
 - 電池の種類
 - LCDコントラスト
 - ボタン長押し時間

メモ

-  (電源)で電源を切ったあとも、本機は微電流が流れているスタンバイ状態になっています。本機を長時間使用しないとき、あるいは落雷のおそれがあるときは、必ずACアダプターをコンセントから外してください。
- 電源を入れたときに自動的にマイセットアップを読み込むように設定できます。[69ページ「起動時にセットアップを読み込む」](#)をご覧ください。
- 電源を入れるときはピッチベンドホイールから手を離してください。

オートパワーオフ機能

本機を使用中、30分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。



- 曲の再生中やAPP機能で楽器を使用しているとき、自動的に電源は切れません。

■オートパワーオフ機能をキャンセルして使う

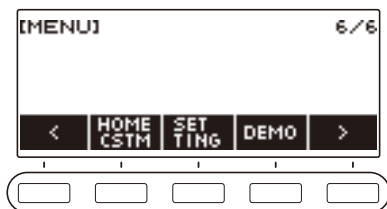
コンサートなどで演奏の合間に電源が切れないよう、オートパワーオフ機能をキャンセルして使用できます。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。



2. < > ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。

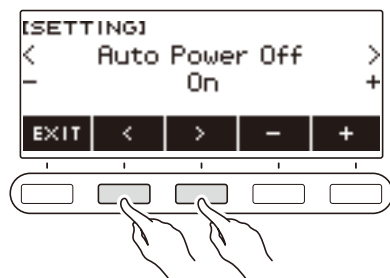


3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



4. <>ボタンで“Auto Power Off”を選びます。



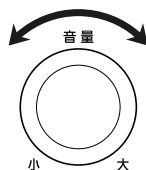
5. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押して“Off”に設定します。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

音量を調節する

1. 音量つまみを回します。

音量が変わります。



メトロノームを使う

メトロノームを使うと一定の間隔で音を刻みますので、演奏や練習のときにテンポを正しく保つことができます。自分にあったテンポで練習しましょう。

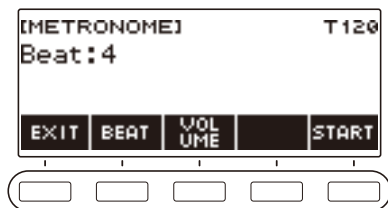
スタート/ストップ

1. ホームを押します。

ホーム画面が表示されます。

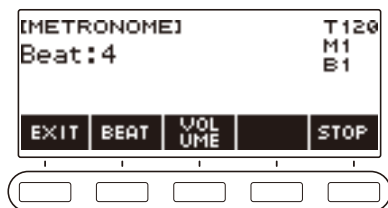
2. METRONOMEボタンを押します。

メトロノーム画面が表示されます。



3. STARTボタンを押します。

メトロノームがスタートし、小節と拍が表示されます。



4. STOPボタンを押すと、メトロノームが止まります。



メモ

- ホーム画面で▶/■を押してメトロノームを鳴らすこともできます。リズム機能やソング機能を使用しているとき、▶/■を押してもメトロノームは鳴りません。
- ソング再生中、メトロノーム機能は使用できません。
- ホームカスタム機能の設定により、ホーム画面にMETRONOMEボタンが表示されない場合があります。
- メニュー画面からメトロノーム画面に入ることもできます。

メトロノームのテンポを変える

自分の弾きたいテンポとメトロノームのテンポを合わせます。

1. テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。



2. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押してテンポを変更します。

- テンポ値は20～255の間で設定できます。
- -/+ ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

3. EXITボタンを押して設定を終了します。

拍子を変える

曲の拍子に合わせて1拍目に「チーン」と鳴らし、それ以外の拍では「カチ」と鳴らすことができます。

- 設定は、Off、1～16拍子から選べます。

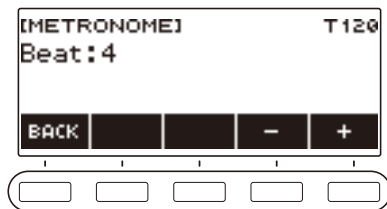
1. ホームを押します。

ホーム画面が表示されます。

2. METRONOMEボタンを押します。

メトロノーム画面が表示されます。

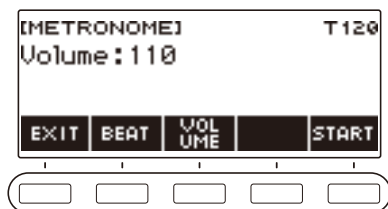
3. ダイヤルを回して拍子を変更します。



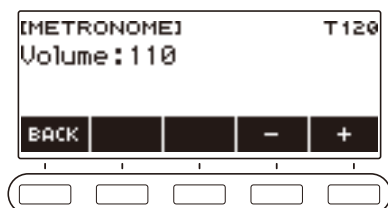
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも拍子を変更できます。
- “Off”を選ぶと「チーン」と鳴りません。拍子を気にすることなく練習したいときに使います。
- -/+ ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

メトロノームの音量を変える

1. **ホーム**を押します。
ホーム画面が表示されます。
2. **METRONOME**ボタンを押します。
メトロノーム画面が表示されます。
3. 5ボタンの**VOLUME**ボタンを押します。
メトロノームの音量設定画面が表示されます。



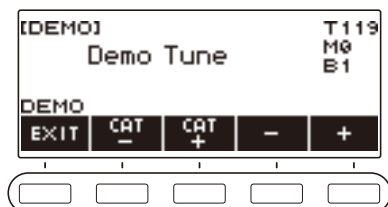
4. **ダイヤル**を回して音量を変更します。



- 音量は0～127の範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも音量を変更できます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- BEATボタンを押すと、拍子設定画面に戻ります。

デモ演奏を聴く

1. **ホーム**を押します。
ホーム画面が表示されます。
2. **DEMO**ボタンを押します。
デモ画面が表示され、デモ曲が再生されます。



- 1曲が終わると自動的に次の曲が再生されます。最後の曲が終わると1曲目に戻ります。
 - デモ機能では1曲目にデモ専用曲が再生され、以降はソング機能の1～110番目の曲が再生されます。
 - デモ専用曲の一部では、音色にサラウンド効果がかかり、**サラウンドLED**が点灯します。
 - 曲目は[167ページ「ソングリスト」](#)をご覧ください。
 - 鍵盤の音色はデモ曲と同じ音色になります。
3. デモ曲を選択したい場合は、**ダイヤル**を回す、または**-/+**ボタンを押します。
 - カテゴリー単位で選ぶ場合は、**CAT- / CAT+**ボタンを押します。
 4. 再生を止めるには**EXIT**ボタン、または**▶/■**を押します。
 - 再生が止まり、デモ画面を終了します。

メモ

- ホームカスタム機能の設定により、ホーム画面にDEMOボタンが表示されない場合があります。
- メニュー画面からデモ画面に入ることができます。

音を変えて弾く(演奏する)

いろいろな楽器の音色で弾く

この楽器はバイオリンやフルートなど、さまざまな楽器の音色で演奏ができます。同じ曲でも楽器の種類を変えて弾けば、さらに多彩な演奏が楽しめます。

音色を選んで弾く

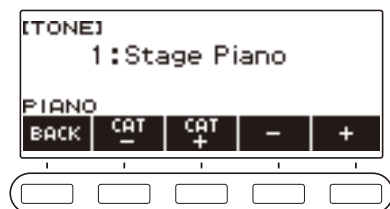
1. トーンを押します。

トーン画面になり、音色番号と音色名が表示されます。



2. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は[169ページ「音色リスト」](#)をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
- -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT-/CAT+ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

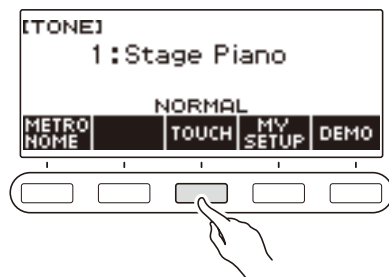


鍵盤を押す強さに対する音量を調節する(タッチレスポンス)

タッチレスポンス機能とは、鍵盤を押す強さ(速さ)で音量を変化させる機能です。タッチレスポンス機能を使うと、本物のピアノのように鍵盤を押す強さ(速さ)で音量が変化し、演奏の表現が豊かになります。

タッチレスポンスの感度を変える

1. **ホーム**を押します。
ホーム画面が表示されます。
2. TOUCHボタンを押して設定を選びます。



タッチレスポンスの設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
オフ(OFF)	強さに対する変化はありません。
ライト(LIGHT)	普通より大きな音が出やすく、軽く感じます。
ノーマル(NORMAL)	標準的な設定です。
ヘビー(HEAVY)	普通より大きな音が出にくく、重く感じます。



- ホームカスタム機能の設定により、ホーム画面にTOUCHボタンが表示されない場合があります。
- トーン画面からタッチレスポンスの設定をすることもできます。

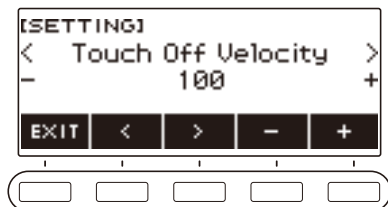
■タッチレスポンスがオフのときの音量を調節する(タッチオフベロシティ)

1. ホームを押します。

ホーム画面が表示されます。

2. TOUCHボタンを長押しします。

セッティング画面になり、タッチオフベロシティ項目が表示されます。



3. ダイアルを回す、または-/+ボタンを押して設定を変更します。

4. EXITボタンを押して設定を終了します。

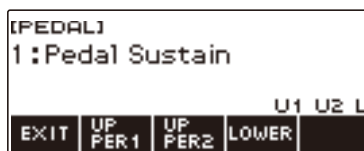
ペダルを使う

ペダルを使うと演奏にさまざまな変化がつけられます。初期状態のペダルにはペダルサステイン機能が割り当てられており、ダンパーペダルとして使用できます。

ペダルは本製品に同梱されておりません。お買い求めの販売店で別途ご購入ください。

ペダルの機能を切り替える

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **< >**ボタンで5ボタンにPEDALボタンが表示されたページを選びます。
3. PEDALボタンを押します。
ペダル画面が表示されます。



4. **ダイヤル**を回してペダルの機能を変更します。

ペダルの機能の種類は下記の表のとおりです。

設定の種類 (表示)	内容
ペダルサステイン (Pedal Sustain)	ペダルを踏んでいる間は鍵盤を離しても押したままのときと同じように音が残ります。
ソステヌート (Sostenuto)	鍵盤を押してからその鍵盤を離す前にペダルを踏むと、その音にだけペダルサステインと同じ効果がかかります。
ソフト (Soft)	ペダルを踏んでいる間に弾いた音を若干小さくします。
スタート/ストップ (Start/Stop)	▶/■と同じ動作になり、メトロノームやリズムをペダルで鳴らせるようになります。
フィルイン (Fill-In)	自動伴奏が鳴っているときにペダルを踏むと、フィルイン (92ページ) が再生されます。
アルペジエーターホールド (Arpeggiator Hold)	アルペジエーター機能 (41ページ) がオンのとき、ペダルを踏むと、アルペジエーターホールドが有効になります。

- ダイヤル操作後は、-/+ ボタンでも選択できます。
- -/+ ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACK ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXIT ボタンを押して設定を終了します。

■パートごとにペダルの効果がかからないようにする

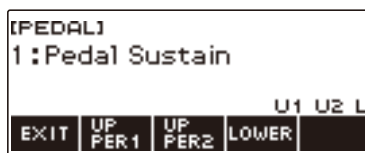
1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. <>ボタンで5ボタンにPEDALボタンが表示されたページを選びます。

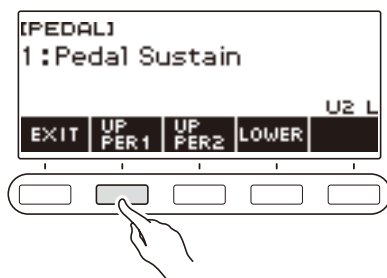
3. PEDALボタンを押します。

ペダル画面が表示されます。



4. UPPER1ボタンを押します。

- “U1”が消えてアップパー1パートにはペダルの効果がなくなります。



5. もう1回UPPER1ボタンを押すとアップパー1パートにペダルの効果がかかります。

- アップパー2パート、ロウアーパートにペダルの効果がかからないようにする場合も同様に、UPPER2ボタン、またはLOWERボタンを押します。UPPER2ボタンを押すと“U2”が、LOWERボタンを押すと“L”が消えます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。



- パートについては、[49ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす\(レイヤー、スプリット\)」](#)をご参照ください。

音の余韻を変える(サステイン)

サステインをオンにすると鍵盤を離した後の音の余韻がより長く残ります。

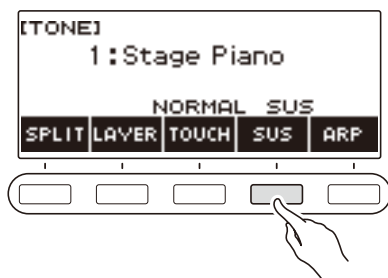
1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。



2. SUSボタンを押します。

液晶画面に“SUS”と表示されます。



3. 鍵盤を押して離します。

音が長めに残ります。

4. もう1回SUSボタンを押すとサステインがオフになります。

■音の余韻の長さを変える(サステインタイム)

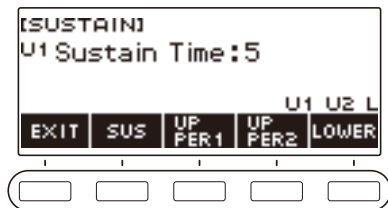
サステインがオンのときに、音の余韻の長さを変更できます。

1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。

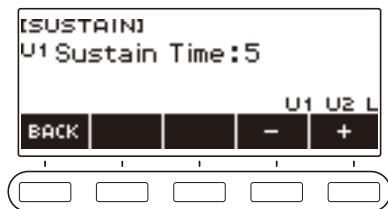
2. SUSボタンを長押しします。

サステイン画面になり、アッパー1パートのサステインタイム項目が表示されます。



3. 必要に応じてUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、またはLOWERボタンを押して、設定を変更するパートを選びます。

4. ダイアルを回して設定を変更します。



- サステイン効果の値は0～9の範囲で設定できます。
- ダイアル操作後は、-/+ボタンでも設定を変更できます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 設定を“0”にすると、パートに応じて“U1”、“U2”、“L”が消え、サステイン効果がかからなくなります。



5. EXITボタンを押して設定を終了します。



- メニューを押して、SUSTAINボタンからもサステイン画面を表示できます。
- パートについては、[49ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす\(レイヤー、スプリット\)」](#)をご覧ください。

ピッチベンドホイールを使って音の高さを変える

現在鳴っている鍵盤演奏音の音高(ピッチ)を、滑らかに上下させることができます。

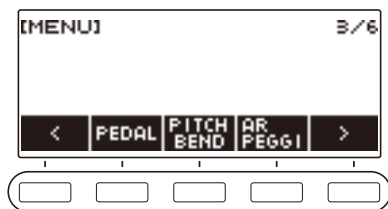
1. 右手で鍵盤を押しながら、左手でピッチベンドホイールを上下に動かします。
ホイールを動かした量に応じて、音の高さが変わります。



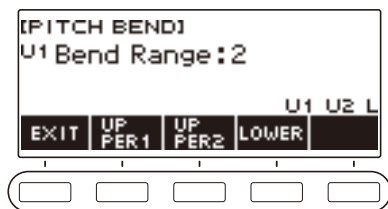
ピッチベンドホイールを使ったときの音の高さの変化量を変える

ピッチベンドホイールを上限や下限まで動かしたときの音の高さの変化量をパートごとに半音単位で変更できます。

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンにPITCH BENDボタンが表示されたページを選びます。

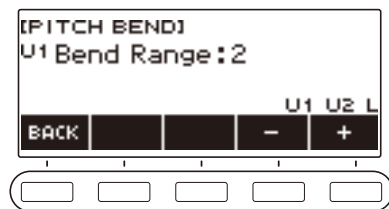


3. PITCH BENDボタンを押します。
ピッチベンダー画面になり、アッパー1パートのピッチベンドレンジ項目が表示されます。



4. 必要に応じてUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、LOWERボタンを押して設定を変更するパートを選びます。

5. ダイヤルを回して設定を変更します。



- ピッチベンドレンジは0～24の範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、－/＋ボタンでも設定を変更できます。
- －/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 設定を“0”にすると、パートに応じて“U1”、“U2”、“L”が消え、ピッチベンダーの効果がかからなくなります。



6. EXITボタンを押して設定を終了します。



メモ

- パートについては、[49ページ](#)「2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)」をご覧ください。

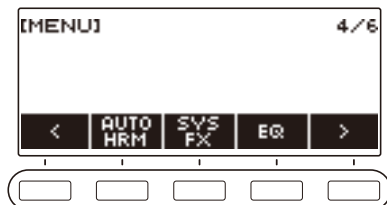
音の響きを変える(リバーブ)

リバーブを使うと音に残響音を加えることができます。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. < > ボタンで5ボタンにSYS FXボタンが表示されたページを選びます。



3. SYS FXボタンを押します。

システムエフェクト画面が表示されます。



4. ダイアルを回してリバーブのタイプを選択します。

リバーブのタイプは下記の表のとおりです。

リバーブタイプ	表示
オフ	Off
ルーム1～5	Room 1～5
ラージルーム1～2	Large Room 1～2
ホール1～5	Hall 1～5
スタジアム1～2	Stadium 1～2
プレート1～2	Plate 1～2
ディレイ1～2	Delay 1～2
教会	Church
聖堂	Cathedral

- ダイアル操作後は、-/+ボタンでもリバーブのタイプを選択できます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

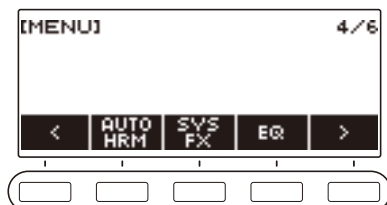
鍵盤用とソング用のリバーブ効果の相互反映の仕方を変える

鍵盤演奏音と内蔵曲の再生とで、リバーブの効果を同じ設定にしたり、互いに影響しないようにしたりできます。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. <>ボタンで5ボタンにSYS FXボタンが表示されたページを選びます。



3. SYS FXボタンを押します。

システムエフェクト画面が表示されます。



4. SONG REVボタンを押して設定を変更します。

設定の種類は以下の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
同期する(SYNC)	鍵盤用リバーブを設定するとソング用リバーブも同じ効果に変わります。また、曲に応じてソング用リバーブの効果が変わると鍵盤用リバーブも同じ設定に変わります。
鍵盤用リバーブで強制される(FORCE KEYBOARD)	ソング用リバーブの効果が鍵盤用リバーブの設定と同じ効果になります。
影響しない(NOT AFFECT)	鍵盤用リバーブの設定と曲に応じたソング用リバーブの効果の変化が互いに影響しなくなります。

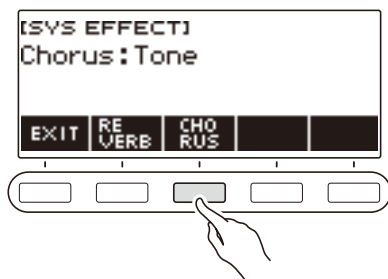
音に厚みをつける(コーラス)

コーラスとは音に厚みや広がりを加える機能のことです。

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **< >**ボタンで5ボタンに**SYS FX**ボタンが表示されたページを選びます。
3. **SYS FX**ボタンを押します。
システムエフェクト画面が表示されます。



4. **CHORUS**ボタンを押します。



5. **ダイヤル**を回してコーラスのタイプを選びます。
コーラスのタイプは以下の表のとおりです。

設定の種類	表示
音色ごとのおすすめコーラス	Tone
コーラス1～6	Chorus 1～6
フランジャー1～4	Flanger 1～4

- ダイヤル操作後は、**-/+**ボタンでもコーラスのタイプを変更できます。
- **-/+**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- **BACK**ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- **REVERB**ボタンを押すと、リバーブ画面に戻ります。

6. **EXIT**ボタンを押して設定を終了します。

広がりのある音にする(サラウンド)

サラウンドをオンにすると、擬似的な立体音響(バーチャルサラウンド効果)が得られます。

1. サラウンドを押します。

サラウンドがオンになります。

- **サラウンド**LEDが点灯します。



- セッティング画面からオンにすることもできます。

2. もう1回サラウンドを押すとサラウンドがオフになります。

- **サラウンド**LEDが消灯します。



- ヘッドホン使用時は、サラウンドの効果はかかりません。
- ヘッドホンを接続するとサラウンド設定がオフになります。

アルペジオフレーズを自動的に鳴らす(アルペジエーター)

アルペジエーターを使うと、鍵盤を押さえるだけで、アルペジオ(分散和音)や、さまざまなフレーズが自動的に再生されます。押さえている和音からアルペジオが再生されるタイプや、さまざまなフレーズを自動的に再生するものなど、数多くのタイプから選べます。

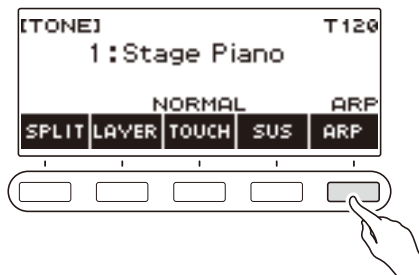
1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。



2. ARPボタンを押します。

液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。



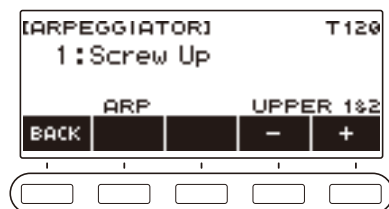
- AHボタンが表示されている場合、ARPボタンに切り替えてください(46ページ)。

3. ARPボタンを長押しします。

アルペジエーター画面になり、現在選択しているアルペジエーターのタイプ番号と名前が表示されます。



4. ダイヤルを回してアルペジエーターのタイプを選びます。



- アルペジエータータイプは、1～100の範囲で設定できます。[185ページ「アルペジエーターリスト」](#)をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ ボタンを押してもタイプを選べます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. 鍵盤を押し続けます。

押した鍵盤に応じて、アルペジエーター機能による音が鳴ります。

6. 鍵盤から指を離します。

アルペジエーター機能による音が止まります。

7. ARPボタンを押すと、アルペジエーター機能がオフになります。

液晶画面から“ARP”が消えます。

- アルペジエーター画面でARPボタンを押しても機能のオン/オフを切り替えることができます。

8. EXITボタンを押して設定を終了します。



メモ

- メニュー画面からアルペジエーター画面に入ることができます。

■アルペジエータータイプのおすすめ設定にする

1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。

2. ARPボタンを押します。

液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。

3. ARPボタンを長押しします。

アルペジエーター画面が表示されます。

4. ARPボタンを長押しします。

液晶画面に一時的に“RECOMMENDED”と表示され、音色がアルペジエータータイプのおすすめ設定に変わります。



■鍵盤を離してもアルペジエーターが鳴り続けるようにする**1. トーンを押します。**

トーン画面が表示されます。

2. ARPボタンを押します。

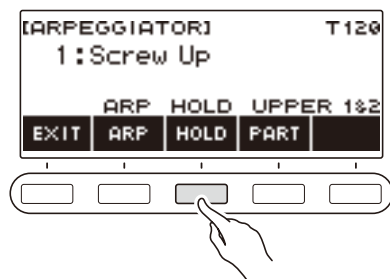
液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。

3. ARPボタンを長押しします。

アルペジエーター画面が表示されます。

4. HOLDボタンを押します。

液晶画面に“HOLD”と表示され、アルペジエーターホールド機能がオンになります。

**5. 鍵盤を押して離します。**

鍵盤から指を離してもアルペジエーター機能による音が鳴り続けます。

6. もう1回HOLDボタンを押すと音が止まります。

液晶画面の“HOLD”が消え、アルペジエーターホールド機能がオフになり音が止まります。

■アルペジエーター演奏による音が鳴るパートを変える

1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。

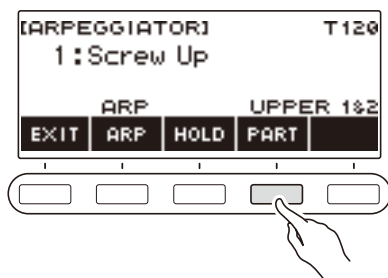
2. ARPボタンを押します。

液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。

3. ARPボタンを長押しします。

アルペジエーター画面が表示されます。

4. PARTボタンを押してアルペジエーター機能で音を鳴らすパートを選びます。



設定できるパートは以下の表のとおりです。

設定	表示
アッパー1&アッパー2	UPPER 1&2
アッパー1	UPPER 1
アッパー2	UPPER 2
ロウアー	LOWER

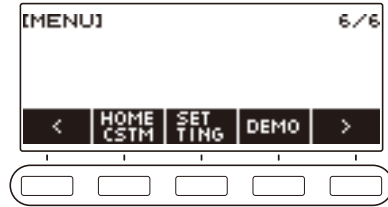


- パートについては、[49ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす\(レイヤー、スプリット\)」](#)をご覧ください。

ARP(アルペジエーター)ボタンからAH(オートハーモナイズ)ボタンへ切り替える

アルペジエーター機能(41ページ)とオートハーモナイズ機能(47ページ)は、1つのボタンを共有しています。

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. **SETTING**ボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **<>**ボタンで“ARP/AH Button”を選びます。
5. ダイアルを回す、または-/+ボタンを押してボタンを切り替えます。
ARPボタンからAHボタンに切り替わると、トーン画面にAHボタンが表示されます。



6. **EXIT**ボタンを押して設定を終了します。

メロディー音にハーモニーを付ける(オートハーモナイズ)

リズム機能にてコードを入力した場合やソング機能にてコード曲を再生した場合など、コードが指定されているときにメロディー音にハーモニーを付ける機能です。

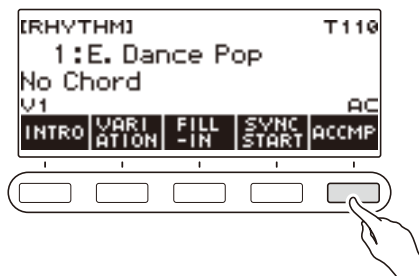
ここでは、リズム機能にてコードを入力する場合を例に手順を説明します。

1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ACCMPボタンを押します。

コード入力が有効になります。

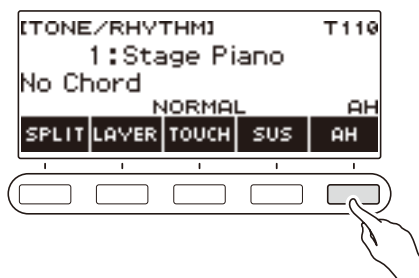


3. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。

4. AHボタンを押します。

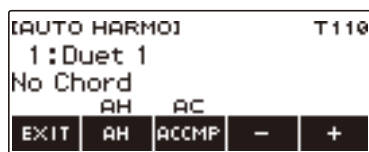
液晶画面に“AH”と表示され、オートハーモナイズ機能がオンになります。



- ARPボタンが表示されている場合、AHボタンに切り替えてください(46ページ)。

5. AHボタンを長押しします。

オートハーモナイズ画面が表示されます。



6. ダイアルを回すか、-/+ボタンを押してオートハーモナイズのタイプを選びます。

- オートハーモナイズタイプは1～12の範囲で設定できます。

タイプ(表示)	内容
1: Duet 1	演奏したメロディーの下に、クローズな(2～4度ほど離れた)ハーモニーを1音加えます。
2: Duet 2	演奏したメロディーの下に、オープンな(4～6度以上離れた)ハーモニーを1音加えます。
3: Country	カントリーの演奏に適したハーモニーを加えます。
4: Octave	1オクターブ下の音を加えます。
5: 5th	5度上の音を加えます。
6: 3-Way Open	2声(演奏したメロディーと合わせて3声)のオープンハーモニーを加えます。
7: 3-Way Close	2声(演奏したメロディーと合わせて3声)のクローズハーモニーを加えます。
8: Strings	ストリングス演奏に適したハーモニーを加えます。
9: 4-Way Open	3声(演奏したメロディーと合わせて4声)のオープンハーモニーを加えます。
10: 4-Way Close	3声(演奏したメロディーと合わせて4声)のクローズハーモニーを加えます。
11: Block	ブロックコード音を加えます。
12: Big Band	ビッグバンド演奏に適したハーモニーを加えます。

7. コード入力鍵盤内を押してコードを入力しながらメロディーを弾きます。

入力したコードに応じてメロディー音にハーモニーが付きます。

8. AHボタンを押すと、オートハーモナイズ機能がオフになります。

液晶画面から“AH”が消えます。

- オートハーモナイズ画面でAHボタンを押しても機能のオン/オフを切り替えることができません。
- リズム機能を使用中は、オートハーモナイズ画面のACCMPボタンを押してもコード入力鍵盤内の有効/無効を切り替えることができます。

9. EXITボタンを押して設定を終了します。



- メニュー画面からオートハーモナイズ画面に入ることができます。

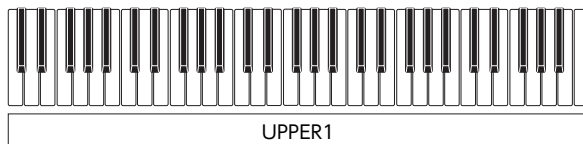
2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)

2つの音色を重ねて鳴らしたり(レイヤー)、鍵盤を左右に分けてそれぞれ異なる音色で演奏したり(スプリット)することができます。レイヤーとスプリットを組み合わせて、3つの音色を同時に使うこともできます。

単一で鳴らすときに使うパートをアップパー1 (UPPER1) パート、2音色を重ねて鳴らすときの2つ目のパートをアップパー2 (UPPER2) パート、鍵盤を左右に分けて鳴らすときの低音部に使うパートをロウアー (LOWER) パートと呼びます。

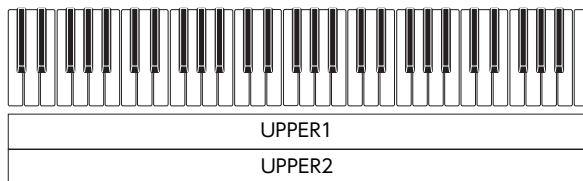
- **鍵盤全体で1つの音色を鳴らす (28ページ)**

アップパー1パートだけを使います(レイヤー オフ、スプリット オフ)。



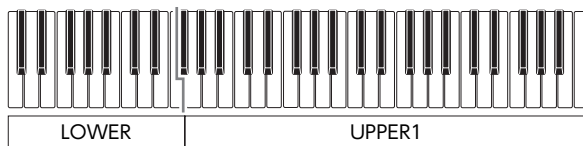
- **鍵盤全体で2つの音色を重ねて鳴らす (51ページ)**

アップパー1パートとアップパー2パートを同時に使います(レイヤー オン、スプリット オフ)。



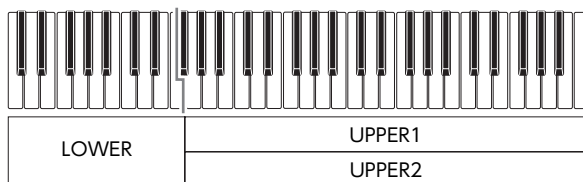
- **鍵盤を左右に分けて、それぞれの鍵域で異なる1音色を鳴らす (52ページ)**

アップパー1パートとロウアーパートを同時に使います(レイヤー オフ、スプリット オン)。



- 鍵盤を左右に分けて、右側の鍵域では2つの音色を重ねて鳴らし、左側の鍵域では1音色を鳴らす(51、52ページ)

アッパー1、アッパー2、ロウアーの3パートを同時に使います(レイヤー オン、スプリット オン)。



メモ

- 音色を変更する対象のパートは、レイヤーをオンにするとアッパー2パートになり、スプリットをオンにするとロウアーになります。
- スプリットとレイヤーを同時に使っている間は、鍵盤のロウアーパートの音色を選ぶことができます。

2つの音色を重ねる(レイヤー)

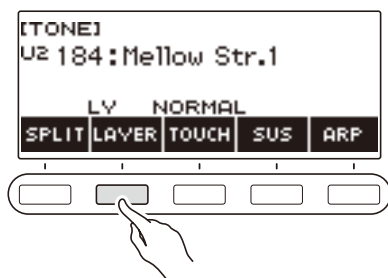
1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。



2. LAYERボタンを押します。

音色番号の左に“U2”、下に“LY”が表示されます。“U2”はアップパー2 (UPPER2) パートの略です。



3. ダイアルを回して重ねる音色を選びます。

- 音色は[169ページ「音色リスト」](#)をご参照ください。
- ダイアル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
- -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT- / CAT+ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. 鍵盤を弾いてみましょう。

選んだ音色が重なって鳴ります。

- もう1回LAYERボタンを押すとレイヤーがオフになります。

鍵盤の高音域と低音域で音色を変える(スプリット)

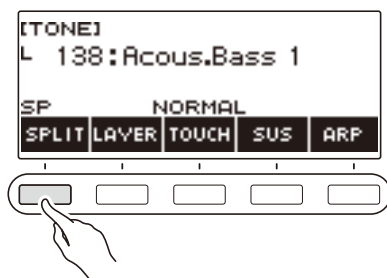
1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。



2. SPLITボタンを押します。

音色番号の左に“L”、下に“SP”が表示されます。“L”はロウアー (LOWER) パートの略です。

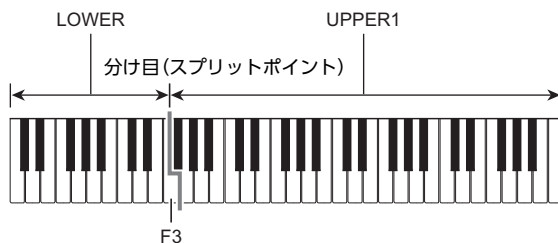


3. ダイアルを回して鍵盤の低音域の音色を選びます。

- 音色は[169ページ「音色リスト」](#)をご参照ください。
- ダイアル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
- -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT- / CAT+ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. 鍵盤の低音域を弾いてみましょう。

選んだ音色が鳴ります。



- もう1回SPLITボタンを押すとスプリットがオフになります。

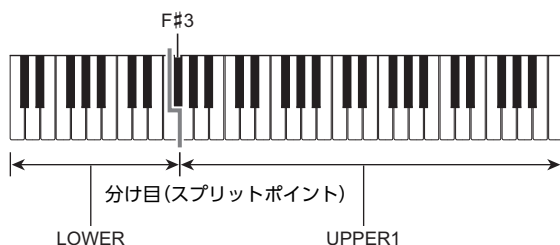
■スプリットの分け目を変える(スプリットポイント)

1. トーンを押します。

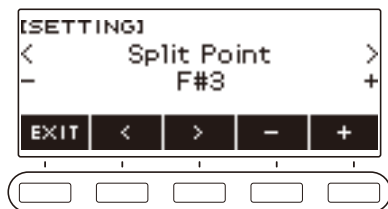
トーン画面が表示されます。

2. SPLITボタンを長押しします。

セッティング画面になりスプリットポイント項目が表示されます。



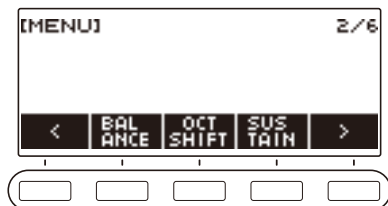
3. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押して分け目となる鍵を変更します。



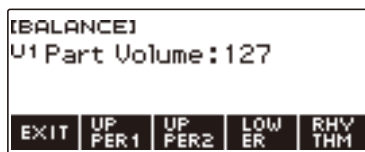
4. EXITボタンを押して設定を終了します。

鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス)

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンにBALANCEボタンが表示されたページを選びます。



3. BALANCEボタンを押します。
バランス画面になりアップパー1パートの音量設定値が表示されます。



4. 必要に応じてUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、LOWERボタン、RHYTHMボタンを押して、音量調節する項目を選びます。
5. ダイヤルを回して設定値を変更します。
-/+画面が表示されます。



- 値は、0～127の間で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも設定を変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。



- リズム音量は86ページ「リズムの音量を変える」の操作でも変更できます。

音の高さをオクターブ単位で変える(オクターブシフト)

音の高さをオクターブ単位で上げ下げできます。

アッパーの音の高さをオクターブ単位で変える(アッパーオクターブシフト)

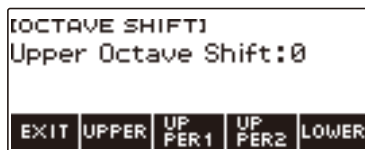
アッパーパートの音の高さをオクターブ単位で上げ下げします。

1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。

2. LAYERボタンを長押しします。

オクターブシフト画面になりアッパーオクターブシフト項目が表示されます。



3. ダイヤルを回してシフト量を変更します。

- -3~+3オクターブの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでもシフト量の変更ができます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. EXITボタンを押して設定を終了します。



- **メニュー**を押して、OCT SHIFTボタンからもオクターブシフト画面を表示できます。

パートごとに音の高さをオクターブ単位で変える(パートオクターブシフト)

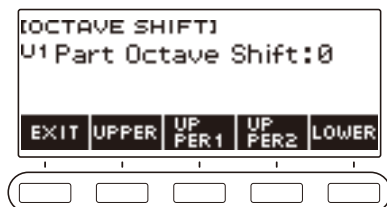
1. トーンを押します。

トーン画面が表示されます。

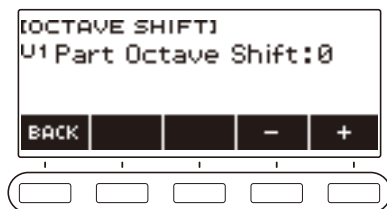
2. LAYERボタンを長押しします。

オクターブシフト画面が表示されます。

3. 音の高さを変えたいパートに対応するボタンを押します。



4. ダイアルを回してシフト量を変更します。



- -3~+3オクターブの範囲で設定できます。
- ダイアル操作後は、-/+ボタンでもシフト量の変更ができます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。



メモ

- 手順4で選んだパートの音色を変更した場合、パートオクターブシフト値は変更した音色のおすすめの値になります。音色のおすすめ値については、[169ページ「音色リスト」](#)をご覧ください。
- **メニュー**を押して、OCT SHIFTボタンからもオクターブシフト画面を表示できます。

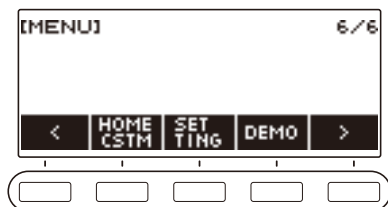
音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ)

音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたいときに便利です。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. < > ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



4. < > ボタンで“Transpose”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押して設定を変更します。

- 上下1オクターブ(-12から+12半音まで)の範囲で設定できます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

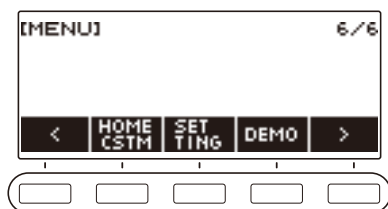
6. EXITボタンを押して設定を終了します。

音の高さを微調整する (チューニング)

A4の音を基準に楽器全体の音の高さを調整することができます。(0.1Hz単位)



1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **< >**ボタンで5ボタンに**SETTING**ボタンが表示されたページを選びます。



3. **SETTING**ボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



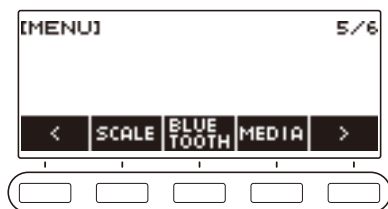
4. **< >**ボタンで**"Tuning"**を選びます。
5. **ダイヤル**を回す、または**-/+**ボタンを押して**チューニング**を調節します。
 - 周波数は415.5～465.9Hzの範囲で設定できます。
 - **-/+**ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
6. **EXIT**ボタンを押して設定を終了します。

鍵盤の音律(スケールチューニング)を変える

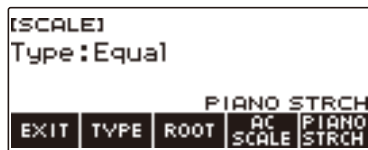
鍵盤の音律を設定して通常の音律(12平均律)以外の音律を使う音楽(インド音楽、アラビア音楽、クラシック音楽など)の演奏ができます。17種類のプリセットの音律から、好きな音律を選ぶことができます。

■音律を変える

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンに**SCALE**ボタンが表示されたページを選びます。



3. **SCALE**ボタンを押します。
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。



4. ダイアルを回して音律を選びます。

設定できる音律は以下の表のとおりです。

設定値(表示)	音律名
Equal	平均律
Pure Major	純正律長調
Pure Minor	純正律短調
Pythagorean	ピタゴラス音律
Kirnberger 3	キルンベルガー第III法
Werckmeister	ヴェルクマイスター第1技法第3法
Mean-Tone	ミーントーン(中全音律)
Rast	ラスト
Bayati	バヤティ
Hijaz	ヒジャーズ
Saba	サバ
Dashti	ダシュティ
Chahargah	チャハルガー
Segah	セガー
Gurjari Todi	グジャリ・トーディ
Chandrakauns	チャンドラコونس
Charukeshi	チャルケシ

- ダイアル操作後は、－/＋ボタンでも音律を選べます。
- －/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

■音律の基音を変える

1. メニューを押します。

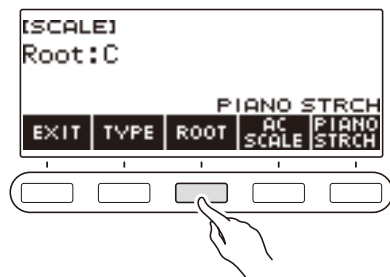
メニュー画面が表示されます。

2. <>ボタンで5ボタンにSCALEボタンが表示されたページを選びます。

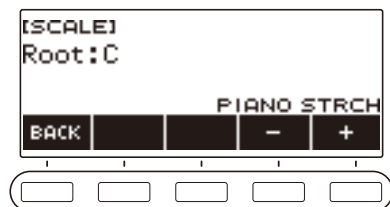
3. SCALEボタンを押します。

音律(スケールチューニング)画面が表示されます。

4. ROOTボタンを押します。



5. ダイヤルを回して設定を変更します。

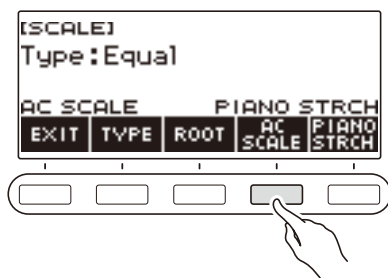


- 基音はC～Bの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、-/+ ボタンを押しても設定を変更できます。
- -/+ ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

■リズム伴奏にも設定した音律を反映する

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンにSCALEボタンが表示されたページを選びます。
3. SCALEボタンを押します。
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。
4. AC SCALEボタンを押します。
“AC SCALE”が表示され、リズム伴奏にも設定した音律が反映されます。

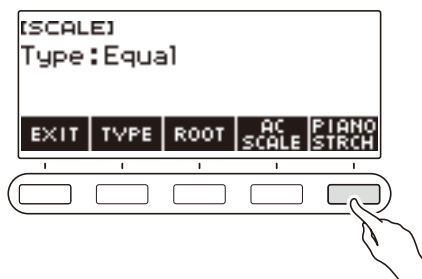


5. もう1回AC SCALEボタンを押すとリズム伴奏の音律設定が解除されます。
“AC SCALE”が消えます。
6. EXITボタンを押して設定を終了します。

■ピアノのストレッチチューニングをオフにする

ストレッチチューニングとは、平均律に比べ高音はより高く、低音はより低くすることで、高音と低音との周波数差を拡げる調律方法です。

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンにSCALEボタンが表示されたページを選びます。
3. **SCALE**ボタンを押します。
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。
4. **PIANO STRCH**ボタンを押します。
“PIANO STRCH”が消え、ピアノのストレッチチューニングがオフになります。



5. もう1回**PIANO STRCH**ボタンを押すとピアノのストレッチチューニングがオンになります。
“PIANO STRCH”が表示されます。
6. **EXIT**ボタンを押して設定を終了します。

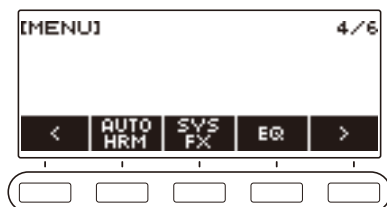
音質を補正する(イコライザー)

特定の音域を強調したり、音の印象を柔らかくしたりといった音質補正の設定を選ぶことができます。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. < > ボタンで5ボタンにEQボタンが表示されたページを選びます。



3. EQボタンを押します。

イコライザー画面が表示されます。



4. ダイアルを回すか、-/+ボタンを押して設定を変更します。

イコライザーの設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
スタンダード (Standard)	通常の設定
ラウドネス (Loudness)	全体の音を強くします。
トレブル + (Treble +)	高音を強調します。
ベース + (Bass +)	低音を強調します。
メロウ (Mellow)	柔らかい印象の音にします。
ブライト (Bright)	明るい印象の音にします。
ロック (Rock)	ロックに最適な音にします。
ジャズ (Jazz)	ジャズに最適な音にします。
ダンス (Dance)	ダンスに最適な音にします。
クラシック (Classic)	クラシックに最適な音にします。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

楽器の設定を保存する・読み込む(マイセッアップ)

本機のセッアップ(音色やリズムなどの設定一式)を4セッ保存することができます。保存したセッアップは、特定の曲を演奏する際など、必要に応じて呼び出すことができます。



- マイセッアップには、あらかじめ4セッが保存されています。セッアップを新たに保存する場合、既存のセッアップに上書き保存されます。

マイセッアップに保存する

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. MY SETUPボタンを押します。

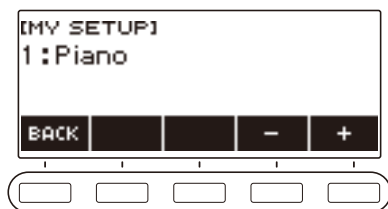
マイセッアップ画面が表示されます。



- ホーム画面からマイセッアップ画面に入ることもできます。
- ホームカスタム機能の設定により、ホーム画面にMY SETUPボタンが表示されない場合があります。

3. ダイヤルを回して保存先にしたいセッアップ番号を選びます。

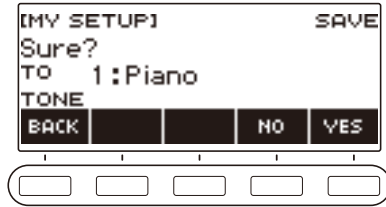
−/+画面が表示されます。



- セッアップ番号は1〜4の範囲で選べます。
- ダイヤル操作後は、−/+ボタンを押してもセッアップ番号を選べます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. SAVEボタンを押します。

液晶画面に“Sure?”と表示され、現在使用している主要の機能名(トーン/リズム/ソング/レジストレーション)が表示されます。



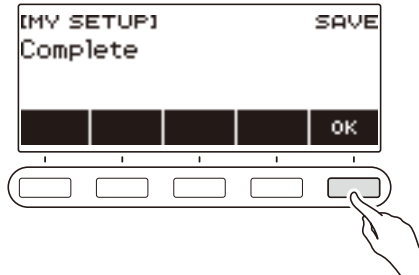
5. YESボタンを押します。

現在の設定内容が保存されます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。マイセッティングアップ画面の始めに戻ります。

6. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

設定の保存を終了します。



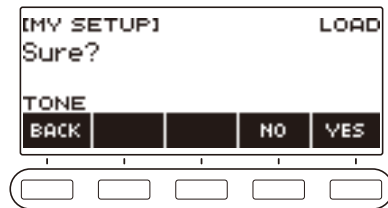
保存できる項目

マイセッアップで以下の項目を保存できます。

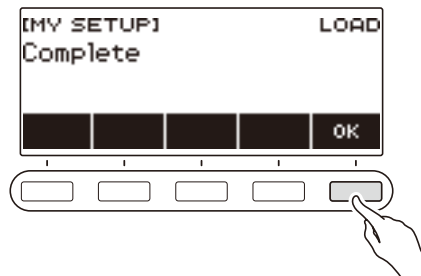
- 使用中の機能(トーン/リズム/ソング/レジストレーション)
- 音色(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- タッチレスポンス
- タッチオフベロシティ
- ペダル
- ペダル効果パート(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- サステイン
- サステインタイム(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ピッチベンドレンジ(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- レイヤー
- スプリット
- スプリットポイント
- バランス(アッパー1、アッパー2、ロウアー、リズム)
- アッパーオクターブシフト
- パートオクターブシフト(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- トランスポーズ
- サラウンド
- リバーブ
- ソングリバーブ
- コーラス
- イコライザー
- 音律タイプ
- 音律基音
- 伴奏スケール
- ピアノストレッチチューニング
- チューニング
- アルペジエーター(タイプ、ホールド、パート)
- オートハーモナイズ
- ARP/AHボタン
- メトロノーム拍子
- メトロノーム音量
- テンポ
- テンポタップスタート
- オーディオインセンタークャンセル
- リズム(番号、パターン、フィル、アカンプ、コードモード、シンクロスタート、シンクロストップ、音量、自動設定、操作タイプ)
- レジストレーション(バンク、フリーズ、フリーズ項目、自動終了)
- ソング(番号、カウント、パートオフ、トーンシンク、音量、SMFパート)
- マルチトラック記録曲設定(トラックミュート、ミキシング)
- 記録設定(拍子、カウント、パートオフ、トラック)
- ホームカスタム

マイセッティングアップから読み込む

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **MY SETUP**ボタンを押します。
マイセッティングアップ画面が表示されます。
3. **ダイヤル**を回して読み込みたいセッティング番号を選びます。
4. **LOAD**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示され、保存している主要の機能名(トーン/リズム/ソング/レジストレーション)が表示されます。



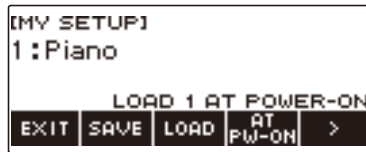
5. **YES**ボタンを押します。
保存している設定内容が読み込まれます。
 • キャンセルする場合は、NOボタンを押します。マイセッティングアップ画面の始めに戻ります。
6. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、**OK**ボタンを押します。
設定の読み込みを終了します。



起動時にセッアップを読み込む

本機の電源を入れたときに、保存したセッアップを読み込むことができます。

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **MY SETUP**ボタンを押します。
マイセッアップ画面が表示されます。
3. ダイアルを回して起動時に読み込むセッアップ番号を選びます。
4. **AT PW-ON**ボタンを押します。
手順3で選んだ番号が起動時に読み込まれるようになります。



5. 起動時に読み込まないようにするには、同じセッアップ番号を選んで、もう1回 **AT PW-ON**を押します。
6. **EXIT**ボタンを押して設定を終了します。

マイセッアップの名前を変える

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **MY SETUP**ボタンを押します。
マイセッアップ画面が表示されます。
3. ダイアルを回して名前を変更したいセッアップ番号を選びます。
4. **>**ボタンで5ボタンに**RENAME**ボタンが表示されたページを選びます。



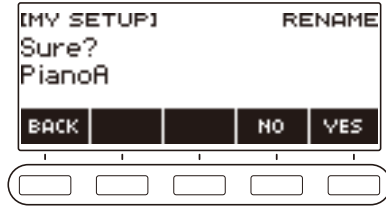
5. RENAMEボタンを押します。

6. データ名を編集します。

- 文字の編集や確認操作については、[18ページ「文字の入力について」](#)をご参照ください。

7. データ名を確認するには、CONFIRMボタンを押します。

液晶画面に“Sure?”と表示されます。



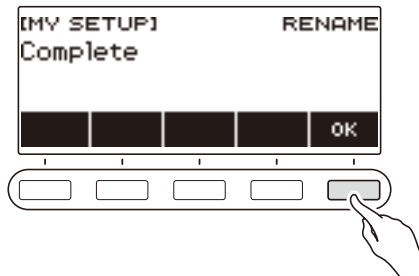
8. YESボタンを押します。

名前が変更されます。

- データ名の編集画面に戻る場合は、NOボタンを押します。

9. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

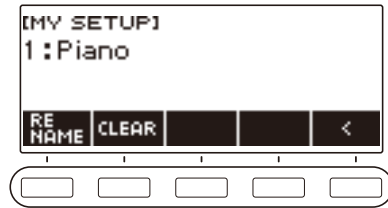
名前の変更を終了します。



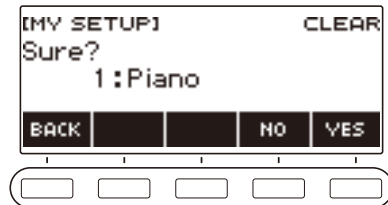
- マイセットアップ名の最大文字数は12です。

マイセッアップを消去する

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **MY SETUP**ボタンを押します。
マイセッアップ画面が表示されます。
3. ダイアルを回して消去したいセッアップ番号を選びます。
4. **>**ボタンで5ボタンに**CLEAR**ボタンが表示されたページを選びます。



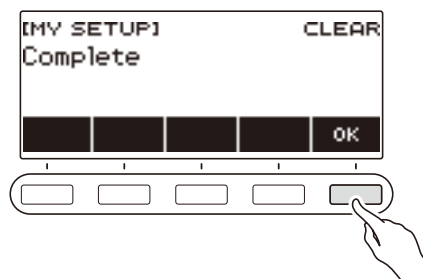
5. **CLEAR**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



- **メニュー**を長押ししてもマイセッアップを消去できます。

6. **YES**ボタンを押します。
選択したマイセッアップが消去されます。
- キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。

- 7.** 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
セットアップの消去を終了します。



ソング(内蔵曲)を鳴らす

ソングについて

ソング (SONG) とはふつう「歌」のことを意味しますが、本機では曲データのことを指します。ソングを鳴らして聴いてみましょう。また、曲を聴くだけでなく曲に合わせて練習することもできます。

ソング機能を使う

1. ソングを押します。

ソング画面が表示され、ソング機能が使えるようになります。



2. ソング機能を終了するには、ホームを押す、またはトーンを長押しします。

いろいろなソングを鳴らす

スタート/ストップする

1. ソングを押します。

ソング画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してソングを選びます。

液晶画面にカテゴリー名が表示されます。



- 曲目は167ページ「ソングリスト」をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ ボタンを押してもソングを選ぶことができます。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT- /CAT+ ボタンを押します。
- BACK ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

3. ▶/■を押して再生します。

液晶画面に小節と拍が表示されます。

- コード付きソングを再生しているときは、液晶画面にコードが表示されます。



4. もう1回▶/■を押すと再生を停止します。



- メトロノームを再生していた場合、ソング機能に入ると再生を停止します。代わりに曲に合わせてカウントを鳴らすことができます。[80ページ「ソングに合わせてカウント音を鳴らす」](#)をご覧ください。
- 鍵盤用リバーブの設定が、選んだ曲のおすすめのリバーブタイプ設定にならないようにするには、リバーブ設定を“NOT AFFECT”にしてください。[38ページ「鍵盤用とソング用のリバーブ効果の相互反映の仕方を変える」](#)をご覧ください。

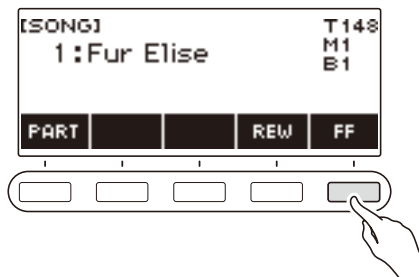
早送り/早戻し

音楽プレーヤーのように、ソングの早送り／早戻しができます。

■早送り

ソング再生中にFFボタンを押すとソングを早送りします。

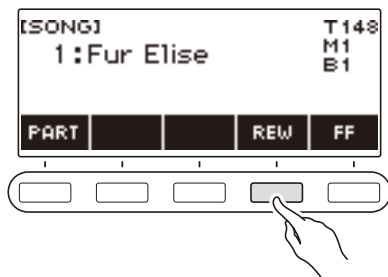
- FFボタンを1回押すと1小節先に進み、長押しすると連続して小節を進めます。



■早戻し

ソング再生中にREWボタンを押すとソングを早戻しします。

- REWボタンを1回押すと1小節前に戻し、長押しすると連続して小節を戻します。



ソングのテンポ(速さ)を変える

難しいフレーズはソング再生のテンポ(速さ)を変えて練習してみましょう。

1. ソングを押します。

ソング画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してテンポを変えたいソングを選びます。

3. テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。



4. ダイヤルを回すか、-/+ボタンを押してテンポを変更します。

- テンポ値は20～255の間で設定できます。
- -/+ボタンを同時に押すと、ソングのおすすめの値に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

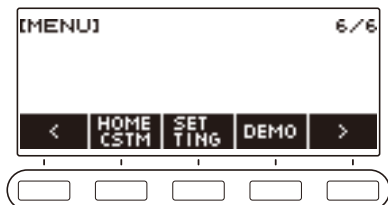
ソングの音量を変える

自分で弾く音量とソング再生の音量のバランスを変えてみましょう。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. <>ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



4. <>ボタンで“Song Volume”を選びます。

5. ダイアルを回す、または-/+ボタンを押してソングの音量を変更します。

- 音量は0~127の間で設定できます。
- -/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

ソング再生中に鍵盤の音色を変える

1. ソング再生中にトーンを押します。

液晶画面に音色番号と音色名が表示されます。

2. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は[169ページ「音色リスト」](#)をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも音色を選べます。
- -/+ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

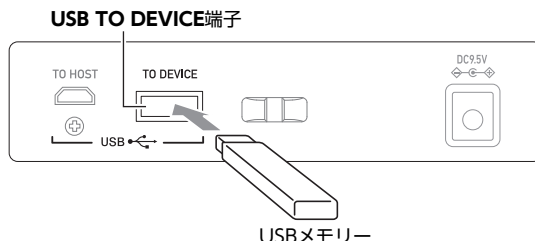


USBメモリーの曲を選ぶ

USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダに保存されているMIDIファイル※を、内蔵ソングと同様に再生することができます。USBメモリーにMIDIファイルを保存する操作については、[141ページ「本機のデータをUSBメモリーに保存する」](#)をご参照ください。

※標準MIDIファイル(SMFフォーマット0/1)、およびカシオMIDIファイル(CMF形式)

1. USBメモリーを本機のUSB TO DEVICE端子に装着します。



- USBメモリーを本機に装着して最初にUSBメモリーを操作するとき、あるいは電源投入後に最初にUSBメモリーを操作するとき、本機のシステムがUSBメモリーとデータをやり取りする準備(マウント)を行うため、一時的に本機の操作ができなくなる場合があります。
- マウント中は、液晶表示部に“MOUNTING”と表示されます。
- マウント中は、本機を操作しないでください。
- 本機がマウントを完了し、操作が可能になるまで数十秒間かかることがあります(この間、液晶表示部には“LISTING”と表示されます)。
- マウントは、本機にUSBメモリーを装着するたびに実行されます。

2. ダイヤルを回して曲を選びます。

- ソング番号は、USBメモリーに保存されているMIDIファイルのファイル名昇順に、自動的に振られます。ファイル名昇順で先頭のMIDIファイルが、ソング番号179番になります。



- 曲によっては読み込みに時間がかかる場合があり、液晶表示部に“LOADING”と進捗が%で表示されます。



- USBメモリー曲に割り当てられた番号のみを選ぶことができます。
- USBメモリー曲のカテゴリーに表示しきれない曲は選べません。

鍵盤音色を曲と同じ音色にする(トーンシンク機能)

鍵盤の音色をソング(曲)と同じ音色にして、一緒に弾いてみましょう。

1. ソングを押します。

ソング画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してソングを選びます。

3. ソングを長押しします。

液晶画面に一時的に“TONE SYNC ON”と表示されます。



- トーンシンク機能がオンのときは“TS”が表示されます。



トーンシンク機能オン

4. もう1回ソングを長押しするとトーンシンク機能がオフになります。

液晶画面に一時的に“TONE SYNC OFF”と表示されます。



メモ

- トーンシンク機能がオンのとき、ソングを選ぶと、選んだソングのおすすめ設定に自動で変わります。
- 1曲の中で音色が変わる場合、メロディーの音色が変化すると鍵盤演奏の音色も変化します。
- リバーブもソングのおすすめ設定になります。
- 音色、またはリバーブを変更すると、トーンシンク機能がオフになります。
- トーンシンク機能がオンのとき、アップーオクターブシフトとアップー1オクターブシフトは0になります。
- トーンシンク機能がオンのとき、コーラストाइプはリセットされます。

ソングをパート別で練習する(パートオフ)

ソングの右手パートと左手パートのうち、どちらか一方の音を消して、もう一方の音だけを再生することができます。最初から両手で弾くのは難しいと思ったら、一方のパートの音を消して、もう一方のパート再生と合わせて練習してみましょう。

1. ソング再生中または停止中にPARTボタンを押します。

PARTボタンを押すたびに、パートが切り替わります。

設定の種類	表示	説明
通常		通常の再生です。
右オフ	RIGHT OFF	曲頭に1小節分の空白が入り、右手パートが消音されます。
左オフ	LEFT OFF	曲頭に1小節分の空白が入り、左手パートが消音されます。
両方オフ	BOTH OFF	曲頭に1小節分の空白が入り、両手パートが消音されます。

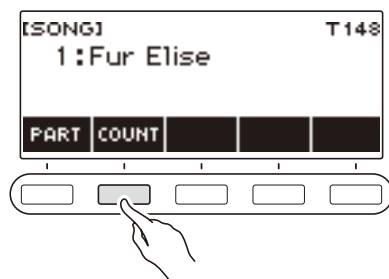
ソングに合わせてカウント音を鳴らす

カウントの設定をすると、ソングに合わせてカウント音を鳴らしたり、ソングが始まる前にカウント音を鳴らしたり(プリカウント再生)できます。

プリカウントを設定した場合、プリカウントが鳴り、演奏に入るタイミングがわかりやすくなります。

1. ソング停止中にCOUNTボタンを押します。

液晶画面に設定値が表示されます。



COUNTボタンを押すたびに設定が変わります。

設定値(表示)	内容
オフ	カウントが鳴りません。
カウント(COUNT)	曲頭に1小節分の空白が入り、カウントが鳴ります。
プリカウント(PRECOUNT)	曲頭に1小節分の空白が入り、その小節でのみカウントが鳴ります。

2. ▶/■を押して再生します。

カウントを設定した場合、ソングの再生と同時にカウントが鳴ります。



- 内蔵曲とCMF (カシオMIDIファイル) 曲でカウント設定がプリカウントの場合、初めの小節に続く休符部分でもカウントが鳴ります。
- トーン記録曲、リズム記録曲、マルチトラック記録曲の場合、カウント設定がカウント、プリカウントでも曲頭に1小節分の空白は入りません。
- SMF (スタンダードMIDIファイル) 曲、トーン記録曲、リズム記録曲、マルチトラック記録曲でカウント設定がプリカウントの場合、初めの1小節の休符部分でカウントが鳴ります。
- パートオフ記録曲でカウント設定がプリカウントの場合、カウント発音動作は曲によります。

ソングを増やす(ユーザーソング)

USBメモリーで本体に転送したソングデータを、本機のソングバンク(番号161~170)にユーザーソングとして読み込んで再生できます。[USBメモリーから本機へデータを読み込む\(143ページ\)](#)をご参照ください。

読み込める曲はCMF (カシオMIDIファイル) 曲とSMF (スタンダードMIDIファイル) 曲です。ファイル拡張子は、それぞれ、CMFとMIDです。SMF曲の対応フォーマットは0/1です。

SMFのユーザーソングのパートに対するチャンネルを設定する

1. ソングを押します。

ソング画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してSMFのユーザーソングを選びます。

3. BACKボタンを押します。



4. CHANNELボタンを押します。

液晶画面に右手のパートに対するチャンネル項目が表示されます。



5. ダイヤルを回すか、-/+ ボタンを押して設定を変更します。

- 値は1～16の範囲で設定できます。
- -/+ ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 左手のパートに対するチャンネルを設定する場合は、LEFT ボタンを押して同様の操作をします。

ユーザーソングを消去する

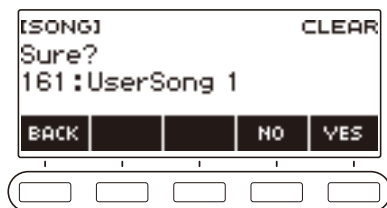
1. ソングを押します。

ソング画面が表示されます。

2. ダイヤルを回して消去したいユーザーソングを選びます。

3. メニューを長押しします。

液晶画面に“Sure?”と表示されます。



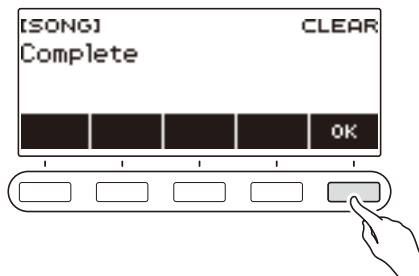
4. YESボタンを押します。

ユーザーソングが消去されます。

- キャンセルする場合は、NO ボタンを押します。

5. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

ユーザーソングの消去を終了します。



リズムをバックに演奏する

お好みのリズムを選び、左手でコード(和音)を押すだけで、選んだリズムにぴったりの伴奏が自動に鳴る機能です。1人でもアンサンブル演奏をお楽しみいただけます。



- 自動伴奏で鳴るパート(楽器)には、下記の3種類があります。
 - リズム(打楽器)
 - ベース(低音楽器)
 - ハーモニー(さまざまな楽器)
- リズムだけを鳴らしたり、すべてのパートを同時に鳴らしたりすることができます。

リズムについて

リズム(打楽器)は自動伴奏の土台となる重要なパートです。
本機には8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されていますので、まずは基本となるリズムパートだけを聴いて、それに合わせて弾いてみましょう。

リズム機能を使う

1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示され、リズム機能が使えるようになります。



2. リズム機能を終了するには、ホームを押す、またはトーンを長押しします。

いろいろなリズムを鳴らす

1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してリズムを選びます。

液晶画面にカテゴリー名が表示されます。

- リズムの種類は182ページ「リズムリスト」をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ ボタンを押しても選択できます。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT- / CAT+ ボタンを押します。
- BACK ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ▶/■を押します。

リズムがスタートして拍が表示されます。



4. もう1回▶/■を押すと再生を停止します。

リズムのテンポ(速さ)を変える

自分の弾きやすいテンポに変えてみましょう。

1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

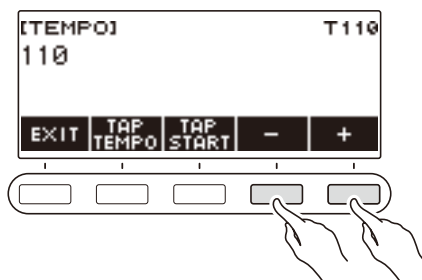
2. ダイアルを回してテンポを変えたいリズム名を選びます。

3. テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。

4. ダイアルを回すか、-/+ボタンを押してテンポを変更します。

- テンポ値は20～255の間で設定できます。
- -/+ボタンを同時に押すとおすすめの値に戻ります。



5. EXITボタンを押して設定を終了します。

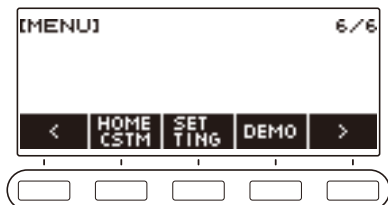
リズムの音量を変える

自分で弾く音量とリズムの音量のバランスを変えてみましょう。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. <>ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



4. <>ボタンで“Rhythm Volume”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押してリズムの音量を変更します。

- 音量は0～127の間で設定できます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。



- リズム音量は54ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス)」の操作でも変更できます。

リズム再生中に鍵盤の音色を変える

1. リズム再生中にトーンを押します。

液晶画面に音色番号と音色名が表示されます。



2. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は[169ページ「音色リスト」](#)をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、-/+ ボタンでも音色を選べます。
- -/+ ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACK ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

おすすめのリズム設定にする(ワンタッチプリセット)

リズムパターンごとにそのリズムに良く合った音色やテンポを呼び出すことができます。

1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

3. リズムを長押しします。

液晶画面に一時的に“RECOMMENDED”と表示され、おすすめのリズム設定になります。



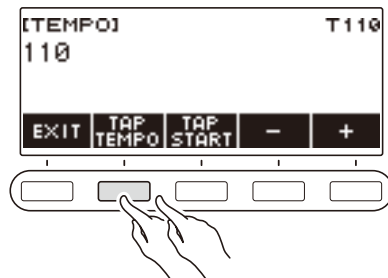
ボタンを一定の間隔でタップしてテンポを変える(タップテンポ)

1. テンポを押します。

テンポ画面が表示されます。

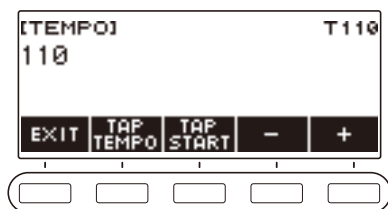
2. TAP TEMPOボタンを一定の間隔で2回以上押します。

押した間隔に応じてテンポが変わります。

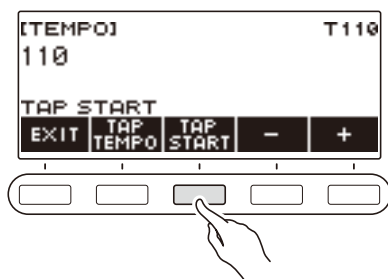


タップテンポと同時にリズムを鳴らす

1. **リズム**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。
2. ダイアルを回して設定したいリズム名を選びます。
3. **テンポ**を押します。
5ボタンにTAP STARTボタンが表示されます。



4. TAP STARTボタンを押します。
液晶画面に“TAP START”と表示されます。



5. リズムの拍子を意識してTAP TEMPOボタンを一定の間隔でタップします。
次小節1拍目のタイミングでリズムが鳴り出します。

リズムのパターンを変える

リズムパターンにメリハリをつけて演奏できます。気の利いたイントロから入る、サビ前をぐっと盛り上げる、おしゃれなエンディングをつけるなど、リズムをさまざまに彩る演出機能を使いこなしましょう。

基本パターンとバリエーションとを切り替える

リズム番号ごとに、基本パターン(V1)と演奏を変化させたバリエーションパターン(V2)があります。バリエーションパターンに切り替えると一味違った演出ができます。

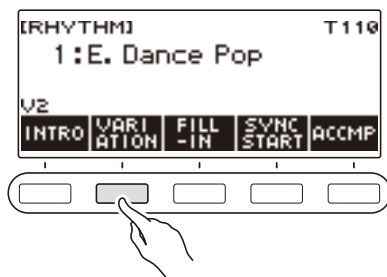
1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

3. VARIATIONボタンを押します。

液晶画面に“V2”が表示されます。



- もう1回VARIATIONボタンを押すと“V1”に戻ります。
- 再生中にVARIATIONボタンを押すと、次の小節からV1、V2が切り替わります。

4. ▶/■を押します。

設定したリズムパターンでリズムがスタートします。

前奏(イントロ)を入れる

曲の始めに数小節のイントロを入れた後、基本パターン(V1)またはバリエーションパターン(V2)に移行します。

1. リズムを押します。

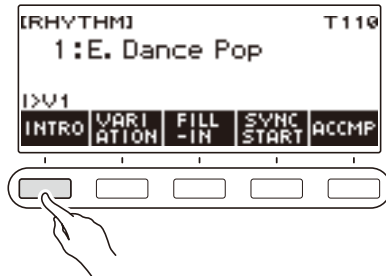
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

3. INTROボタンを押します。

液晶画面に“I>V1”が表示されます。

- “I>V1”はイントロが終わると“V1”が鳴り出すことを表しています。



- イントロを外したい場合は、VARIATIONボタンを押します。
- 再生中にINTROボタンを押すと、次の小節からイントロに変わります。

4. イントロ後のリズムパターンを基本パターン(V1)からバリエーションパターン(V2)に変える場合は、もう1回INTROボタンを押します。

液晶画面に“I>V2”が表示されます。

- もう1回INTROボタンを押すと“I>V1”に戻ります。

5. ▶/■を押します。

イントロが始まり、イントロが終わるとその後、手順4で設定したリズムパターンが鳴り出します。

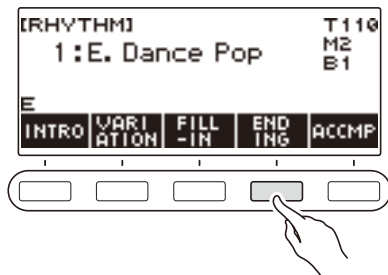
- イントロ再生中にVARIATIONボタンを押すと、現在の小節まででイントロ再生を中断して手順4で設定したリズムパターンが鳴り出します。
- イントロ再生中に素早く2回VARIATIONボタンを押すと、もう一方のリズムパターンが鳴り出します。

終わり(エンディング)を入れる

曲の終わりに数小節のエンディングを鳴らして終了します。

1. リズム再生中にENDINGボタンを押します。

液晶画面に“E”が表示され、次の小節からエンディングを演奏してリズムが停止します。



- エンディング再生中にVARIATIONボタンを押すと、現在の小節まででエンディング再生を中断して元のリズムパターン(V1またはV2)が鳴り出します。
- エンディング再生中に素早く2回VARIATIONボタンを押すと、もう一方のリズムパターンが鳴り出します。

変化フレーズ(フィルイン)を入れる

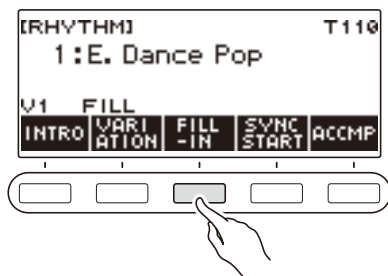
フィルインとは、曲の切れ目に入れる短いフレーズのことで、メロディーとメロディーのつなぎ目やアクセントとして使えます。

1. リズム再生中にVARIATIONボタンを押してリズムパターン(V1またはV2)を選びます。

2. FILL-INボタンを押します。

リズムパターン(V1またはV2)に応じて小節の終わりまで変化フレーズが入り、液晶画面の下に“FILL”が表示されます。

- 次の小節までFILL-INボタンを長押しすると次の小節もフィルインされます。
 - リズムを停止しているときにFILL-INボタンを押すと、フィルインがセットされてリズムスタートと同時にフィルインされます。
- リズムスタート前に、もう1回FILL-INボタンを押すと、フィルインのセットがキャンセルされます。



コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす

左手でコードを押さえると、選んだリズムにベースやハーモニーを加えた伴奏が自動的に演奏されます。1人で演奏してもバンド演奏のように楽しく演奏できます。

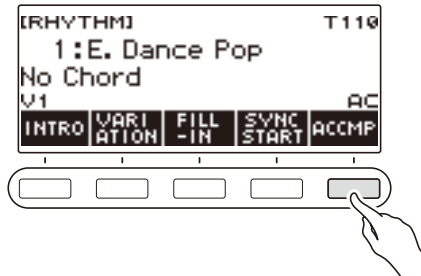
1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してコード入力したいリズム名を選びます。

3. ACCMPボタンを押します。

液晶画面に“AC”、“No Chord”と表示され、コード入力鍵盤が有効になり伴奏できる状態になります。



コード入力鍵盤

4. ▶/■を押してリズムをスタートします。

5. コード入力鍵盤内でコードを押さえます。

ベースやハーモニーなどリズムパート以外の楽器が鳴ります。



- コード入力鍵盤の範囲はスプリット鍵域 (52ページ) と連動しています。
- リズム停止中にコード入力した場合、鍵盤を押している間はコード構成音だけが鳴ります。
- シンクロスタート機能 (97ページ) を使うと、コード入力と同時にリズムを鳴らすことができます。

6. もう1回ACCMPを押すと伴奏が停止します。

コードの入力方法を選ぶ

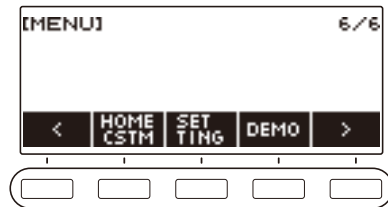
コードの入力方法は、以下の6種類から選べます。

- カシオコード
- フィンガード1
- フィンガード2
- フィンガードオンベース
- フィンガードアシスト
- フルレンジコード

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. < > ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



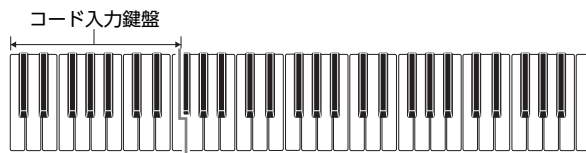
4. < > ボタンで“Chord Mode”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押してコードの入力方法を選びます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

■カシオコード

簡単な指使いで次の4種類のコードを入力できます。



コードの種類	例
メジャーコード コード入力鍵盤の下側にアルファベットで音名が書いてあります。 コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します (コード入力鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	C (Cメジャー)
マイナーコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm (Cマイナー)
セブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7 (Cセブンス)
マイナーセブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7 (Cマイナーセブンス)

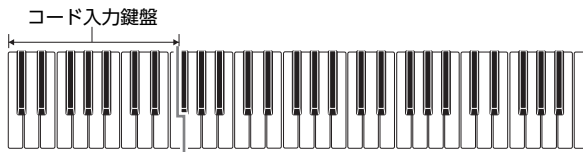


メモ

- 2つ目以降の鍵盤は、1つ目より右側なら白鍵/黒鍵を問わずどれでも使用できます。

■フィンガード

これらは、コード構成音のままに鍵盤を押さえて入力する方法です（一部のコードでは構成音を省略して、1～2鍵でも入力できます）。入力できるコードの種類と鍵盤の押さえかたについては、[196ページ「指定できるコード種一覧」](#)をご参照ください。



●フィンガード1

コードの構成音の鍵盤を押さえます。

●フィンガード2

フィンガード1とは違い、6thの入力はできません。

●フィンガードオンベース

コードの構成音の鍵盤を押さえます。一番低い鍵盤の音をベース音とした分数コードが入力できます。

●フィンガードアシスト

フィンガード1での入力に加えて、次の指使いでも以下の3種類のコードを入力できます。

マイナーコード (Cm)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵1つを押します。
セブンスコード (C7)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い白鍵1つを押します。
マイナーセブンスコード (Cm7)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵と一番近い白鍵を1つずつ押します。

■フルレンジコード

すべての鍵盤でコードの入力とメロディー演奏ができます。



コード入力と同時にリズムを鳴らす(シンクロススタート)

鍵盤を押すタイミングと同時に、リズムを鳴らすことができます。

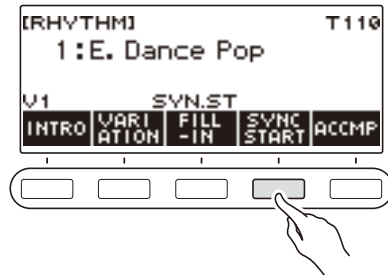
1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してシンクロススタートさせたいリズム名を選びます。

3. SYNC STARTボタンを押します。

液晶画面に“SYN.ST”と表示されてテンポに同期して点滅し、シンクロ再生待機状態になります。



4. コード入力鍵盤内でコードを押さえます。

液晶画面の“SYN.ST”が消え、同時にリズムが鳴り出します。

- ACCOMPボタンを押し“AC”を表示させてコード入力すると、リズムと伴奏が同時に鳴り出します。

コード入力をやめると同時にリズムを止める(シンクロストップ)

コード入力鍵盤から指を離すと、同時にリズムを止められ、シンクロスタートが自動的に待機状態になります。

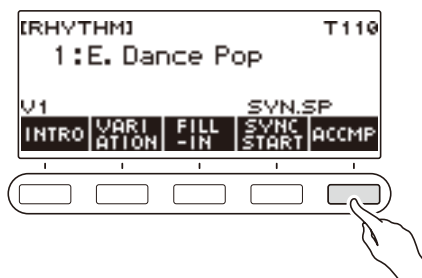
1. リズムを押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してシンクロストップさせたいリズム名を選びます。

3. ACCMPを長押しします。

液晶画面に“SYN.SP”と表示されて、シンクロストップ状態になります。



4. ACCMPボタンを押してコード入力を有効にします。

5. SYNC STARTボタンを押してシンクロ再生待機状態にします。

6. コード入力鍵盤内でコードを押し続けます。

同時にリズムが鳴り出します。

7. 鍵盤から指を離します。

同時にリズムが止まりシンクロ再生待機状態になります。

8. コード入力鍵盤内で押し離しを繰り返して演奏します。

リズムパターンの変更やフィルインの操作タイプを変える

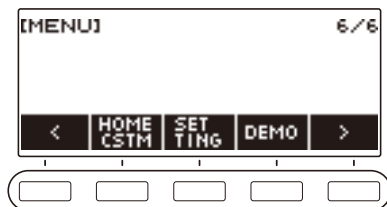
リズムパターン変更の操作方法やフィルインの操作方法を変更できます。

■リズム操作タイプをタイプ2に変える

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. < > ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



4. < > ボタンで“Rhythm Controller Type”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押してリズム操作タイプを選びます。

- リズム操作タイプをタイプ2に変更できます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。



- リズム操作タイプをタイプ2に変えると、リズム画面の5ボタンが以下の表示になります。



- リズム操作タイプを切り替えると、リズムが止まったり設定がリセットされたりします。
- リズム操作タイプがタイプ2の場合、リズム自動設定 (101ページ) がオンでもリズム選択時にリズムパターンが設定されません。

■基本パターンとバリエーションパターンの切り替え

1. ▶/■を押してリズムを鳴らします。

“V1”が鳴り出します。

- リズム停止中に、VAR1ボタンを押すと“V1”が鳴り、VAR2ボタンを押すと“V2”が鳴り出します。
- “V1”再生中にVAR2ボタンを押す、または“V2”再生中にVAR1ボタンを押すと、次の小節からリズムパターン（V1またはV2）が変わります。

■フィルイン

1. “V1”再生中にVAR1ボタンを押す、または“V2”再生中にVAR2ボタンを押します。

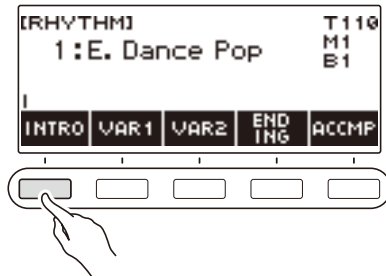
液晶画面に“FILL”と表示され、小節終わりまでフィルインされます。

- 次の小節まで長押しすると次の小節もフィルインされます。

■イントロ

1. リズム停止中にINTROボタンを押します。

液晶画面に“I”と表示されイントロが鳴り出します。



- イントロ再生中にVAR1ボタンまたはVAR2を押すと、液晶表示が“I > V1”または“I > V2”に変わります。
- “I”のままイントロが終わると“V1”が鳴り出します。
- VAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押して液晶画面が“I > V1”、“I > V2”に変わった後にもう一度、VAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押すと現在の小節まででイントロ再生が中断され、その後はリズムパターン（V1またはV2）が鳴り出します。
- リズム再生中にINTROボタンを押すと次の小節からイントロに変わり、液晶画面に“I”と表示されます。

■エンディング

1. リズム再生中にENDINGボタンを押します。

次の小節から液晶画面に“E”と表示されエンディングが鳴り出します。その後、リズムが止まります。

- エンディング再生中にVAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押すと、次の小節から、“V1”、または“V2”に変わります。

■シンクロススタート

シンクロススタート待機中にINTROボタン、VAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押すと、“I”、“V1”、または“V2”が点滅し、リズム再生開始時のパターンが予約できます。

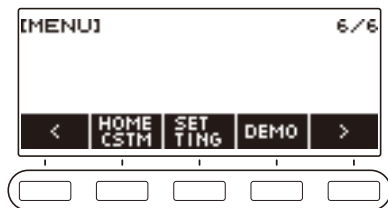
リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにする

リズムを設定すると、自動でおすすめのテンポとパターンが設定されます。おすすめの自動設定をオフにできます。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. <>ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



4. <>ボタンで“Rhythm Auto Set”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または-/+ボタンを押して“Off” (オフ) を選びます。

- 自動で設定する場合は、“On” (オン) にします。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。



メモ

- リズム操作タイプをタイプ2に設定している場合 (99ページ)、リズム自動設定がオンでもリズム選択時にパターンはおすすめ値に自動設定されません。

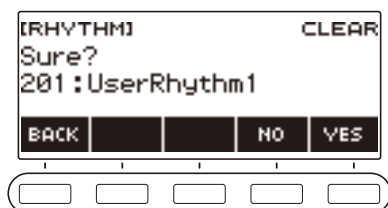
リズムを増やす(ユーザーリズム)

USBメモリーの曲をユーザーリズム(リズム番号201~210)として読み込むことができます。
読み込めるリズムの拡張子はAC7、CKF、Z00です。

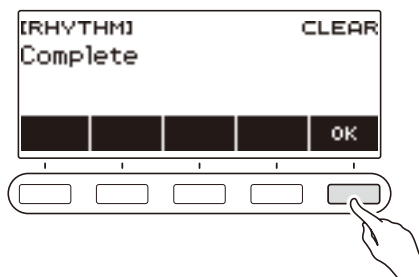
- USBメモリーの曲をユーザーリズムとして読み込む操作については、[140ページ「USBメモリーの各種操作」](#)をご参照ください。

本機に保存したユーザーリズムを消去する

- 1. リズムを押します。**
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。
- 2. ダイヤルを回して消去したいユーザーリズムを選びます。**
- 3. メニューを長押しします。**
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



- 4. YESボタンを押します。**
ユーザーリズムが消去されます。
• キャンセルする場合は、NOボタンを押します。
- 5. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。**



セットアップを登録し再現する(レジストレーション)

レジストレーション機能を使うと、音色やリズムなどの設定を一つのセットとして登録できます。さらにその設定はすぐに呼び出すこともできます。また、登録したデータを呼び出すときに、呼び出したくない内容を設定できます(フリーズ機能)。演奏中に次々と音色やリズムを切り替えていくような曲にもチャレンジしてみましょう。

■登録できる内容

- 音色(アップー1、アップー2、ロウアー)
- タッチレスポンス
- タッチオフベロシティ
- ペダル
- ペダル効果パート(アップー1、アップー2、ロウアー)
- サステイン
- サステインタイム(アップー1、アップー2、ロウアー)
- ピッチベンドレンジ(アップー1、アップー2、ロウアー)
- レイヤー
- スプリット
- スプリットポイント
- バランス(アップー1、アップー2、ロウアー、リズム)
- アップーオクターブシフト
- パートオクターブシフト(アップー1、アップー2、ロウアー)
- トランスポーズ
- リバーブ
- コーラス
- 音律タイプ
- 音律基音
- 伴奏スケール
- ピアノストレッチチューニング
- アルペジエーター(タイプ、ホールド、パート)
- オートハーモナイズ
- ARP/AHボタン
- テンポ
- リズム(番号、パターン、フィル、アカンブ、コードモード、シンクロススタート、シンクロストップ、音量)

セットアップを登録する

セットアップの登録には、専用の保存場所が使われます。この保存場所は、8個の「バンク」に分かれています。バンク1つあたりの保存場所が4エリアあるので、合計で32個(8バンク×4エリア)のセットアップが登録できます。

1. 演奏する曲に合う音色やリズム、その他レジストレーションに登録可能な項目を、必要なだけ設定します。
2. レジストレーションを押します。
レジストレーション画面が表示されます。

レジストレーション

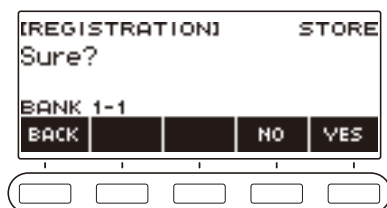


3. >ボタンで5ボタンにSTOREボタンが表示されたページを選びます。
4. STOREボタンを押します。
登録先のバンク番号とエリア番号を選択する画面が表示されます。



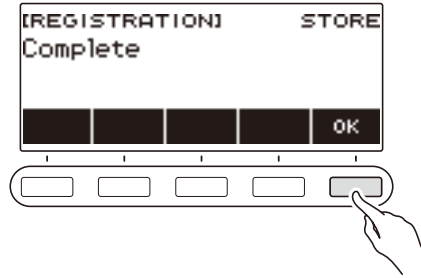
5. ダイアルを回してバンク番号を選びます。
• バンク番号は、1～8の間で設定できます。

6. 1～4ボタンを押してエリアを選びます。
液晶画面に“Sure?”と表示され、選択した登録先のバンク番号とエリア番号が表示されます。



7. YESボタンを押します。
設定が登録されます。
• キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



9. もう1回レジストレーションを押して設定を終了します。



- 各種再生中は、液晶画面に小節、拍が表示されます。

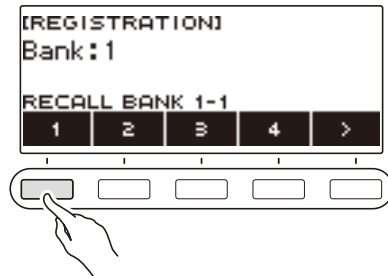


- ソング機能使用中、レジストレーション機能は使えません。レジストレーションを押すとしばらくの間“CANNOT USE”と表示されます。

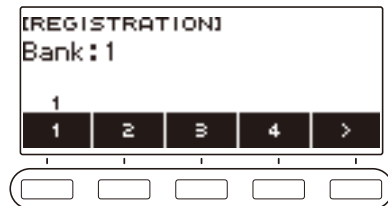


登録したセットアップを呼び出す

1. レジストレーションを押します。
レジストレーション画面が表示されます。
2. ダイアルを回してバンク番号を選びます。
3. 1～4ボタンを押してエリアを選びます。
液晶画面に一時的に呼び出したバンク番号とエリア番号が表示されます。



- 最後に呼び出したバンク番号を選んでいる場合、液晶画面の下段に最後に呼び出したエリア番号が表示されます。



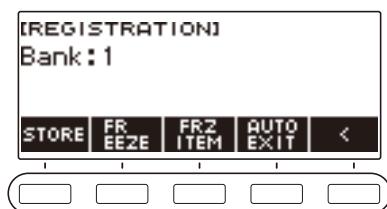
一部の項目を呼び出さないように設定する(フリーズ)

登録したデータを呼び出すと、呼び出しできるすべての項目が上書きされます。フリーズ機能を使えば、登録したデータの呼び出しの際に、特定の項目の上書きを禁止することができます。

1. レジストレーションを押します。

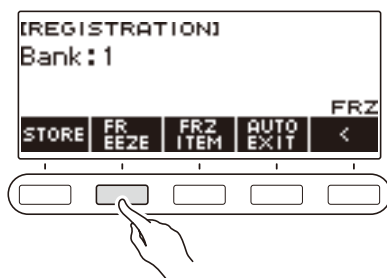
レジストレーション画面が表示されます。

2. >ボタンで5ボタンにFREEZEボタンが表示されたページを選びます。



3. FREEZEボタンを押します。

液晶画面に“FRZ”と表示され、フリーズ機能がオンになります。



4. FRZ ITEMボタンを押します。

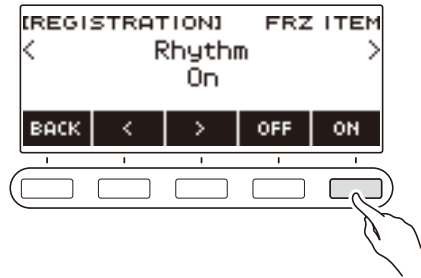
フリーズ項目設定画面が表示されます。



5. <>ボタンを押して呼び出されないようにしたい項目を選びます。

6. ダイアルを右に回すかONボタンを押します。

液晶画面に“On”と表示され、その項目が呼び出されなくなります。



- 元に戻すにはダイヤルを左に回すかOFFボタンを押します。液晶画面に“Off”と表示され、再びその項目が呼び出されるようになります。

7. フリーズ機能をオフにするにはレジストレーション画面に戻りFREEZEボタンを押します。

液晶画面から“FRZ”が消えフリーズ機能がオフになります。

■フリーズ項目一覧

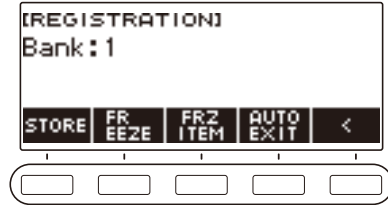
- リズム (Rhythm)
- テンポ (Tempo)
- トーン (Tone)
- スプリットポイント (Split Point)
- アルペジエーター/オートハーモナイズ (ARP/AH)
- トランスポーズ (Transpose)
- 音律 (Scale Tuning)
- タッチレスポンス (Touch Response)
- エフェクト (Effect)
- コントローラー (Controller)

設定を呼び出すと同時にレジストレーション画面を自動的に終了する

1. レジストレーションを押します。

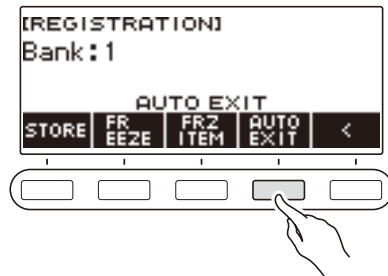
レジストレーション画面が表示されます。

2. >ボタンで5ボタンにAUTO EXITボタンが表示されたページを選びます。



3. AUTO EXITボタンを押します。

液晶画面に“AUTO EXIT”と表示され、設定を呼び出すと同時にレジストレーション画面を自動的に終了するようになります。



4. もう1回AUTO EXITボタンを押すと元に戻ります。

液晶画面から“AUTO EXIT”が消え、設定を呼び出してレジストレーション画面が自動的に終了しないようになります。

演奏を録音する(レコーダー)

自分の演奏した曲を録音して再生できます。

記録方法は、かんたんに演奏を記録するかんたん記録と、演奏を重ねるように記録するマルチトラック記録の2つがあります。

録音した内容は、ソングバンクの171～178番(トーン記録:171番、リズム記録:172番、パートオフ記録:173番、マルチトラック記録:174～178番)に保存されます。

■かんたん記録

かんたん記録とは、トーン記録、リズム記録、パートオフ記録を指します。

- ・ トーン画面で記録した演奏はトーン記録曲として保存されます。
- ・ リズム画面で記録した演奏はリズム記録曲として保存されます。
- ・ 内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリー曲をパートオフ記録した演奏はパートオフ記録曲として保存されます。

■マルチトラック記録

マルチトラック記録とは、レイヤーやスプリット、リズム機能などを使った演奏を記録できるシステムトラック1つとアッパー1パートを使ったソロトラック5つの演奏を記録することです。

- ・ 最大マルチトラック記録曲数は5です。
また、トーン記録曲とリズム記録曲はマルチトラック記録曲としてコピーすることができます(116ページ)。

■記録される内容

レコーダーでは、下記の機能を使った操作が記録されます。

- － 鍵盤演奏およびペダル操作
- － ピッチベンドホイール
- － 音色
- － タッチレスポンス
- － ペダル
- － サステイン
- － レイヤー
- － スプリット
- － バランス
- － オクターブシフト
- － システムエフェクト(リバーブ※1、コーラス※2)
- － 音律※3
- － アルペジエーター
- － オートハーモナイズ※3
- － テンポ※3
- － リズム※4
- － レジストレーション※5
- － 記録設定の拍子

※1 パートオフで記録できます。ソロトラックは記録できません。

※2 パートオフでは記録できません。ソロトラックは記録できません。

※3 ソロトラックは記録できません。

※4 パートオフでは機能を使用できません。ソロトラックは記録できません。

※5 パートオフでは機能を使用できません。



- ・ アッパー2パートとロウアーパートに対する操作は、マルチトラック記録のソロトラックでは記録されません。

かんたんに演奏を記録する

トーン機能やリズム機能を使った演奏を記録します。

1. **トーン**または**リズム**を押します。
2. ダイアルを回して記録するトーンまたはリズムを選びます。
3. **録音**を押します。

液晶画面に“(REC)”と表示され、記録待機状態になります。



- トーン記録の場合、拍子の初期値はメトロノームの拍子設定になります。
- リズム記録の場合、拍子の初期値は選んでいるリズムの拍子です。
- 記録される拍子を変更する場合、[112ページ「拍子を変えて記録する」](#)をご覧ください。

4. 演奏をはじめます。

液晶画面に“REC”、小節と拍が表示され、記録がはじまります。



5. もう1回録音を押して記録を終了します。

記録が終わるとソング画面になり保存された記録曲が表示されます。

- トーン記録の場合はトーン記録曲が、リズム記録の場合はリズム記録曲が表示されます。



6. ▶/■を押して記録した演奏の再生をします。

▶/■を押すたびに再生と停止を繰り返します。



- 1曲に記録できる最大音符数は約40000音符、最大小節数は999小節です。残りの音符数が100以下、または小節数が32以下になると“(REC)”が表示され、残りが無くなると“(REC)”が消えて記録が止まります。
- **ホーム**を押すと記録待機状態や記録中の状態から抜けます。記録中の状態から抜けた場合、その回の記録がキャンセルされます。誤って**ホーム**を押して記録待機状態や記録中の状態から抜けないようにするには、ホームカスタム機能のパニック機能をオフにします(131ページ)。
- 記録中にホーム画面を使えるようにするには、ホームカスタム機能のパニック機能をオフにします(131ページ)。
- トーン記録、リズム記録、パートオフ記録を1回の記録中に組み合わせることはできません。

拍子を変えて記録する

1. トーンまたはリズムを押します。

2. ダイアルを回して記録するトーンまたはリズムを選びます。

3. 録音を押します。

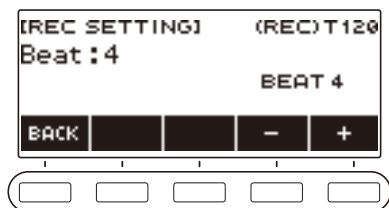
液晶画面に“(REC)”と表示され、記録待機状態になります。

4. 録音を長押しします。

記録設定画面が表示されます。



5. ダイアルを回して拍子を変更します。

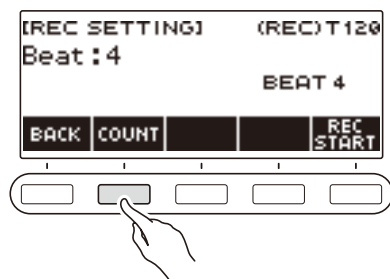


- 設定値の範囲は、オフ、1～16拍子です。
- ダイアル操作後は、-/+ボタンでも拍子を変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. BACKボタンを押して設定を終了します。

記録中にカウントを鳴らす

1. **トーン**または**リズム**を押します。
2. ダイアルを回して記録するトーンまたはリズムを選びます。
3. **録音**を押します。
液晶画面に“(REC)”と表示され、記録待機状態になります。
4. **録音**を長押しします。
記録設定画面が表示されます。
5. COUNTボタンを押してカウント動作を選びます。



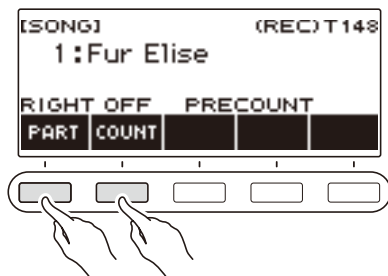
COUNTボタンを押すたびに設定が変わります。

設定値(表示)	内容
オフ	カウントが鳴りません。
カウント(COUNT)	記録開始前に1小節分の空白が入り、カウントが鳴ります。
プリカウント(PRECOUNT)	記録開始前に1小節分の空白が入り、その小節でのみカウントが鳴ります。

6. BACKボタンを押して設定を終了します。

曲をパートオフ再生しながら記録する

1. **ソング**を押します。
ソング画面が表示されます。
2. ダイアルを回して、内蔵曲、ユーザーソング、USBメモリー曲から曲を選びます。
3. **録音**を押します。
 - パートオフを通常に設定している場合、右オフに切り替わります。
 - カウントをオフに設定している場合、プリカウントに切り替わります。
4. 必要に応じてPARTボタン、COUNTボタンを押します。
 - パートオフ記録の場合、カウント設定をオフにすることはできません。



5. **▶/■**を押します。
6. **▶/■**を押す、または**録音**を押して、記録を終了します。
記録が終わるとソング画面になり保存されたパートオフ記録曲が表示されます。



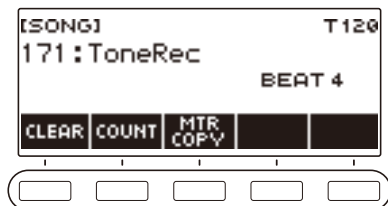
7. **▶/■**を押して記録した演奏を再生します。
8. 録り直したい場合は、手順3からの操作を繰り返します。
 - 曲を変更するまで、記録設定を保持したまま録り直すことができます。

かんたん記録曲を消去する

1. ソングを押します。

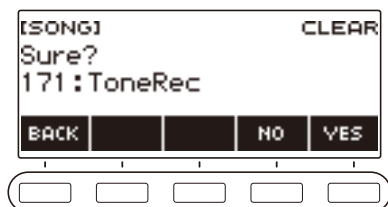
ソング画面が表示されます。

2. ダイヤルを回して消去したいかんたん記録曲を選びます。



3. CLEARボタンを押します。

液晶画面に“Sure?”と表示されます。



- **メニュー**を長押ししても消去することができます。

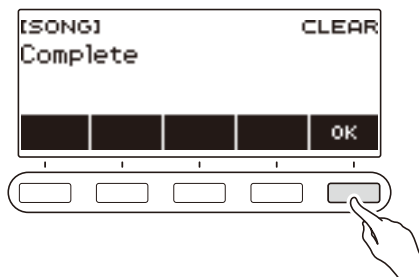
4. YESボタンを押します。

かんたん記録曲が消去されます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

5. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

かんたん記録曲の消去を終了します。



演奏を重ねるように記録する(マルチトラック記録)

1. ソングを押します。



- レコーダー機能を使っていないときに**録音**を長押しすると、先頭のマルチトラック記録曲を選ぶことができます。

2. ダイアルを回して演奏を重ねたいマルチトラック記録曲を選びます。

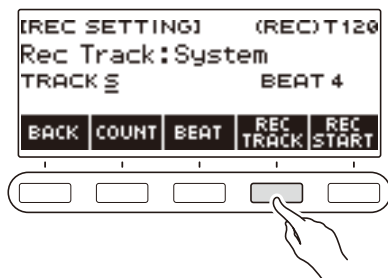
3. 録音を押します。

記録待機状態になります。

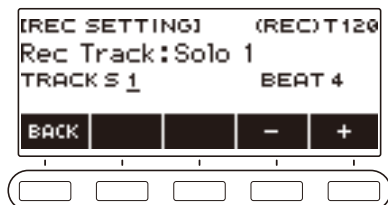
4. 録音を長押しします。

記録設定画面が表示されます。

5. REC TRACKボタンを押します。



6. ダイアルを回して記録先のトラックを選びます。



- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも記録先のトラックを変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 拍子は記録先がシステムトラックの場合のみ変更できます。

7. REC STARTボタンを押します。

1小節分の準備小節から記録が始まると同時に、記録済みのトラックが再生されます。合わせて演奏しましょう。

- 準備小節を除く1小節目から演奏を記録したい場合は、REC STARTボタンを押さずに演奏を始めます。

8. 録音を押して記録を終了します。

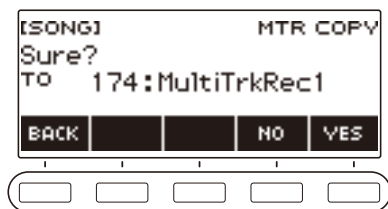
記録が終わるとソング画面になり保存されたマルチトラック記録曲が表示されます。

[SONG]				T120	
174:MultiTrkRec1					
TRACK 5 1				BEAT 4	
TRACK MUTE	COUNT	MIX	MAN AGE		

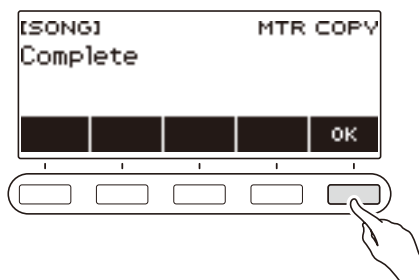
9. 手順3～8の操作を繰り返して演奏を重ねるように記録します。

トーン記録曲、リズム記録曲をマルチトラック記録曲としてコピーする

1. **ソング**を押します。
ソング画面が表示されます。
2. ダイアルを回してマルチトラック記録曲としてコピーしたいトーン記録曲、リズム記録曲を選びます。
3. **MTR COPY**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。

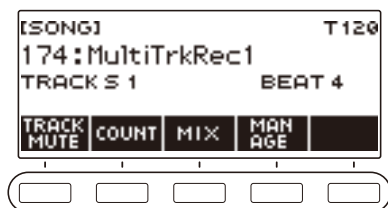


4. **YES**ボタンを押します。
空いているマルチトラック記録曲番号へコピーされます。
 • キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。
5. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、**OK**ボタンを押します。
コピーを終了します。

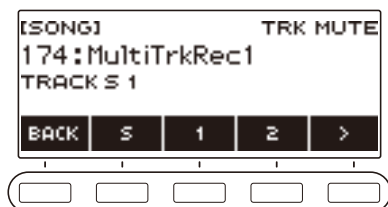


マルチトラック記録曲のトラックを消音する

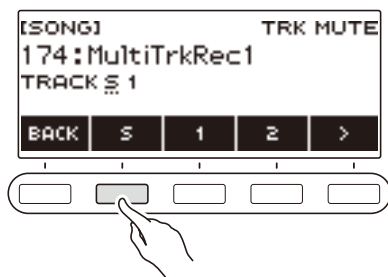
1. **ソング**を押します。
ソング画面が表示されます。
2. ダイアルを回して消音したいマルチトラック記録曲を選びます。



3. **TRACK MUTE**ボタンを押します。
トラック消音設定画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで5ボタンに消音したいトラック番号が表示されたページを選びます。
5. 消音したいトラック番号のボタンを押します。
ボタンを押したトラックが消音され、トラック番号の下に破線が表示されます。



- もう一度同じトラック番号のボタンを押すと元に戻ります。

6. **BACK**ボタンを押して設定を終了します。

マルチトラック記録曲の各トラックの音量、パンを調節する(ミキシング)

パン(Pan) : ステレオ定位を調節します。0が中央で、数値が小さいほど左へ、大きいほど右へステレオ定位が移動します。

1. ソングを押します。

ソング画面が表示されます。

2. ダイアルを回して調節したいマルチトラック記録曲を選びます。

3. MIXボタンを押します。

パラメーター選択画面が表示されます。



4. 音量を調節したい場合は、VOLUMEボタンを、パンを調節したい場合は、PANボタンを押します。

トラック選択画面が表示されます。



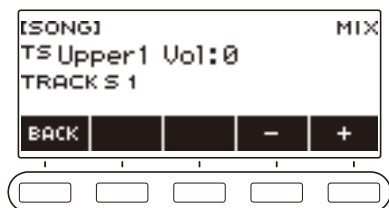
5. < > ボタンで5ボタンに調節したいトラックのボタンが表示されたページを選びます。

- トラック1はアッパー1、アッパー2、ロウアー、リズムから構成されており、個別に調節できません。
- トラック1のリズムのパンは調節できません。

6. 調節したいトラックのボタンを押します。

7. ダイアルを回して調節します。

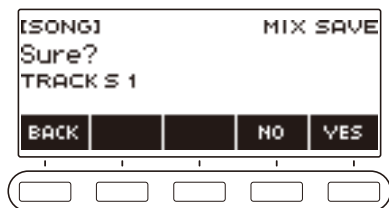
- 調節した内容は曲を変えるまでは残ります。一時的な調節であれば以降の保存操作は不要です。



- 音量、パンの値は、共に、-127~+127の範囲で、記録された値に対して相対的に調節できます。調節後の音量、パンの値の範囲は、それぞれ、0~127、-64~+63です。この範囲外の調節はできません。
- ダイヤル操作後は、-/+ボタンでも調節できます。
- /+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 他のトラックも調節する場合は、<>ボタンで1ページ目を表示し、BACKボタンを押して戻ります。手順5からの操作を繰り返します。

8. SAVEボタンを押して調節した内容を保存します。

液晶画面に“Sure?”と表示されます。



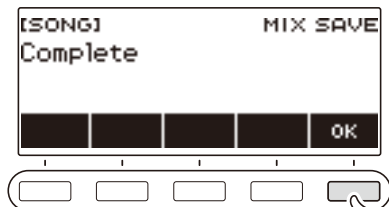
9. YESボタンを押します。

調節した内容が保存されます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

10. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

パラメーター選択画面が表示されます。

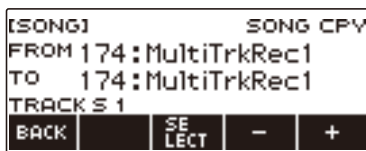


マルチトラック記録曲をコピーする

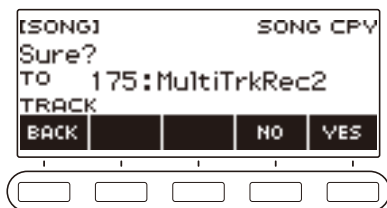
1. **ソング**を押します。
ソング画面が表示されます。
2. ダイアルを回してコピーしたいマルチトラック記録曲を選びます。
3. **MANAGE**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。



4. **SONG COPY**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲のコピー先選択画面が表示されます。

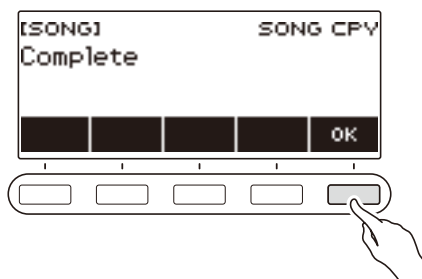


5. ダイアルを回すか、-/+ ボタンを押してコピー先を選びます。
6. **SELECT**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



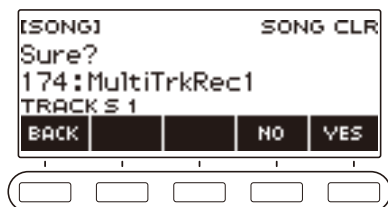
7. **YES**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲がコピーされます。
 - キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。

8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
マルチトラック記録曲のコピーが終了します。

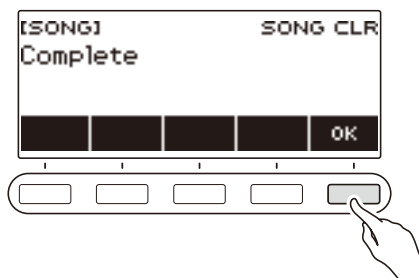


マルチトラック記録曲を消去する

1. **ソング**を押します。
ソング画面が表示されます。
2. ダイアルを回して消去したいマルチトラック記録曲を選びます。
3. **MANAGE**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。
4. **SONG CLEAR**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



5. **YES**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲が消去されます。
 • キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。
6. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、**OK**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲の消去が終了します。



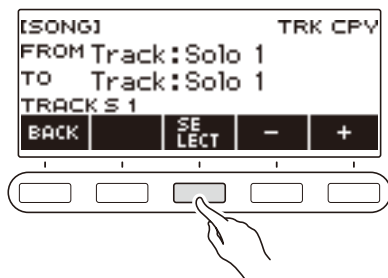
- 手順3、4の操作の代わりに、**メニュー**を長押ししても消去できます。

マルチトラック記録曲のソロトラックをコピーする

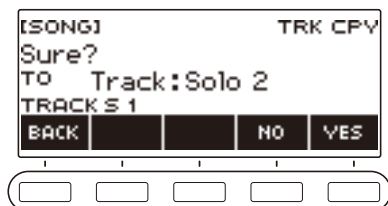
1. **ソング**を押します。
ソング画面が表示されます。
2. ダイアルを回してソロトラックをコピーしたいマルチトラック記録曲を選びます。
3. **MANAGE**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。
4. **TRACK COPY**ボタンを押します。
ソロトラックのコピー元選択画面が表示されます。



5. ダイアルを回すか、-/+ボタンを押してコピー元を選びます。
6. **SELECT**ボタンを押します。
ソロトラックのコピー先選択画面が表示されます。



7. ダイアルを回すか、-/+ボタンを押してコピー先を選びます。
8. **SELECT**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



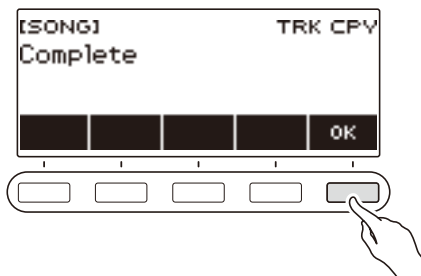
9. YESボタンを押します。

ソロトラックがコピーされます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

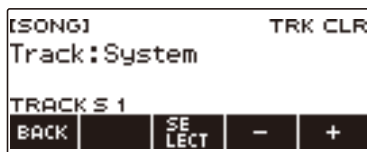
10. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

ソロトラックのコピーが終了します。

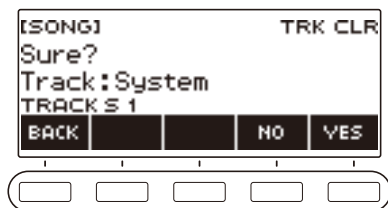


マルチトラック記録曲のトラックを消去する

1. **ソング**を押します。
ソング画面が表示されます。
2. ダイアルを回してトラックを消去したいマルチトラック記録曲を選びます。
3. **MANAGE**ボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。
4. **TRACK CLEAR**ボタンを押します。
消去するトラックの選択画面が表示されます。

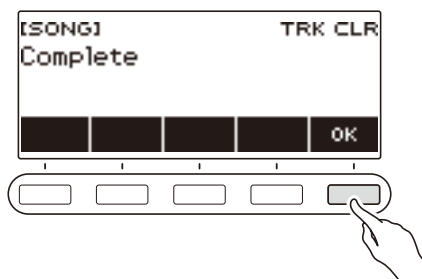


5. ダイアルを回すか、-/+ボタンを押してトラックを選びます。
6. **SELECT**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



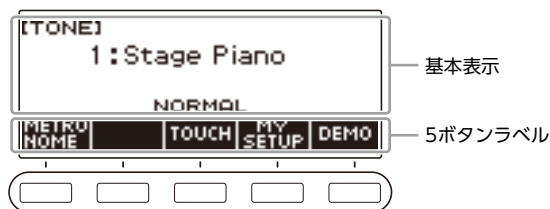
7. **YES**ボタンを押します。
トラックが消去されます。
 • キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。

8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
トラックの消去が終了します。



ホーム画面をカスタマイズする(ホームカスタム機能)

ホーム画面の基本表示や5ボタンを変更することで、好みの画面にカスタマイズしたり、**ホーム**を押したときに各種再生を停止しないようにしたりできます。

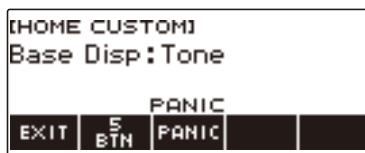


メモ

- カスタマイズした内容をマイセッアップに保存すると、本機の電源を切っても消去されません。また、電源を入れたときに自動的にマイセッアップを読み込むように設定すると便利です (69 ページ)。

基本表示を変更する

- メニューを押します。
メニュー画面が表示されます。
- ＜＞ボタンで5ボタンにHOME CSTMボタンが表示されたページを選びます。
- HOME CSTMボタンを押します。
ホームカスタム画面になり基本表示項目が表示されます。



- ダイヤルを回して基本表示を変更します。
設定できる表示は以下の表のとおりです。

設定	表示
トーン画面	Tone
リズム画面	Rhythm
トーン/リズム画面	Tone/Rhythm

- ダイヤル操作後は、－/＋ボタンでも設定を変えることができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

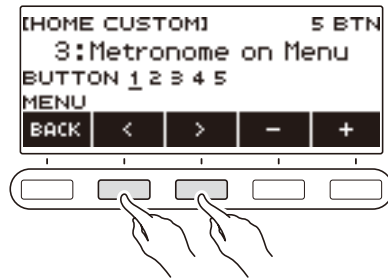
- EXITボタンを押して設定を終了します。

5ボタンの機能を個別に変更する

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンにHOME CSTMボタンが表示されたページを選びます。
3. HOME CSTMボタンを押します。
ホームカスタム画面になり基本表示項目が表示されます。
4. **5 BTN**ボタンを押します。
5ボタン個別変更画面が表示されます。



5. **<>**ボタンを押して変更するボタンを選びます。



6. ダイアルを回すか、**-/+**ボタンを押して機能を変更します。
変更できる5ボタンの機能については[193ページ「ホームカスタム5ボタンアサイン機能一覧」](#)をご覧ください。
7. **BACK**ボタンを押して設定を終了します。



- 機能によっては、設定値を示す表示が5ボタンラベルの上部に表示される場合があります。また、機能の組み合わせによっては設定値表示が重なるため、表示が省略される場合があります。

ホームを押したときに各種再生を停止しないようにする (パニック機能)

ホームを押すと各種再生が停止します。これをパニック機能と言います。再生を止める方法が分からず困ったときに便利です。

パニック機能はオフにすることができます。

1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

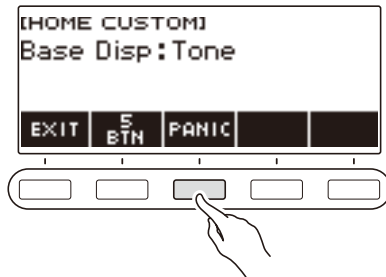
2. <>ボタンで5ボタンにHOME CSTMボタンが表示されたページを選びます。

3. HOME CSTMボタンを押します。

ホームカスタム画面になり基本画面項目が表示されます。

4. PANICボタンを押します。

液晶画面から“PANIC”が消えてパニック機能がオフになります。



5. もう1回PANICボタンを押すと元に戻ります。



- ホーム画面を表示する前後の画面によっては、パニック機能をオフにしても再生が停止する場合があります。

機能設定を変更する

設定操作について

機能の設定は、以下の手順で変更できます。

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンに**SETTING**ボタンが表示されたページを選びます。
3. **SETTING**ボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **<>**ボタンで項目を選びます。
5. ダイアルを回すか、**-/+**ボタンを押して設定を変えます。
6. **EXIT**ボタンを押して設定を終了します。

設定項目一覧

設定項目名	説明	表示	設定値
トランスポーズ	音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。 難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたい場合などに便利です。	Transpose	-12~0~+12 (初期値:0)
タッチオフベロシティ	タッチレスポンス設定がオフの場合のベロシティ値を設定できます。	Touch Off Velocity	1~127 (初期値:100)
スプリットポイント	ロウアー鍵盤やコード入力鍵盤の境界を変えることができます。	Split Point	C2~C7 (初期値:F#3)
リズム自動設定	リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにすることができます。	Rhythm Auto Set	Off, On (初期値:On)
コードモード	コード入力方法を変えることができます。	Chord Mode	CASIO Chord, Fingered 1, Fingered 2, Fingered on Bass, Fingered Assist, Full Range Chord (初期値: Fingered 1)
リズムコントローラタイプ	リズムのパターンやフィルインをコントロールする方法を変えることができます。	Rhythm Controller Type	Type 1, Type 2 (初期値:Type 1)
アルペジエーター/オートハーモナイズボタン	音色画面での5ボタンの1つの機能をアルペジエーター用とオートハーモナイズ用から選んで割り当てることができます。	ARP/AH Button	ARP, AH (初期値:ARP)
リズム音量	リズムの音量を変えることができます。	Rhythm Volume	0~127 (初期値:115)
ソング音量	ソングの音量を変えることができます。	Song Volume	0~127 (初期値:127)
チューニング	A4の音を基準に楽器全体の音の高さを0.1Hz単位で調節できます。	Tuning	415.5~440.0~465.9 (初期値:440.0)
サラウンド	広がりのある音にすることができます。	Surround	Off, On (初期値:Off)

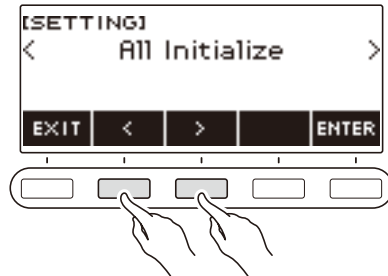
設定項目名	説明	表示	設定値
オーディオインセンター キャンセル	AUDIO IN 端子または Bluetoothオーディオから入力 された音のセンター定位をキャン セルすることができます。	Audio In Center Cancel	Off, On (初期値: Off)
MIDIアウトチャンネル アッパー1	アッパー1演奏でMIDIアウトされ るMIDIメッセージのチャンネル を変更できます。	MIDI Out Ch Upper1	Off, 1~16 (初期値: 1)
MIDIアウトチャンネル アッパー2	アッパー2演奏でMIDIアウトされ るMIDIメッセージのチャンネル を変更できます。	MIDI Out Ch Upper2	Off, 1~16 (初期値: 2)
MIDIアウトチャンネル ロウアー	ロウアー演奏でMIDIアウトされ るMIDIメッセージのチャンネル を変更できます。	MIDI Out Ch Lower	Off, 1~16 (初期値: 3)
ローカルコントロール	オフにすると、この楽器での演 奏では音が鳴らないようにする ことができます。	Local Control	Off, On (初期値: On)
オートパワーオフ機能	オートパワーオフ機能の有効/ 無効を設定します。	Auto Power Off	Off, On (初期値: On)
電池の種類	使用している電池の種類を設定 します。	Battery	Alkaline, Ni-MH (初期値: Alkaline)
LCDコントラスト	LCDのコントラストを調節でき ます。	LCD Contrast	1~12 (初期値: 7)
ボタン長押し時間	ボタンの長押し時間を調節でき ます。	Button Long Press Time	Short, Normal, Long (初期値: Normal)
設定初期化	設定のみ工場出荷時の状態に戻 すことができます。	Setting Initialize	
全初期化	工場出荷時の状態に戻すことが できます。	All Initialize	
バージョン情報	バージョン情報を確認できま す。	Version	

重要

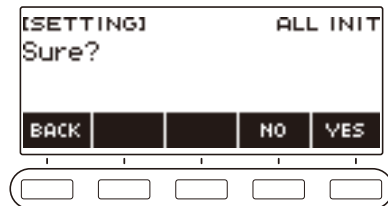
- 電源を切っても、以下の設定は保存されます。
 - MIDIアウトチャンネル (アッパー1、アッパー2、ロウアー)
 - Bluetooth
 - 起動時マイセットアップ
 - オートパワーオフ機能
 - 電池の種類
 - LCDコントラスト
 - ボタン長押し時間

工場出荷時の状態に戻す

1. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
2. **<>**ボタンで5ボタンに**SETTING**ボタンが表示されたページを選びます。
3. **SETTING**ボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。
4. **<>**ボタンを押して**"All Initialize"**を選びます。



5. **ENTER**ボタンを押します。
液晶画面に**"Sure?"**と表示されます。



6. **YES**ボタンを押します。
初期化が完了すると**"Complete"**と表示され、数秒後に再起動されます。
 • キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。



USB メモリーを使用する

市販のUSBメモリーを使って、本機で下記のことができます。

- USBメモリーをフォーマットする。
- 本機のマイセットアップや記録曲などのデータを、USBメモリーに保存する。
- マイセットアップや記録曲などのデータを、USBメモリーから本機に読み込む。
- パソコンを使ってUSBメモリーにコピーした一般の曲データ (MIDIファイル) を、本機で再生する。
 - USBメモリーに曲データをコピーする操作については、[141ページ](#)「[本機のデータをUSBメモリーに保存する](#)」をご参照ください。
 - 曲データの再生操作については、[78ページ](#)「[USBメモリーの曲を選ぶ](#)」をご参照ください。

USBメモリーとUSB TO DEVICE端子の取り扱い上のご注意

重要

- USBメモリーに付属している取扱説明書の注意事項をお守りください。
- 以下のような場所での保管や使用は避けてください。USBメモリー上のデータが壊れる場合があります。
 - 高温多湿、または腐食性のある場所
 - 強い静電気や電氣的ノイズの発生しやすい場所
- データを保存したり読み込んでいるときには、本機を操作したりUSBメモリーを取り外したりしないでください。USBメモリーのデータが壊れたり、**USB TO DEVICE**端子が故障したりする場合があります。
- **USB TO DEVICE**端子には、カシオ指定のデバイスまたはUSBメモリー以外は決して入れないでください。故障の原因となります。
- 長時間使用すると、取り外したUSBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- **USB TO DEVICE**端子に、手やUSBメモリーから静電気が伝わると、本機が誤動作する場合があります。このような場合は、一度本機の電源を切ってから、再び電源を入れてください。

著作権について

個人で楽しむなどのほかは、音声／音楽フォーマットファイルを権利者に無断で複製することは著作権法や国際条約で固く禁じられています。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず権利者に無断でネット上で記載したり、第三者に配布することも著作権法や国際条約で固く禁止されています。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

USBメモリーを本機に装着する、USBメモリーを本機から取り外す

対応USBメモリーについて

本機は、FAT (FAT32またはexFAT) でフォーマットされたUSBメモリーに対応しています。FAT以外でフォーマットされたUSBメモリーは、Windowsのフォーマット機能で一度、ファイルシステムをFAT (FAT32またはexFAT) に指定してフォーマット (クイックフォーマットを除く) してください。

❗ 重要

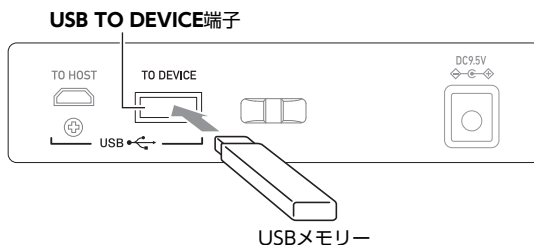
- **USB TO DEVICE**端子には、カシオ指定のデバイスまたはUSBメモリー以外は差し込まないでください。
- USBメモリーを本機に装着して最初にUSBメモリーを操作するとき、あるいは電源投入後に最初にUSBメモリーを操作するとき、本機のシステムがUSBメモリーとデータをやり取りする準備 (マウント) を行うため、一時的に本機の操作ができなくなる場合があります。
 - マウント中は、液晶表示部に“MOUNTING”と表示されます。
 - マウント中は、本機を操作しないでください。
 - 本機がマウントを完了し、操作が可能になるまで数十秒間かかることがあります。
 - マウントは、本機にUSBメモリーを装着するたびに実行されます。
- exFATフォーマットの場合、長い名前のファイルがあると、読み込めるファイル数に制限がかかる場合があります。

メモ

- USBメモリーが本機にマウントされると、ルートディレクトリに“MUSICDAT”という名前のフォルダが作成されます (USBメモリーに“MUSICDAT”フォルダがない場合)。本機とUSBメモリーの間でデータをやりとりする際は、このフォルダを使います。

USBメモリーを本機に装着する

1. 下図のように、USBメモリーを本機の**USB TO DEVICE**端子へ差し込みます。
 - 確実に奥まで差し込んでください。また、無理な挿入はしないでください。



USBメモリーを本機から取り外す

1. データをやり取り中でないことを確認してから、USBメモリーを水平にしたまま抜きます。

USBメモリーをフォーマットする

❗ 重要

- 最初に、必ず本機でUSBメモリーをフォーマットしてください。
- USBメモリーをフォーマットすると、USBメモリー内のデータはすべて削除されます。フォーマットする前に、USBメモリーに大切なデータが保存されていないことをご確認ください。
- 本機でのフォーマットは、クイックフォーマットを実行します。データを完全に消去するにはパソコンなどで通常のフォーマットを行ってください。

USBメモリーをフォーマットする

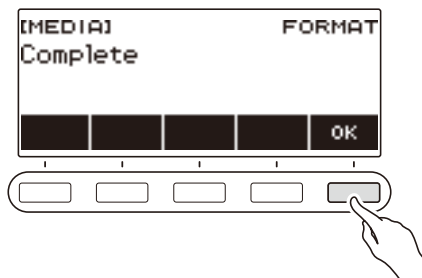
1. フォーマットするUSBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。
2. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
3. **<>**ボタンで5ボタンに**MEDIA**ボタンが表示されたページを選びます。
4. **MEDIA**ボタンを押します。
メディア画面が表示されます。



- マウント処理が完了していない場合は、この画面に入れません。

5. **<>**ボタンで5ボタンに**FORMAT**ボタンが表示されたページを選びます。
6. **FORMAT**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。
7. **YES**ボタンを押します。
フォーマットされます。
 - キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。

8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
フォーマットを終了します。



メモ

- 本機でフォーマットしたUSBメモリーには、ルートディレクトリに“MUSICDAT”という名前のフォルダが作成されます。本機とUSBメモリーの間でデータをやりとりする際は、このフォルダを使います。

USBメモリーの各種操作

ここでは、次の各種操作について説明します。

- 本機のデータをUSBメモリーに保存する
- USBメモリー上のデータ(ファイル)を本機に読み込む
- USBメモリー上にある本機が読み込み可能なデータ(ファイル)を消去する
- USBメモリー上にある本機が読み込み可能なデータ(ファイル)の名前を変更する

■データタイプ一覧

本機で扱うことが可能なデータのタイプは、下表のとおりです。データタイプは、本機の液晶画面には「タイプ名表示」欄のように表示されます。

• 本機 → USBメモリー

下記のデータは、本機からUSBメモリーに保存できます。

データタイプ		タイプ名表示	拡張子
ソング	トーン記録曲	TONE REC	TRF、MID
	リズム記録曲	RHYTHM REC	RRF、MID
	パートオフ記録曲	PART OFF REC	LRF
	マルチトラック記録曲	MULTI TRACK REC	MRF、MID
レジストレーションメモリー(バンク単位)		REGISTRATION BANK	RBK
マイセットアップ		MY SETUP	MYS
上記全データ		ALL DATA	DAL

• USBメモリー → 本機

下記のデータは、USBメモリーから本機への読み込み、名前の変更、および消去が可能です。

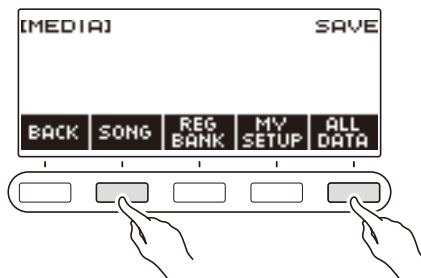
データタイプ		タイプ名表示	拡張子
ソング	ユーザーソング	USER SONG	CMF、MID
	トーン記録曲	TONE REC	TRF
	リズム記録曲	RHYTHM REC	RRF
	パートオフ記録曲	PART OFF REC	LRF
	マルチトラック記録曲	MULTI TRACK REC	MRF
ユーザーリズム		USER RHYTHM	AC7、CKF、Z00
レジストレーションメモリー(バンク単位)		REGISTRATION BANK	RBK
マイセットアップ		MY SETUP	MYS
上記全データ		ALL DATA	DAL

!! 重要

- 上記の表中に掲載されている拡張子を持つファイルであっても、本機とは互換性のない機種で作成したデータなど、本機で読み込むことができない場合があります。

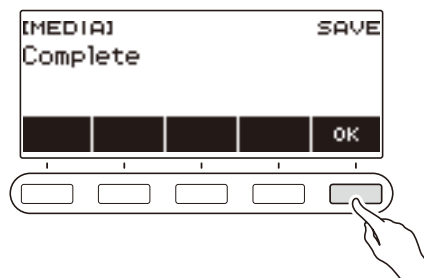
本機のデータをUSBメモリーに保存する

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。
2. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
3. **< >**ボタンで5ボタンに**MEDIA**ボタンが表示されたページを選びます。
4. **MEDIA**ボタンを押します。
メディア画面が表示されます。
5. **SAVE**ボタンを押します。
6. 書き込みたいデータのタイプに対応するボタンを押します。
 - ALL DATAボタンを押した場合、手順7、8の操作は不要です。手順9に進んでください。
 - SONGボタンを押した場合、さらに書き込みたいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。データタイプ内のTONEボタン、RHYTHMボタンを押した場合は、さらにファイル種を選び、手順9に進んでください。PART OFFボタンを押した場合は、手順9に進んでください。



7. ダイヤルを回すか、-/+ボタンを押して書き込みたいデータを選びます。
8. **SELECT**ボタンを押します。
 - 書き込みたいデータ種がマルチトラック記録曲の場合は、さらにファイル種(拡張子)を選びます。
9. ファイル名を編集します。
 - 文字の編集や確認操作については、[18ページ「文字の入力について」](#)をご参照ください。
10. ファイル名を確認するには、**CONFIRM**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。
 - USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダ内に同じ名前のデータがある場合は、“Replace?”と表示されます。
11. 保存してよい場合は、**YES**ボタンを押します。
ファイルが書き込まれます。
 - キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。

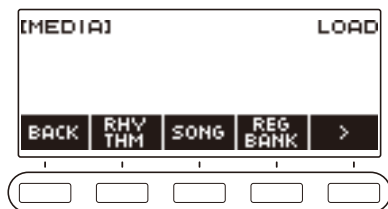
12. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



- マルチトラック記録曲データを標準MIDIファイル(SMF)として書き込む場合、システムトラックにデータがあるときはシステムトラックのデータのみが書き込まれ、システムトラックにデータがないときはソロトラックのデータのみが書き込まれます。

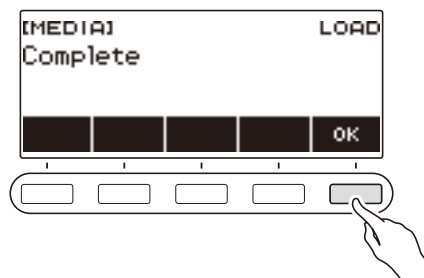
USBメモリーから本機へデータを読み込む

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。
2. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
3. **< >**ボタンで5ボタンに**MEDIA**ボタンが表示されたページを選びます。
4. **MEDIA**ボタンを押します。
メディア画面が表示されます。
5. **LOAD**ボタンを押します。
6. 読み込みたいデータのタイプに対応するボタンを押します。
 - **SONG**ボタンを押した場合、さらに書き込みたいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。



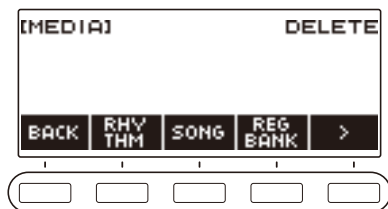
7. ダイアルを回すか、**-/+**ボタンを押して読み込みたいファイルを選びます。
選んだファイルの拡張子が表示されます。
8. **SELECT**ボタンを押します。
 - 読み込んだデータのタイプがトーン記録曲、リズム記録曲、パートオフ記録曲、または全データの場合、手順11に進んでください。
9. ダイアルを回して読み込み先の番号を選びます。
10. **SELECT**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。
 - データがすでに存在する場合は“Replace?”と表示されます。
11. **YES**ボタンを押します。
ファイルが読み込まれます。
 - キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。

12. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

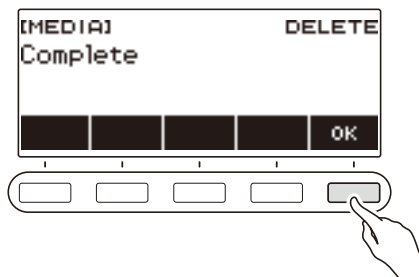


USBメモリーのファイルを消去する

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。
2. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
3. **< >**ボタンで5ボタンに**MEDIA**ボタンが表示されたページを選びます。
4. **MEDIA**ボタンを押します。
メディア画面が表示されます。
5. **DELETE**ボタンを押します。
6. 消去したいデータのタイプに対応するボタンを押します。
 - **SONG**ボタンを押した場合、さらに消去したいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。

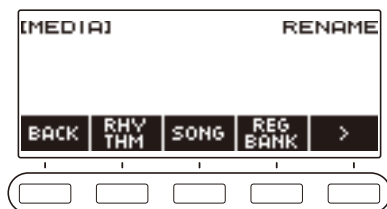


7. **ダイヤル**を回すか、**-/+**ボタンを押して消去したいファイルを選びます。
選んだファイルの拡張子が表示されます。
8. **SELECT**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。
9. **YES**ボタンを押します。
ファイルが消去されます。
 - キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。
10. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、**OK**ボタンを押します。



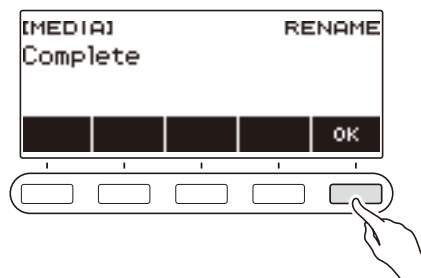
USBメモリーのファイル名を変更する

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。
2. **メニュー**を押します。
メニュー画面が表示されます。
3. **< >**ボタンで5ボタンに**MEDIA**ボタンが表示されたページを選びます。
4. **MEDIA**ボタンを押します。
メディア画面が表示されます。
5. **< >**ボタンで5ボタンに**RENAME**ボタンが表示されたページを選びます。
6. **RENAME**ボタンを押します。
7. 名前を変更したいデータのタイプに対応するボタンを押します。
 - **SONG**ボタンを押した場合、さらに名前を変更したいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。



8. ダイアルを回すか、**-/+**ボタンを押して名前を変更したいファイルを選びます。
選んだファイルの拡張子が表示されます。
9. **SELECT**ボタンを押します。
10. ファイル名を編集します。
 - 文字を編集する操作については、[18ページ「文字の入力について」](#)をご参照ください。
11. ファイル名を確認するには、**CONFIRM**ボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。
 - USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダ内に同じ名前のデータがある場合は、“Replace?”と表示されます。
12. **YES**ボタンを押します。
ファイルの名前が変更されます。
 - キャンセルする場合は、**NO**ボタンを押します。

13. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



- 1回の名前変更で、大文字と小文字を入れ替えるだけの変更はできません。入れ替えたい場合は一度別の名前に変更してください。

外部機器と接続する

スマートデバイスとリンクする (APP機能)

本機をスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスと接続すると、次のことができます。

- 本機の鍵盤でスマートデバイス用アプリのレッスン機能を使う。
- スマートデバイスのアプリで再生した楽曲データを本機の音源で鳴らす。

❗ 重要

- 接続するスマートデバイスは、モバイルデータ通信を行わない設定 (機内モードなど) にしてください。

■スマートデバイス用アプリをダウンロードする

弊社ウェブサイトのソフトウェアダウンロードから「Chordana Play」をダウンロードして、お使いのスマートデバイスにインストールしてください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S400/>



スマートデバイスと接続する

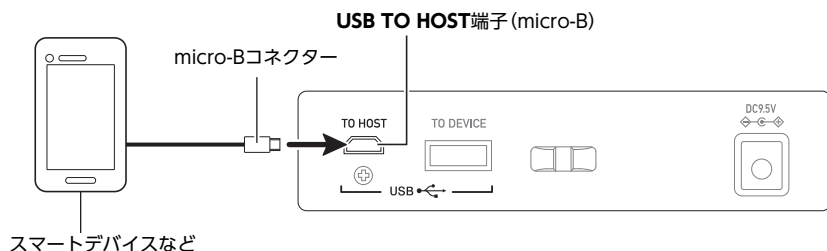
市販のUSBケーブルで接続する方法と、Bluetooth機能で接続する方法があります。

■本機とスマートデバイスをケーブルで接続する

接続に必要なケーブルに関する情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://web.casio.com/app/ja/play/support/connect.html>

1. 148ページ「スマートデバイス用アプリをダウンロードする」を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。
2. USB TO HOST端子とスマートデバイスの端子を、市販のUSBケーブルで接続します。
 - 本機とスマートデバイスを接続した後は、各種操作をスマートデバイス上のアプリで実施します。各種操作について詳しくは、アプリの説明書をご覧ください。



重要

- 2m以下のUSBケーブルで接続してください。
- USBケーブルとオーディオケーブルは同時にスマートデバイスに接続しないでください。
- USBケーブルで接続してスマートデバイス用アプリ（弊社製）を使う場合、**USB TO DEVICE**端子は使用しないでください。

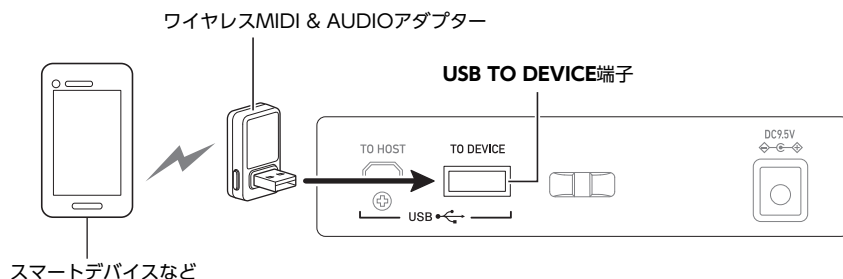
■本機とスマートデバイスをBluetooth機能で接続する

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター（別売品：WU-BT10）をお使いいただくことにより、Bluetooth機能で接続することができます。

1. 148ページ「スマートデバイス用アプリをダウンロードする」を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。

2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します（12ページ）。

- 本機とスマートデバイスを接続した後は、各種操作をスマートデバイス上のアプリで実施します。各種操作について詳しくは、アプリの説明書をご覧ください。



重要

- スマートデバイス用アプリで接続待ちの間は、本機の操作をしないでください。
- Bluetooth接続では、通信環境やスマートデバイスの性能により、アプリのレッスン機能で、音の遅れや歪みが目立つ場合があります。このような場合は、以下のことをお試しください。
 - アプリの説明書で、レッスンの使い方やMIDI再生品質を確認する。
 - ケーブルで接続する。
- Bluetooth機能で接続してスマートデバイス用アプリ（弊社製）を使う場合、**USB TO HOST**端子は使用しないでください。

パソコンと接続してMIDIを使う

本機とパソコンを接続して演奏情報 (MIDIデータ) の送受信ができます。楽器演奏をパソコンの音楽ソフトで録音したり、パソコンから本機へデータを送って音を鳴らすことができます。

■パソコンの動作環境

MIDIデータを送受信するために必要なパソコン環境は下記のとおりです。お手持ちのパソコン環境を必ず事前にご確認ください。

● 対応OS

Windows 8.1 ※¹

Windows 10 ※²

macOS (OS X/Mac OS X) 10.7、10.8、10.9、10.10、10.11、10.12、10.13、10.14、10.15、11.0

※¹ Windows 8.1 (32bit版、64bit版)

※² Windows 10 (32bit版、64bit版)

● USB端子

⚠ 重要

- 上記の対応OS以外のパソコンを接続すると、パソコンが故障する場合があります。絶対に接続しないでください。

メモ

- 対応OSについての最新のサポート情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S400/>



■接続方法

!! 重要

- 正しい手順で接続しないとデータの送受信ができなくなる場合があります。必ず次の手順に従って接続してください。

1. 本機の電源を切り、パソコンを起動させておきます。
 - パソコンの音楽ソフトは起動させないでください。
2. 市販のUSBケーブルで、パソコンと本機の**USB TO HOST**端子を接続します。
 - ケーブルは、データ通信に対応したUSB2.0または1.1のA-microBコネクタータイプを使用してください。
3. 本機の電源を入れます。
 - 初めての接続では、データを送受信するために必要なドライバが自動でパソコンにインストールされます。
4. パソコンの音楽ソフト(市販品)を起動させます。
5. パソコンの音楽ソフト(市販品)の設定で、MIDIデバイスとして「CASIO USB-MIDI」を選びます。
 - MIDIデバイスの選択方法については、お使いの音楽ソフトのマニュアルをご覧ください。

!! 重要

- パソコンの音楽ソフトを起動させる前に、必ず本機の電源を入れておいてください。

メモ

- 1回接続に成功した後は、USBケーブルをつないだままでパソコンや本機の電源を入れなおすことができます。
- 本機のMIDIデータ送受信の詳しい仕様や、接続についての最新のサポート情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S400/>



■MIDI設定を行う

下記MIDI関連の設定については、[133ページ「設定項目一覧」](#)をご参照ください。

- MIDIアウトチャンネル(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ローカルコントロール

オーディオ機器とケーブルで接続する

市販のステレオやアンプに接続して大きな音量で鳴らしたり、録音機器に接続して本機での演奏を録音したりできます。また、携帯オーディオプレーヤーなどの音を本機で鳴らしながら、それをバックに演奏して楽しむことができます。

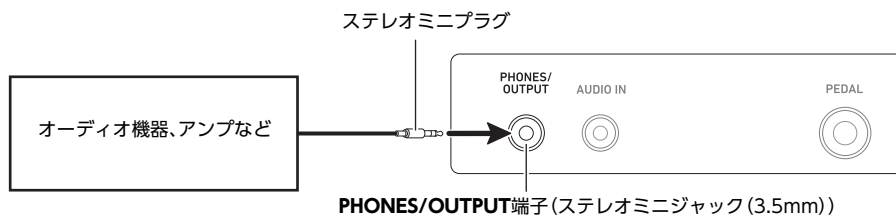
■本機の音を外部機器で鳴らす

接続には市販の接続コードが使用できます。

本機に接続する側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の入力端子に接続できるものをご用意ください。

❗重要

- 接続するときはすべての外部機器の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。
- 接続した後は本機、外部機器の順番で電源を入れてください。
- 外部機器で鳴らした本機の音が歪んだ音で聴こえる場合は、本機の音量を下げてください。
- ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。



■外部機器の音を本機で鳴らす

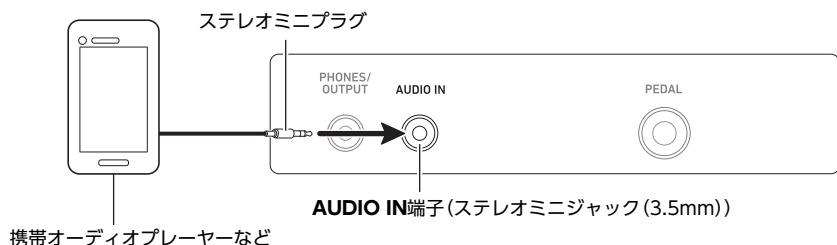
接続には市販の接続コードが使用できます。

本機に接続する側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の出力端子に接続できるものをご用意ください。

本機で外部機器からの入力音を鳴らす場合の音量は、外部機器側で調整してください。本機側では、音量は調整できません。

❗ 重要

- 接続するときは本機の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。
- 接続した後は外部機器、本機の順番で電源を入れてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が本機の演奏音より小さい場合、本機の音量バランスを調節してください。[54ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する\(バランス\)」](#)をご参照ください。
- 外部機器の音量が大きすぎると、本機を保護するため電源が切れることがあります。このような場合は、外部機器の音量を下げてください。
- ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。



■オーディオインセンターキャンセル(ボーカルカット)

オンにすると、**AUDIO IN**端子またはBluetoothオーディオから入力された音のボーカルをカット(消去、低減)します。センター定位の音をキャンセルする機能ですので、ボーカル以外の音もカットされる場合があります。効果の度合いは、入力する音によって異なります。

設定方法は、[133ページ「設定項目一覧」](#)をご参照ください。

メモ

- **AUDIO IN**端子からの入力音には、本機内蔵のエフェクト(リバーブなど)はかかりません。

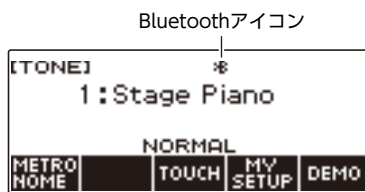
Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす(Bluetoothオーディオペアリング)

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター(別売品:WU-BT10)を使い、本機とBluetoothオーディオ対応機器をペアリングして、外部機器の再生音を本機のスピーカーから鳴らすことができます。

重要

- ペアリング操作のときは、本機と外部機器の音量を小さめに絞っておいてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。
- 本機で鳴らした外部機器の音が本機の演奏音より小さい場合、本機の音量バランスを調節してください。[54ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する\(バランス\)」](#)をご参照ください。
- 外部機器の音量が大きすぎると、本機を保護するため電源が切れることがあります。このような場合は、外部機器の音量を下げてください。
- Bluetoothの特性により、音が遅れて聞こえます。気になる場合は、ケーブルで接続してください。

1. 電源(電源)を長押しして本機の電源を切ります。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターをUSB TO DEVICE端子に接続します([12ページ](#))。
3. 電源(電源)を押して本機の電源を入れます。
液晶画面にBluetoothアイコンが表示されます。



4. メニューを押します。
メニュー画面が表示されます。
5. <>ボタンで5 ボタンにBLUETOOTHボタンが表示されたページを選びます。
6. BLUETOOTHボタンを押します。
Bluetooth画面が表示されます。



7. PAIRINGボタンを押します。

Bluetoothオーディオペアリング画面になり“Pairing”と表示され、Bluetoothオーディオペアリング状態になります。



- Bluetoothオーディオペアリング中は、Bluetoothアイコンの下に破線が表示されます。
- CANCELボタンを押すと、Bluetoothオーディオペアリングを停止します。

8. Bluetoothオーディオ対応機器の設定画面で「WU-BT10 AUDIO」を選び、本機とペアリングします。

Bluetoothオーディオ対応機器と接続されると、画面に“AUDIO”と表示されます。



- Bluetoothオーディオ対応機器接続中は、Bluetoothアイコンの下に実線が表示されます。

9. Bluetoothオーディオ対応機器で音を鳴らします。

Bluetoothオーディオ対応機器から出力された音が、本機のスピーカーから鳴ります。



- 本機とBluetoothオーディオ対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のBluetooth機能の設定を変更するには、[159ページ「Bluetooth機能をオフにする」](#)をご参照ください。
- 最後に接続したBluetoothオーディオ対応機器の情報はワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターに保存されます。その後は、Bluetoothオーディオペアリング操作をしなくても、自動的にBluetoothオーディオペアリングされます。

Bluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録を消去する

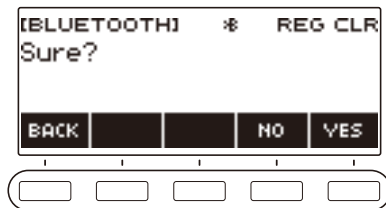


- 下記操作を実行すると、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録が消去されます。
Bluetoothオーディオ対応機器との接続がうまくいかない場合は、下記操作の後で、[154ページ](#)「Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす (Bluetooth オーディオペアリング)」を実行してください。
- 下記操作の実行後は、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器側でも、本機とのペアリング登録を削除してください。操作については、Bluetoothオーディオ対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1. **⏻ (電源)** を長押しして本機の電源を切ります。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します ([12ページ](#))。
 - ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを接続していないと、Bluetoothオーディオペアリング登録は消去できません。
3. **⏻ (電源)** を押しして本機の電源を入れます。
4. **メニュー** を押します。
メニュー画面が表示されます。
5. **< >** ボタンで5ボタンにBLUETOOTHボタンが表示されたページを選びます。
6. BLUETOOTHボタンを押します。
Bluetooth画面が表示されます。



7. REG CLEARボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



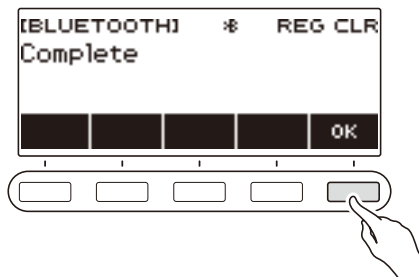
8. YESボタンを押します。

Bluetoothオーディオペアリング登録が消去されます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

9. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

Bluetoothオーディオペアリング登録の消去を終了します。



Bluetooth MIDI 対応機器と接続する

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター (別売品: WU-BT10) を使い、本機とBluetooth MIDI対応機器を接続することができます。

1. 電源 (電源) を長押しして本機の電源を切ります。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します (12ページ)。
3. 電源 (電源) を押して本機の電源を入れます。
4. Bluetooth MIDI対応機器にインストールしたアプリの設定画面で「WU-BT10 MIDI」を選び、本機と接続します。

Bluetooth MIDI対応機器と接続されると、液晶画面に「MIDI」が表示されます。



❗ 重要

- Bluetooth MIDI対応機器との接続待ちの間は、本機の手操作をしないでください。

📝 メモ

- 本機とBluetooth MIDI対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のBluetooth機能の設定を変更するには、159ページ「Bluetooth機能をオフにする」をご参照ください。
- Bluetooth MIDI対応機器を使用するたびに、上記の接続操作が必要になります。

Bluetooth機能をオフにする

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター (別売品:WU-BT10) を使用してBluetooth接続をしない場合、Bluetooth機能をオフにできます。

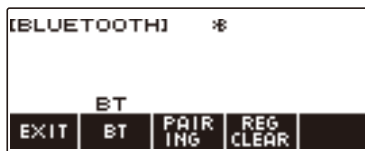
1. メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. < > ボタンで5ボタンにBLUETOOTHボタンが表示されたページを選びます。

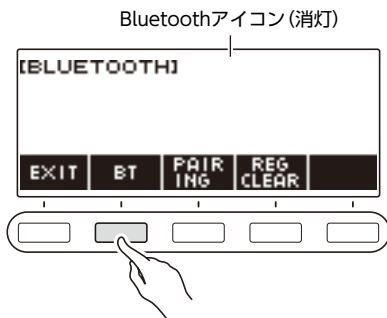
3. BLUETOOTHボタンを押します。

Bluetooth 画面が表示されます。



4. BTボタンを押します。

Bluetooth機能がオフになり、液晶画面から“BT”とBluetoothアイコンの表示が消えます。



5. もう1回BTボタンを押すとBluetooth機能がオンになります。

液晶画面に“BT”とBluetoothアイコンが表示されます。



メモ

- Bluetooth機能のオン/オフ処理中は、Bluetoothアイコン部に◇が表示されます。

困ったときは

症状	対策
付属品	
梱包箱のなかに付属品が見つからない。	緩衝材の中もご確認ください。
電源	
電源が入らない。	- アダプターの接続状態や、電池の装着方向が正しいか確認してください(7ページ)。 - 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。
⏻(電源) ボタンを押すと、液晶表示部が一瞬点灯し、電源が入らない。	⏻(電源) ボタンを押しなおしてください。
大きな音を出すと、突然電源が切れる。	- 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。 - 外部機器の音量を下げてください。
30分ほど弾かないでいると、突然電源が切れる。	オートパワーオフ機能を解除してください(22ページ)。
表示	
液晶表示部の表示が暗くなったり、ちらついたりするようになった。	新しい電池に交換する(8ページ)、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。
液晶表示部の表示が一定の方向からしか見えない。	本機の製造上の制約等によるもので、故障ではありません。
音	
鍵盤を弾いても音が出ない。	- 音量の設定(23ページ)を変えてください。 - 本機背面のPHONES/OUTPUT端子にプラグが挿さっていないか確認してください。 - 本機の電源を入れなおしてください(21ページ)(各種設定は初期化されます)。
左側の鍵盤だけ音が出ない(あるいは通常と違う音が鳴る)。	ACCMPボタンを押して、自動伴奏のコード入力ができる状態を解除してください(93ページ)。
自動伴奏をスタートしても音が出ない。	- リズム番号の191～200は、コードを入力しないと音が鳴らないリズムパターンです。コードを入力してください(94ページ)。 - リズムの音量の設定(86ページ)を確認して調整してください。 - リズム番号の201～210は、ユーザーリズムが保存されていない場合には▶/■を押しても自動伴奏がスタートしません(102ページ)。 - 本機の電源を入れなおしてください(21ページ)(各種設定は初期化されます)。

症状	対策
ソングの自動演奏をスタートしても音が出ない。	- ボタンを押してからソングが始まるまでに少し時間がかかります。ソングが始まるまで少しお待ちください。 - 曲の音量の設定 (76ページ) を確認して調整してください。 - ソング番号の161～178は、ソングデータが保存されていない場合には▶/■を押してもソングがスタートしません (81、110ページ)。 - 本機の電源を入れなおしてください (21ページ) (各種設定は初期化されます)。
メトロノームの音が鳴らない。	- メトロノームの音量を変える (26ページ) を確認して調整してください。 - 本機の電源を入れなおしてください (21ページ) (各種設定は初期化されます)。
音が鳴りっぱなしで止まらなくなった。	- 本機の電源を入れなおしてください (21ページ) (各種設定は初期化されます)。 - 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください (7ページ)。
鳴らしている音が途切れてしまう。	同時に鳴っている音の数が48 (音色によっては24) を超えると発生します。故障ではありません。
音量や音質が変わってしまった。	- 音量の設定 (23ページ) を変えてください。 - 本機の電源を入れなおしてください (21ページ) (各種設定は初期化されます)。 - 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください (7ページ)。
特定の鍵盤の音量や音質が、他の鍵域の鍵盤と若干違って聴こえる。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
端の方の鍵盤を弾いていると、同じオクターブの音が繰り返されるように聴こえる音色がある。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
音の高さが他の楽器とあわない(あるいは不自然に聴こえる)。	- トランスポーズ (57ページ) やチューニング (58ページ) の設定を確認して調整してください。 - 本機の電源を入れなおしてください (21ページ) (各種設定は初期化されます)。
音の響きが急に変わったように感じる。	- リバーブの設定 (37ページ) を確認して調整してください。 - 本機の電源を入れなおしてください (21ページ) (各種設定は初期化されます)。

症状	対策
操作	
電源を入れなおすと、音色、リズムなどの設定が元に戻ってしまう。	本機では、電源を入れなおすと各種設定が初期化されます (21ページ)。いくつかの設定はレジストレーションに登録して保存できます (103ページ)。
パソコンとの接続	
MIDIデータの送受信ができない。	• 本機とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されているか、あるいはパソコンの音楽ソフトの設定でデバイスが正しく選ばれているか確認してください (150ページ)。 • 本機の電源を切ってパソコンの音楽ソフトを終了させてから、本機の電源を入れてパソコンの音楽ソフトを再起動させてください。

エラー表示一覧

表示	原因	解決方法
Measure Limit	1000小節以上記録しようとした。	999小節までで記録を終了してください。
Memory Full	1曲あたりの容量を超えて記録しようとした。	1曲あたりの容量内で記録してください。
Data Full	空いたマルチトラック記録曲番号がない場合にトーン記録曲、リズム記録曲をマルチトラック記録曲としてコピーしようとした。	マルチトラック記録曲を消去してください。
No Media	本機の USB TO DEVICE 端子にUSBメモリーが正しく挿入されていない。	USB TO DEVICE 端子にUSBメモリーを正しく挿入してください。
	操作の途中でUSBメモリーが抜き差しされた。	本機の操作中にはUSBメモリーを動かさないでください。
	USBメモリーがプロテクトされている。	USBメモリーのプロテクトを解除してください。
	USBメモリーにウイルス対策ソフトが入っている。	ウイルス対策ソフトが入っていないUSBメモリーを使ってください。
No File	"MUSICDAT"フォルダの中に読み込みや再生ができるファイルがない。	読み込みや再生したいファイルを"MUSICDAT"フォルダへ移動してください。
Read Only	USBメモリーに入っている読み込み専用ファイルと同じ名前でデータを書き込もうとしている。	別の名前で書き込んでください。
		USBメモリーのファイルから読み込み専用属性をはずして上書きしてください。
		USBメモリーのファイルを"MUSICDAT"フォルダ以外のフォルダへ移動してください。
Media Full	USBメモリーの空き領域が足りない。	USBメモリーのファイルを消去して空き領域を増やしてください。
		別のUSBメモリーを使ってください。
Not SMF 0/1	SMFフォーマット2のファイルを読み込んだり再生しようとしたりした。	本機で読み込みや再生ができるSMFフォーマット"0"または"1"を用意してください。
Size Too Large	USBメモリーのファイルのサイズが大きすぎて本機で読み込みや再生ができない。	標準MIDIファイルの場合は最大サイズ約320KBよりも小さなサイズのファイルを用意してください。
Wrong Data	USBメモリーのファイルが壊れている。	壊れていないファイルを用意してください。

表示	原因	解決方法
Version Not Supported	USBメモリーのファイルのバージョンが本機で対応していないバージョンになっている。	本機で対応しているバージョンのファイルを用意してください。
Unformatted	USBメモリーのフォーマットが本機に適合していない。	PCで本機に適合するフォーマットに変更してください。
	USBメモリーが壊れている。	別のUSBメモリーを使ってください。

製品仕様

型式	CT-S400
鍵盤	61 鍵
タッチレスポンス機能	3種類、オフ
同時発音数	最大48音
音色機能	
プリセット音色	600音色
その他	レイヤー、スプリット、サステイン
エフェクト機能	リバーブ(20種類、オフ)、コーラス(10種類、トーン)、DSP(一部の音色に組み込み済み)
マスターエフェクト	イコライザー(プリセット10種類)
アクティブエフェクト	ボリュームシンクイコライザー、サラウンド
外部入力エフェクト	AUDIO IN端子またはBluetoothオーディオからの入力に対応するセンターキャンセル(ボーカルカット)
メトロノーム機能	
拍子	拍子ベル音オフ、1～16拍子
テンポ	20～255
ソングバンク機能	
内蔵曲	160曲
ユーザーソング	10曲※ ¹
パートオフ機能	左手、右手、両手
自動伴奏	
プリセットリズム	200種類
ユーザーリズム	10種類※ ²
ワンタッチプリセット	200種類
その他	イントロ/エンディング機能、コード入力モード切り替え
レジストレーション機能	最大32セット(4セット×8バンク)
デモ機能	
デモ専用曲	内蔵ソングバンク(110曲) 1曲
機能音量調節	メトロノーム、リズム、ソング
MIDIレコーダー	
トーン記録曲	リアルタイム録音、再生 1曲
リズム記録曲	1曲
パートオフ記録曲	1曲
マルチトラック記録曲	5曲、6トラック(システムトラック×1、ソロトラック×5)
容量	1曲あたり約40,000音符

その他の機能	
トランスポーズ	±1オクターブ(−12 ~ 0 ~ +12半音)
オクターブシフト	−3~0~+3オクターブ
チューニング	A4 = 415.5~465.9Hz(初期値: 440.0Hz)
スケール	プリセットスケール17種類
オートハーモナイズ	12種類
アルペジエーター	100種類
ピッチベンドホイール	0~24半音
APP機能	
対応デバイス	iOS/Android(USB端子で接続)
MIDI機能	16chマルチティンバー受信、GMレベル1準拠
端子	
PHONES/OUTPUT端子	ステレオミニジャック
AUDIO IN端子	ステレオミニジャック(入力インピーダンス:10kΩ、 入力感度:200mV)
USB TO HOST端子	micro B
USB TO DEVICE端子	タイプA
PEDAL端子	標準ジャック(ペダルサステイン、ソステヌート、ソフト、 スタート/ストップ、フィルイン、アルペジエーターホールド)
電源端子	DC 9.5V
電源	2電源方式
電池	単3形アルカリ乾電池又は単3形充電式ニッケル水素電池6本使用
連続動作時間	約4時間(アルカリ乾電池使用時)、約4時間(充電式ニッケル水素電池 使用時) ^{※3} ご使用の電池の種類や演奏方法、使用環境によっては連続動作時間が 短くなることがあります。
ACアダプター	AD-E95100L(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)
オートパワーオフ機能	約30分後(キャンセル可能)
スピーカー	13cm×6cm(楕円形)×2(出力:2.5W+2.5W)
消費電力	9.5V ≐ 7.5W
LCD	コントラスト調節可能
サイズ	幅93.0×奥行25.8×高さ8.4cm
質量	約4.5kg(電池含まず)

※1 1曲あたりの最大容量:約320キロバイト

※2 1リズムあたりの最大容量:約64キロバイト

※3 eneloop(エネループ)使用時の測定値

「eneloop」は、パナソニックの登録商標です。

・改良のため、仕様およびデザインの一部を、予告なく変更することがあります。

ソングリスト

No.	曲名
ピアノ/クラシック	
1	エリーゼのために
2	乙女の祈り
3	小犬のワルツ
4	トルコ行進曲 (モーツァルト)
5	トロイメライ
6	別れの曲
7	愛の夢 第3番
8	ノクターン 作品9の2 (ショパン)
9	カノン (パッヘルベル)
10	ジュ・トゥ・ヴ
11	メリーさんのひつじ
12	白鳥 「動物の謝肉祭」より
13	ソナタ 作品13 「悲愴」 第2楽章
14	野ばら
15	G線上のアリア
16	春 「四季」より
17	ハバネラ 歌劇「カルメン」より
18	乾杯の歌 歌劇「椿姫」より
19	ハンガリー舞曲 第5番
20	ト長調のメヌエット
21	二長調のミュゼット
22	ト長調のエコセーズ
23	ガボット (ゴセック)
24	アラベスク (ブルクミュラー)
25	チョップスティックス
26	ひいらぎかざろう
27	喜びの歌
28	アヴェ・マリア (グノー)
29	ソナチネ 作品36の1 第1楽章
30	プレリュード 作品28の7 (ショパン)
31	夢
32	ジムノペディ 第1番
33	家路 「新世界から」より
34	婚礼の合唱 「ローエングリン」より
35	ソナタ 作品27の2 「月光」 第1楽章
36	エンターテイナー
37	結婚行進曲 「真夏の夜の夢」より
38	アメリカン・パトロール
39	楽しき農夫
40	すみれ
41	紡ぎ歌
42	貴婦人の乗馬
43	ソナチネ 作品20の1 第1楽章
44	ソナタ K.545 第1楽章
45	ガボット 「フランス組曲 第5番」より
46	主よ、人の望みの喜びよ

No.	曲名
47	セレナード 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より
48	行進曲 「くるみ割り人形」より
49	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
50	ラルゴ (ヘンデル)
51	無邪気
52	ブロマード 「展覧会の絵」より
53	インヴェンション 第1番
54	プレリュード 第1番 (J.S.バッハ)
55	人形の夢と目覚め
56	亜麻色の髪の乙女
57	ユーモレスク (ドヴォルザーク)
58	アラベスク 第1番 (ドビュッシー)
59	メープル・リーフ・ラグ
60	ヘ調のメロディ
イベント	
61	きよしこの夜
62	ジングル・ベル
63	おめでとくクリスマス
64	もろびとこざりて
65	もみの木
世界の曲	
66	聖者の行進
67	グリーンズリブス
68	アニー・ローリー
69	峠の我が家
70	アメイジング・グレイス
71	ロング・ロング・アゴー
72	きらきら星
73	大きな古時計
74	サンタ・ルチア
75	トロイカ
76	ちょうちょう
77	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー
78	ほたるの光
79	ぶんぶんぶん
80	かわいいオーガスチン
81	こげまゆケル
82	ダニー・ボーイ
83	マイ・ボニー
84	埴生の宿
85	オーラ・リー
86	アロハ・オエ
87	ジェリコの戦い
88	パン屋さん
89	ロンドン橋
90	大きな栗の木の下で
91	森のくまさん

No.	曲名
92	夢路より
93	しあわせなら手をたたこう
94	愛しのクレメンタイン
95	茶色のこびん
96	朝日のあたる家
97	黄色いリボン
98	アルプス一万尺
99	ケンタッキーの我が家
100	森へ行きましょう
101	ワルツィング・マチルダ
102	アビニョンの橋で
103	線路は続くよどこまでも
104	おお スザンナ
105	草競馬
106	金髪のジェニー
107	わらの中の七面鳥
108	さらばジャマイカ
109	ふるさと
110	さくら さくら
脳にキク※	
111～ 160	脳にキク 1～50
ユーザーソング	
161～ 170	ユーザーソング 1～10
ユーザー録音	
171	トーン記録曲
172	リズム記録曲
173	パートオフ記録曲
174～ 178	マルチトラック記録曲
USBソング	
179～ 999	USBメモリー曲

※ 指のトレーニングのための曲集です。脳の活性化の効果も期待できます。

- 脳の活性化には個人差があります。
- 本機は医療機器ではありません。

音色リスト

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
PIANO						
1	STAGE PIANO	0	1	0	○	0
2	GRAND PIANO	0	3	0		0
3	BRIGHT PIANO	1	1	0	○	0
4	MELLOW PIANO	0	2	0	○	0
5	POP PIANO	0	32	0	○	0
6	ROCK PIANO	1	2	0	○	0
7	DANCE PIANO	1	3	0	○	0
8	LA PIANO	1	4	0		0
9	TACK PIANO	0	33	0		0
10	MONO PIANO	0	4	0		0
11	HONKY-TONK	3	32	0		0
12	OCTAVE PIANO	3	33	0		0
13	WIDE GRAND PIANO	0	5	0		0
14	STRINGS PIANO	0	34	0		0
15	PIANO PAD	0	35	0		0
16	ELEC.GRAND PIANO	2	32	0		0
17	MODERN E.G.PIANO	2	33	0		0
18	HARPSICHORD 1	6	1	0		0
19	HARPSICHORD 2	6	32	0		0
20	COUPLED HARPSICHORD	6	33	0	○	0
ELEC.PIANO						
21	GALAXIA EP	5	32	0		0
22	DYNAMIC EP	4	32	0		0
23	LUCENT EP	5	33	0	○	0
24	ELEC.PIANO 1	4	1	0	○	0
25	ELEC.PIANO 2	4	2	0	○	0
26	ELEC.PIANO 3	4	3	0	○	0
27	ELEC.PIANO 4	4	4	0		0
28	ELEC.PIANO 5	5	34	0		0
29	ELEC.PIANO 6	4	5	0		0
30	60'S E.PIANO	4	6	0	○	0
31	DYNO E.PIANO	4	33	0	○	0
32	DIGITAL E.PIANO 1	5	1	0		0
33	DIGITAL E.PIANO 2	5	2	0		0
34	DIGITAL E.PIANO 3	5	3	0		0
35	PHASER E.PIANO	4	7	0	○	0
36	WIDE E.PIANO	4	8	0		0
37	MELLOW E.PIANO	4	9	0		0
38	E.PIANO PAD	4	34	0		0
39	CLAVI 1	7	1	0		0
40	CLAVI 2	7	32	0		0
41	CLAVI 3	7	2	0		0
42	CLAVI 4	7	33	0		0
43	CLAVI 5	7	3	0		0
44	VIBRAPHONE 1	11	1	0	○	0
45	VIBRAPHONE 2	11	2	0		0
46	VIBRAPHONE WIDE	11	3	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
47	MARIMBA	12	32	0		0
48	XYLOPHONE	13	1	0		0
49	CELESTA	8	1	0		1
50	GLOCKENSPIEL	9	1	0		1
51	MUSIC BOX	10	32	0		1
52	TUBULAR BELL	14	32	0		0
53	CHURCH BELLS	14	33	0	○	0
ORGAN						
54	JS ORGAN	17	32	0	○	0
55	RTF FD ORGAN	16	32	0	○	0
56	ROCK OD ORGAN	18	32	0	○	0
57	TREMOLO ORGAN	16	5	0	○	0
58	DP ORGAN	16	4	0	○	0
59	JAZZ ORGAN 1	17	33	0	○	0
60	JAZZ ORGAN 2	17	34	0	○	0
61	ELEC.ORGAN 1	16	1	0	○	0
62	ELEC.ORGAN 2	16	2	0	○	0
63	ELEC.ORGAN 3	16	33	0	○	0
64	ELEC.ORGAN 4	16	34	0	○	0
65	ELEC.ORGAN 5	16	35	0	○	0
66	PERC.ORGAN 1	17	1	0	○	0
67	PERC.ORGAN 2	17	35	0	○	0
68	GOSPEL ORGAN	17	38	0	○	0
69	FULL DRAWBAR	16	3	0	○	0
70	ROCK ORGAN 1	18	1	0	○	0
71	ROCK ORGAN 2	18	2	0	○	0
72	CLICK ORGAN	17	37	0	○	0
73	70'S ORGAN	17	36	0	○	0
74	ORGAN PAD	16	6	0		0
75	PIPE ORGAN 1	19	32	0		0
76	PIPE ORGAN 2	19	33	0		0
77	PIPE ORGAN 3	19	2	0		0
78	CHAPEL ORGAN	19	34	0		0
79	THEATER ORGAN	19	1	0		0
80	ACCORDION FRENCH 1	21	32	0		0
81	ACCORDION FRENCH 2	21	33	0		0
82	ACCORDION FRENCH 3	21	34	0		0
83	ACCORDION ITALY 1	21	1	0		0
84	ACCORDION ITALY 2	21	35	0		0
85	ACCORDION	21	2	0		0
86	BANDONEON	23	32	0		0
87	BANDONEON SOLO	23	1	0		0
GUITAR						
88	NYLON GUITAR VELO.SLIDE	24	32	0		0
89	STEEL GUITAR VELO.SLIDE	25	32	0		0
90	NYLON STR.GUITAR 1	24	1	0		0
91	NYLON STR.GUITAR 2	24	2	0		0
92	NYLON STR.GUITAR 3	24	4	0	○	0
93	STEEL STR.GUITAR 1	25	1	0		0
94	STEEL STR.GUITAR 2	25	2	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
95	STEEL STR.GUITAR 3	25	3	0		0
96	STEEL STR.GUITAR 4	25	4	0		0
97	12 STR.GUITAR	25	5	0		0
98	JAZZ GUITAR 1	26	1	0		0
99	JAZZ GUITAR 2	26	32	0		0
100	OD OCT JAZZ GUITAR	26	2	0	○	0
101	CRUNCH JAZZ GUITAR	26	3	0	○	0
102	CLEAN GUITAR 1	27	32	0	○	0
103	CLEAN GUITAR 2	27	1	0	○	0
104	CLEAN GUITAR 3	27	2	0	○	0
105	CLEAN GUITAR 4	27	3	0		0
106	CLEAN GUITAR 5	27	4	0		0
107	CLEAN GUITAR 6	27	33	0		0
108	CLEAN GUITAR 7	27	7	0		0
109	CHORUS CLEAN GUITAR 1	27	5	0	○	0
110	CHORUS CLEAN GUITAR 2	27	6	0		0
111	WAH CLEAN GUITAR	27	34	0	○	0
112	CRUNCH ELEC.GUITAR 1	29	3	0	○	0
113	CRUNCH ELEC.GUITAR 2	29	32	0	○	0
114	CRUNCH ELEC.GUITAR 3	27	8	0		0
115	CHORUS CRUNCH GUITAR	29	4	0	○	0
116	MUTE GUITAR	28	1	0		0
117	CRUNCH MUTE GUITAR	28	2	0	○	0
118	OVERDRIVE MUTE GT	28	5	0		0
119	PHASER MUTE GUITAR	28	3	0	○	0
120	AMBIENT MUTE GUITAR	28	4	0	○	0
121	HUM BLUES GUITAR	29	5	0	○	0
122	OVERDRIVE GUITAR 1	29	1	0	○	0
123	OVERDRIVE GUITAR 2	29	2	0		0
124	LFO WAH OD GUITAR	29	6	0	○	0
125	WAH OD GUITAR	29	33	0	○	0
126	CRY OD GUITAR	29	34	0	○	0
127	FLANGER OD GUITAR	29	35	0	○	0
128	DISTORTION GT 1	30	1	0	○	0
129	DISTORTION GT 2	30	2	0	○	0
130	DISTORTION GT 3	30	3	0	○	0
131	DISTORTION GT 4	30	5	0		0
132	WAH DIST GUITAR	30	4	0	○	0
133	MANDOLIN	25	40	0		0
134	UKULELE	24	3	0		0
135	VERSATILE NYLON GUITAR	24	8	0		0
136	VERSATILE STEEL GUITAR	25	8	0		0
137	VERSATILE SINGLE COIL E.GUITAR	27	9	0		0
BASS						
138	ACOUSTIC BASS 1	32	1	0		-1
139	FINGERED BASS 1	33	6	0		-1
140	FINGERED BASS 2	33	5	0		-1
141	FINGERED BASS VELO.SLAP 1	33	33	0		-1
142	FINGERED BASS VELO.SLAP 2	33	32	0		-1
143	SLAP BASS 1	36	1	0		-1

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
144	FINGER SLAP BASS 1	36	5	0		-1
145	SYNTH-BASS 1	39	3	0		-1
146	ACOUSTIC BASS 2	32	32	0	○	-1
147	RIDE BASS	32	33	0		-1
148	FINGERED BASS 3	33	1	0		-1
149	FINGERED BASS 4	33	2	0		-1
150	FINGERED BASS 5	33	3	0		-1
151	FINGERED BASS 6	33	4	0		-1
152	FINGERED BASS 7	33	7	0		-1
153	CHORUS FINGERED BASS	33	8	0	○	-1
154	WAH FINGERED BASS	33	9	0	○	-1
155	PICKED BASS 1	34	1	0		-1
156	PICKED BASS 2	34	2	0		-1
157	MUTE PICKED BASS	34	5	0		-1
158	SLAP BASS 2	36	32	0		-1
159	SLAP BASS 3	36	2	0		-1
160	CHORUS SLAP BASS	36	33	0		-1
161	AMP SLAP BASS	36	3	0	○	-1
162	WAH SLAP BASS	36	34	0	○	-1
163	FRETLESS BASS	35	32	0		-1
164	CHORUS FRETLESS BASS	35	33	0	○	-1
165	AMP FRETLESS BASS	35	34	0	○	-1
166	FINGER SLAP BASS 2	36	4	0		-1
167	FINGER SLAP BASS 3	36	35	0		-1
168	SYNTH-BASS 2	38	6	0	○	-1
169	SYNTH-BASS 3	38	1	0		-1
170	SYNTH-BASS 4	38	2	0		-1
171	SYNTH-BASS 5	39	1	0		-1
172	SYNTH-BASS 6	39	2	0		-1
173	SYNTH-BASS 7	38	32	0	○	-1
174	SYNTH-BASS 8	39	33	0		-1
175	SYNTH-BASS 9	39	4	0		-1
176	SYNTH-BASS 10	39	5	0		-1
177	SYNTH-BASS 11	38	4	0		-1
178	SYNTH-BASS 12	38	5	0		-1
179	SYNTH-BASS 13	39	6	0		-1
180	ORGAN BASS	39	7	0		0
181	VERSATILE ELECTRIC BASS 1	33	10	0		-1
182	VERSATILE ELECTRIC BASS 2	33	24	0		-1
STRINGS						
183	STEREO STRINGS	48	32	0	○	0
184	MELLOW STRINGS 1	49	1	0		0
185	MELLOW STRINGS 2	48	1	0		0
186	BRIGHT STRINGS	49	2	0		0
187	STRINGS	48	3	0		0
188	SLOW STRINGS 1	48	2	0	○	0
189	SLOW STRINGS 2	49	32	0		0
190	STRING ENSEMBLE	48	4	0		0
191	WARM STRINGS	48	5	0		0
192	PIZZICATO STRINGS	45	32	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
193	CHAMBER	48	33	0		0
194	OCTAVE STRINGS	48	34	0		0
195	ORCHESTRA HIT	55	4	0		0
196	SOLO VIOLIN	40	32	0		0
197	VIOLIN	40	33	0		0
198	SLOW VIOLIN	40	34	0		0
199	VIOLA	41	32	0		0
200	CELLO	42	32	0		-1
201	CONTRABASS	43	32	0		-1
202	HARP	46	32	0		0
203	VIOLIN SECTION	48	6	0		0
204	HARP & STRINGS	49	3	0		0
BRASS						
205	STEREO BRASS	61	1	0	○	0
206	SOLO TRUMPET	56	1	0		0
207	SYNTH-BRASS 1	62	32	0		0
208	BRASS	61	2	0		0
209	BRASS SECTION 1	61	3	0		0
210	BRASS SECTION 2	61	4	0		0
211	BIG BAND BRASS	61	32	0		0
212	HARD BRASS	61	5	0		0
213	BRASS SFZ	61	33	0		0
214	BRASS VELO.FALL	61	34	0		0
215	BRASS VELO.SHAKE	61	35	0		0
216	BRASS VELO.GLISSANDO	61	36	0		0
217	SYNTH-BRASS 2	62	33	0		0
218	SYNTH-BRASS 3	62	1	0		0
219	SYNTH-BRASS 4	62	34	0		0
220	WARM SYNTH-BRASS	62	35	0		0
221	ANALOG SYNTH-BRASS	62	36	0		0
222	80'S SYNTH-BRASS	62	2	0		0
223	TRANCE BRASS	63	32	0		0
224	TRUMPET 1	56	32	0	○	0
225	TRUMPET 2	56	2	0		0
226	MELLOW TRUMPET	56	3	0		0
227	MUTE TRUMPET	59	1	0		0
228	TROMBONE	57	32	0		-1
229	JAZZ TROMBONE	57	33	0		-1
230	FRENCH HORN	60	32	0		0
231	FRENCH HORN SECTION	60	1	0		0
232	TUBA	58	32	0		-2
233	VERSATILE BRASS 1	61	8	0		0
234	VERSATILE BRASS 2	61	9	0		0
REED						
235	SOLO TENOR SAX	66	1	0		-1
236	SOLO ALTO SAX	65	32	0		0
237	BREATHY ALTO SAX	65	33	0	○	0
238	SOLO SOPRANO SAX	64	32	0		0
239	BREATHY S.SAX	64	34	0		0
240	SOLO OBOE	68	32	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
241	SOLO BASSOON	70	32	0		-1
242	ALTO SAX	65	1	0	○	0
243	TENOR SAX	66	2	0	○	-1
244	BREATHY TENOR SAX	66	3	0	○	-1
245	SOPRANO SAX	64	33	0		0
246	BARITONE SAX	67	1	0		-1
247	HARD ALTO SAX	65	2	0		0
248	TENOR SAXYS	66	4	0		0
249	CLARINET	71	32	0		0
250	VELO.CLARINET	71	1	0		0
251	OBOE	68	1	0		0
252	ENGLISH HORN	69	32	0		0
PIPE						
253	SOLO FLUTE 1	73	32	0		0
254	SOLO FLUTE 2	73	33	0		0
255	FLUTE	73	1	0		0
256	JAZZ FLUTE	73	2	0		0
257	PICCOLO	72	32	0		1
258	RECORDER	74	32	0		0
259	PAN FLUTE 1	75	32	0		0
260	PAN FLUTE 2	75	33	0		0
261	WHISTLE	78	1	0		0
262	OCARINA	79	32	0		0
263	SHAKUHACHI	77	32	0		0
264	PIPE SECTION	72	33	0		0
SYNTH						
265	SUPER SAW LEAD 1	81	16	0		0
266	SUPER SAW LEAD 2	81	17	0	○	0
267	TRANCE POLY LEAD	81	18	0		0
268	TRANCE PLUCK	81	38	0	○	0
269	PROGRESSIVE PLUCK	81	39	0	○	0
270	SAW PLUCK	81	40	0	○	0
271	DIRTY PLUCK	80	38	0	○	0
272	HOUSE CHORD SYNTH	81	44	0	○	0
273	POPULAR PLUCK 1	81	19	0	○	0
274	POPULAR PLUCK 2	81	20	0	○	0
275	VOCAL CHOP SYNTH 1	85	16	0		0
276	VOCAL CHOP SYNTH 2	85	17	0		0
277	X SYNTH LEAD 1	81	7	0		0
278	X SYNTH LEAD 2	80	36	0		0
279	X SYNTH LEAD 3	81	32	0	○	0
280	X SYNTH LEAD 4	80	37	0		0
281	X SYNTH LEAD 5	81	33	0		0
282	X SYNTH LEAD 6	80	6	0		0
283	VA SYNTH 1	80	3	0		0
284	VA SYNTH 2	80	4	0		0
285	VA SYNTH 3	80	5	0		0
286	VA SYNTH SEQ-BASS 1	81	10	0		0
287	VA SYNTH SEQ-BASS 2	81	11	0		0
288	VA SYNTH SEQ-BASS 3	81	12	0		-1

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
289	VA SYNTH SEQUENCE 1	81	13	0		-1
290	VA SYNTH SEQUENCE 2	81	14	0		0
291	EDM KICK & BASS	96	8	0		0
292	EDM PER SYNTH	97	10	0		0
293	EDM LAZER 1	96	9	0		0
294	EDM LAZER 2	96	10	0		0
295	EDM THEME SYNTH	96	11	0		0
296	EDM THEME HIT	97	8	0		0
297	EDM BRASS HIT	96	12	0		1
298	EDM BASS	97	9	0		-1
299	EDM SE BEND	96	13	0		0
300	EDM SE VOX SYNTH	96	14	0		0
301	EDM SE WHITE	96	15	0		0
302	SAW LEAD 1	81	1	0		0
303	SAW LEAD 2	81	2	0	○	0
304	SAW LEAD 3	81	3	0		0
305	MELLOW SAW LEAD	81	4	0		0
306	PULSE SAW LEAD	81	5	0		0
307	TRANCE LEAD	81	6	0		0
308	SS LEAD	81	34	0		0
309	SQUARE LEAD	80	32	0		0
310	SLOW SQUARE LEAD	80	1	0		0
311	PULSE LEAD	80	33	0		0
312	SQUARE PULSE LEAD	80	34	0		0
313	SINE LEAD	80	2	0		0
314	SYNTH SEQUENCE	80	8	0		0
315	SEQUENCE SAW	81	15	0		0
316	SEQUENCE SINE	80	7	0		0
317	8BIT ARPEGGIO	80	9	0		0
318	8BIT WAVE	80	35	0		0
319	SAW ARPEGGIO 1	81	8	0		0
320	SAW ARPEGGIO 2	81	9	0		0
321	SYNTH-VOICE LEAD	85	1	0		0
322	FIFTH LEAD	86	32	0		0
PAD/CHOIR						
323	SYNTH-STRINGS 1	51	32	0	○	0
324	DIGITAL SYNTH-STR.1	51	33	0	○	0
325	PROGRESSIVE VOICE	88	4	0	○	0
326	SUPER SAW PAD	90	6	0		0
327	OLD TAPE PAD	88	5	0	○	0
328	X SYNTH PAD 1	90	32	0	○	0
329	X SYNTH PAD 2	90	33	0	○	0
330	X SYNTH PAD 3	90	34	0		0
331	SYNTH-STRINGS 2	50	1	0		0
332	SYNTH-STRINGS 3	50	2	0		0
333	70'S SYNTH-STR.1	50	3	0		0
334	70'S SYNTH-STR.2	50	32	0		0
335	80'S SYNTH-STR.1	50	33	0		0
336	80'S SYNTH-STR.2	50	34	0		0
337	DIGITAL SYNTH-STR.2	50	4	0	○	0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
338	FAST SYNTH-STRINGS	50	5	0		0
339	SLOW SYNTH-STRINGS	50	35	0		0
340	FANTASY	88	1	0		0
341	NEW AGE	88	2	0		0
342	WARM PAD	89	1	0		0
343	FAT SAW PAD	89	2	0		0
344	SOFT PAD	89	3	0		0
345	SYNTH-PAD	90	1	0		0
346	VA SYNTH-PAD	90	2	0	○	0
347	POLY SAW	90	3	0		0
348	BRIGHT SAW PAD 1	90	4	0		0
349	BRIGHT SAW PAD 2	90	5	0		0
350	GLASS PAD	92	32	0		0
351	BOTTLE PAD	92	33	0		0
352	ETHNIC PAD	93	32	0		0
353	SWEEP PAD	95	1	0		0
354	WOOD PAD	96	32	0		0
355	SOUND TRACK	97	1	0		0
356	VIBRAPHONE BELL	98	32	0		0
357	ATMOSPHERE PAD	99	1	0		0
358	STEEL PAD	99	32	0		0
359	BRIGHTNESS	100	1	0		0
360	BRIGHT BELL PAD	100	2	0		0
361	SPACE PAD	103	1	0		0
362	EDM PAD	88	3	0	○	0
363	CHOIR AAHS	52	1	0		0
364	STRINGS VOICE	52	33	0		0
365	SLOW CHOIR	52	32	0		0
366	VOICE DOO	53	32	0		0
367	VOICE UUH	53	33	0		0
368	SYNTH-VOICE	54	1	0		0
369	VOICE ENSEMBLE	54	2	0		0
370	SYNTH-VOICE PAD	54	32	0		0
ETHNIC						
371	SITAR 1	104	32	0		0
372	SITAR 2	104	1	0		0
373	SITAR 3	104	33	0		0
374	SITAR PAD	104	34	0		0
375	TANPURA 1	104	2	0		0
376	TANPURA 2	104	35	0		0
377	HARMONIUM 1	20	32	0		0
378	HARMONIUM 2	20	1	0		0
379	SANTUR 1	15	1	0		0
380	SANTUR 2	15	32	0		0
381	SAROD 1	105	10	0		0
382	SAROD 2	105	41	0		0
383	SARANGI 1	110	8	0		0
384	SARANGI 2	110	43	0		0
385	VEENA 1	104	36	0		0
386	VEENA 2	104	37	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
387	SHANAI	111	1	0		0
388	BANSURI	72	9	0		0
389	PUNGI	111	8	0		0
390	TABLA	116	41	0		0
391	CAVAQUINHO	104	38	0		0
392	VIOLA CAIPIRA	104	39	0		0
393	BERIMBAU	104	40	0		0
394	PANDEIRO	116	40	0		0
395	ANGKLUNG TREM.	12	40	0		0
396	GENDER	11	40	0		0
397	CAK	25	12	0		0
398	CUK	24	40	0		0
399	CELLO FINGERED	32	12	0		-1
400	SASANDO	46	40	0		0
401	SHORT SULING	77	40	0		0
402	SULING BAMBOO 1	77	41	0		1
403	SALUANG	77	43	0		0
404	SULING BAMBOO 2	77	42	0		0
405	ER HU 1	110	9	0		0
406	ER HU 2	110	40	0		0
407	ER HU 3	110	41	0		0
408	ER HU 4	110	42	0		0
409	YANG QIN 1	15	2	0		0
410	YANG QIN 2	15	3	0		0
411	YANG QIN 3	15	34	0		0
412	ZHENG 1	107	8	0		0
413	ZHENG 2	107	40	0		0
414	PI PA 1	105	8	0		0
415	PI PA 2	105	9	0		0
416	PI PA 3	105	40	0		0
417	CHINESE HARP	46	33	0		0
418	DI ZI 1	72	8	0		0
419	DI ZI 2	72	40	0		0
420	XIAO	77	8	0		0
421	SHENG 1	109	8	0		0
422	SHENG 2	109	40	0		0
423	SUO NA 1	111	10	0		0
424	SUO NA 2	111	32	0	○	0
425	LOUD 1	105	11	0		0
426	LOUD 2	105	42	0		0
427	SAZ	15	4	0		0
428	KANUN 1	15	5	0		0
429	KANUN 2	15	33	0		0
430	BOUZOUKI	105	43	0		0
431	RABAB	105	44	0		0
432	KEMENCHE	110	44	0		0
433	NEY 1	72	10	0		0
434	NEY 2	72	41	0		0
435	ZURNA	111	9	0		0
436	ARABIC ORGAN	16	7	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
437	ARABIC STRINGS	48	7	0		0
438	BANJO	105	32	0		0
439	MUTE BANJO	105	1	0		0
440	STEEL DRUMS	114	1	0		0
441	FIDDLE	110	32	0		0
GM TONES						
442	GM PIANO 1	0	0	0		0
443	GM PIANO 2	1	0	0		0
444	GM ELEC.GRAND PIANO	2	0	0		0
445	GM HONKY-TONK	3	0	0		0
446	GM E.PIANO 1	4	0	0		0
447	GM E.PIANO 2	5	0	0		0
448	GM HARPSICHORD	6	0	0		0
449	GM CLAVI	7	0	0		0
450	GM CELESTA	8	0	0		0
451	GM GLOCKENSPIEL	9	0	0		0
452	GM MUSIC BOX	10	0	0		0
453	GM VIBRAPHONE	11	0	0		0
454	GM MARIMBA	12	0	0		0
455	GM XYLOPHONE	13	0	0		0
456	GM TUBULAR BELL	14	0	0		0
457	GM DULCIMER	15	0	0		0
458	GM ORGAN 1	16	0	0		0
459	GM ORGAN 2	17	0	0		0
460	GM ORGAN 3	18	0	0		0
461	GM PIPE ORGAN	19	0	0		0
462	GM REED ORGAN	20	0	0		0
463	GM ACCORDION	21	0	0		0
464	GM HARMONICA	22	0	0		0
465	GM BANDONEON	23	0	0		0
466	GM NYLON STR.GUITAR	24	0	0		0
467	GM STEEL STR.GUITAR	25	0	0		0
468	GM JAZZ GUITAR	26	0	0		0
469	GM CLEAN GUITAR	27	0	0		0
470	GM MUTE GUITAR	28	0	0		0
471	GM OVERDRIVE GT	29	0	0		0
472	GM DISTORTION GT	30	0	0		0
473	GM GT HARMONICS	31	0	0		0
474	GM ACOUSTIC BASS	32	0	0		0
475	GM FINGERED BASS	33	0	0		0
476	GM PICKED BASS	34	0	0		0
477	GM FRETLESS BASS	35	0	0		0
478	GM SLAP BASS 1	36	0	0		0
479	GM SLAP BASS 2	37	0	0		0
480	GM SYNTH-BASS 1	38	0	0		0
481	GM SYNTH-BASS 2	39	0	0		0
482	GM VIOLIN	40	0	0		0
483	GM VIOLA	41	0	0		0
484	GM CELLO	42	0	0		0
485	GM CONTRABASS	43	0	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
486	GM TREMOLO STRINGS	44	0	0		0
487	GM PIZZICATO	45	0	0		0
488	GM HARP	46	0	0		0
489	GM TIMPANI	47	0	0		0
490	GM STRINGS 1	48	0	0		0
491	GM STRINGS 2	49	0	0		0
492	GM SYNTH-STRINGS 1	50	0	0		0
493	GM SYNTH-STRINGS 2	51	0	0		0
494	GM CHOIR AAHS	52	0	0		0
495	GM VOICE DOO	53	0	0		0
496	GM SYNTH-VOICE	54	0	0		0
497	GM ORCHESTRA HIT	55	0	0		0
498	GM TRUMPET	56	0	0		0
499	GM TROMBONE	57	0	0		0
500	GM TUBA	58	0	0		0
501	GM MUTE TRUMPET	59	0	0		0
502	GM FRENCH HORN	60	0	0		0
503	GM BRASS	61	0	0		0
504	GM SYNTH-BRASS 1	62	0	0		0
505	GM SYNTH-BRASS 2	63	0	0		0
506	GM SOPRANO SAX	64	0	0		0
507	GM ALTO SAX	65	0	0		0
508	GM TENOR SAX	66	0	0		0
509	GM BARITONE SAX	67	0	0		0
510	GM OBOE	68	0	0		0
511	GM ENGLISH HORN	69	0	0		0
512	GM BASSOON	70	0	0		0
513	GM CLARINET	71	0	0		0
514	GM PICCOLO	72	0	0		0
515	GM FLUTE	73	0	0		0
516	GM RECORDER	74	0	0		0
517	GM PAN FLUTE	75	0	0		0
518	GM BOTTLE BLOW	76	0	0		0
519	GM SHAKUHACHI	77	0	0		0
520	GM WHISTLE	78	0	0		0
521	GM OCARINA	79	0	0		0
522	GM SQUARE LEAD	80	0	0		0
523	GM SAW LEAD	81	0	0		0
524	GM CALLIOPE	82	0	0		0
525	GM CHIFF LEAD	83	0	0		0
526	GM CHARANG	84	0	0		0
527	GM VOICE LEAD	85	0	0		0
528	GM FIFTH LEAD	86	0	0		0
529	GM BASS+LEAD	87	0	0		0
530	GM FANTASY	88	0	0		0
531	GM WARM PAD	89	0	0		0
532	GM POLYSYNTH	90	0	0		0
533	GM SPACE CHOIR	91	0	0		0
534	GM BOWED GLASS	92	0	0		0
535	GM METAL PAD	93	0	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
536	GM HALO PAD	94	0	0		0
537	GM SWEEP PAD	95	0	0		0
538	GM RAIN DROP	96	0	0		0
539	GM SOUND TRACK	97	0	0		0
540	GM CRYSTAL	98	0	0		0
541	GM ATMOSPHERE	99	0	0		0
542	GM BRIGHTNESS	100	0	0		0
543	GM GOBLINS	101	0	0		0
544	GM ECHOES	102	0	0		0
545	GM SF	103	0	0		0
546	GM SITAR	104	0	0		0
547	GM BANJO	105	0	0		0
548	GM SHAMISEN	106	0	0		0
549	GM KOTO	107	0	0		0
550	GM THUMB PIANO	108	0	0		0
551	GM BAGPIPE	109	0	0		0
552	GM FIDDLE	110	0	0		0
553	GM SHANAI	111	0	0		0
554	GM TINKLE BELL	112	0	0		0
555	GM AGOGO	113	0	0		0
556	GM STEEL DRUMS	114	0	0		0
557	GM WOOD BLOCK	115	0	0		0
558	GM TAIKO	116	0	0		0
559	GM MELODIC TOM	117	0	0		0
560	GM SYNTH-DRUM	118	0	0		0
561	GM REVERSE CYMBAL	119	0	0		0
562	GM GT FRET NOISE	120	0	0		0
563	GM BREATH NOISE	121	0	0		0
564	GM SEASHORE	122	0	0		0
565	GM BIRD	123	0	0		0
566	GM TELEPHONE	124	0	0		0
567	GM HELICOPTER	125	0	0		0
568	GM APPLAUSE	126	0	0		0
569	GM GUNSHOT	127	0	0		0
DRUM SET						
570	STANDARD SET 1	0	120	0		0
571	STANDARD SET 2	1	120	0		0
572	STANDARD SET 3	2	120	0		0
573	STANDARD SET 4	3	120	0		0
574	STANDARD SET 5	4	120	0		0
575	DANCE SET 1	26	120	0		0
576	DANCE SET 2	27	120	0		0
577	DANCE SET 3	28	120	0		0
578	DANCE SET 4	29	120	0		0
579	DANCE SET 5	34	120	0		0
580	DANCE SET 6	35	120	0		0
581	TRANCE SET	31	120	0		0
582	HIP-HOP SET	9	120	0		0
583	ROOM SET	8	120	0		0
584	POWER SET	16	120	0		0

番号	音色名	プログラム チェンジ	バンクセレクト MSB	バンクセレクト LSB	DSP トーン	パート オクターブシフト
585	ROCK SET	17	120	0		0
586	ELECTRONIC SET	24	120	0		0
587	DRUM MACHINE SET 1	25	120	0		0
588	DRUM MACHINE SET 2	30	120	0		0
589	DRUM MACHINE SET 3	33	120	0		0
590	JAZZ SET	32	120	0		0
591	BRUSH SET	40	120	0		0
592	ORCHESTRA SET	48	120	0		0
593	LATIN SET 1	49	120	0		0
594	LATIN SET 2	50	120	0		0
595	INDONESIAN SET	53	120	0		0
596	INDIAN SET	54	120	0		0
597	ARABIC SET	52	120	0		0
598	CHINESE SET	51	120	0		0
599	SFX SET 1	60	120	0		0
600	SFX SET 2	61	120	0		0



- 音色名の先頭に“VERSATILE”が付いている音色 (例: 番号135 VERSATILE NYLON GUITAR) は、「バーサタイルトーン」です。[191ページ「バーサタイルトーンマップ」](#)をご覧ください。
- 「DRUM SET」は、鍵盤ごとに色々な楽器の音が割り当てられています。割り当てのない鍵盤は、音が鳴りません。[186ページ「ドラム音色リスト」](#)をご覧ください。

リズムリスト

番号	リズム名
POPS	
1	ELECTRO DANCE POP
2	ELECTRO FUNK POP
3	R&B POP SHUFFLE
4	ELECTRO POP
5	JAZZ FUNK
6	80's POP STAR
7	6/8 POP
8	POP SHUFFLE
9	OLDIES POP
10	SLOW SOUL
11	FAST SOUL
12	60's SHUFFLE
8 BEAT	
13	ACOUSTIC GUITAR 8 BEAT
14	STRAIGHT 8 BEAT
15	GUITAR 8 BEAT
16	OLDIES 8 BEAT
16 BEAT	
17	FUNK 16 BEAT
18	16 BEAT SHUFFLE
19	16 BEAT
20	FUNK SOUL
ROCK	
21	ROCK ANTHEM
22	HARD ROCK
23	SOFT SHUFFLE ROCK
24	BOOGIE BLUES
25	SHUFFLE ROCK
26	ROCK WALTZ
27	SHUFFLE BLUES
28	6/8 BLUES
29	R&B
30	SLOW ROCK
31	50's ROCK
32	NEW ORLNS R&R
DANCE	
33	DISCO SHUFFLE
34	R&B FUNK
35	CHART DANCE
36	70's DISCO POP
37	DANCE POP
38	HIP-HOP
39	DISCO POP
40	TRANCE
41	MODERN R&B
JAZZ	
42	STEADY JAZZ
43	PIANO JAZZ WALTZ

番号	リズム名
44	ORCHESTRA SWING 1
45	MODERN BIG BAND
46	FAST BIG BAND
47	ORCHESTRA SWING 2
48	SWING
49	SLOW SWING
50	5/4 JAZZ
51	FOX TROT
52	QUICKSTEP
TRAD	
53	WALTZ 1
54	ENGLISH WALTZ
55	VIENNESE WALTZ
56	FRENCH WALTZ
57	TANGO
58	MARCH
59	GERMAN MARCH
LATIN I	
60	BOSSA NOVA
61	ORCHESTRA BOSSA
62	BEGUINE
63	SAMBA 1
64	SAMBA 2
65	MAMBO
66	RHUMBA
67	CHA-CHA-CHA
68	MERENGUE
69	BOLERO
70	SALSA 1
71	SALSA 2
72	REGGAE
73	REGGAE DANCE
74	SKA
75	FOLKLORE
LATIN II	
76	REGGAETON
77	CUMBIA
78	OLD SAMBA
79	CALIPSO
80	FORRO UNIVERSITARIO
81	XOTE SERTANEJO
82	BAIAO
83	PAGODE
84	BANDA
85	NORTENO
86	PASILLO
87	TECHNO CUMBIA
88	VALLENATO
89	ARGENTINE CUMBIA

番号	リズム名
90	PUNTA
91	BACHATA
WORLD I	
EUROPEAN	
92	SCHLAGER
93	POLKA
94	PASODOBLE
95	CAUCASIAN
96	RUSSIAN CHANSON 1
97	RUSSIAN CHANSON 2
98	POLISH WALTZ
AMERICAN	
99	DIXIE
100	TEX-MEX
101	FAST GOSPEL
102	SLOW GOSPEL
103	HAWAIIAN
ARABIC/ORIENTAL	
104	MALFOUF
105	BALADI
106	KHALIJI
107	ADANI
108	MUS
109	SIRTAKI
SOUTH AFRICAN	
110	KWAITO
WORLD II	
INDIAN	
111	BHANGRA
112	DADRA
113	GARBA
114	KEHARWA
115	DANDIYA
116	TEEN TAAL
117	BHAJAN
118	JHAP TAAL
119	RUPAK
120	INDIAN POP 1
121	INDIAN POP 2
122	INDIAN POP 3
123	INDIAN POP 4
124	EKTAL
125	CHAUTAL
126	DHAMAR
127	TAMIL
128	RAJASTHANI
129	GOAN
130	QAWWALI
131	KERALA
132	KEHARWA TANPURA & TABLA
133	DADRA TANPURA & TABLA

番号	リズム名
134	TEEN TAAL TANPURA & TABLA
135	RUPAK TANPURA & TABLA
136	DEEPCHANDI TANPURA & TABLA
CHINESE	
137	GUANGDONG
138	JIANGNAN
139	BEIJING
140	DONGBEIYANGGE
141	JINGJU
142	HUANGMEIXI
143	QINQIANG
144	YUJU
145	YAOZU
146	DAIZU
147	MIAOZU
148	MENGGU
149	XINJIANG
150	ZANGZU
151	CHINESE POP
INDONESIAN	
152	KRONCONG
153	DANGDUT
JAPANESE	
154	ENKA 1
155	ENKA 2
156	SHOUKA 1
157	SHOUKA 2
COUNTRY	
158	COUNTRY POP
159	COUNTRY 8 BEAT
160	COUNTRY BALLAD
161	COUNTRY SHUFFLE
162	COUNTRY WALTZ
163	BLUEGRASS
ENSEMBLE/ORCHESTRA	
164	CHRISTMAS SONG
165	CHRISTMAS WALTZ
166	SCREEN SWING
167	SERENADE
168	STRING QUARTET
BALLAD	
169	16 BEAT BALLAD
170	AOR BALLAD
171	PIANO ROCK BALLAD
172	SLOW BALLAD 1
173	SLOW BALLAD 2
174	R&B BALLAD
175	BRUSH BALLAD
176	POP BALLAD
177	6/8 BALLAD
178	UNPLUGGED BALLAD

番号	リズム名
179	ROCK BALLAD
180	6/8 ROCK BALLAD
PIANO RHYTHMS	
181	PIANO 8 BEAT
182	PIANO BALLAD 1
183	PIANO BALLAD 2
184	EP BALLAD 1
185	EP BALLAD 2
186	BLUES BALLAD
187	JAZZ COMBO 1
188	JAZZ COMBO 2
189	RAGTIME
190	BOOGIE-WOOGIE
191	PIANO ROCK & ROLL
192	ARPEGGIO 1
193	ARPEGGIO 2
194	ARPEGGIO 3
195	PIANO MARCH 1
196	PIANO MARCH 2
197	STRIDE PIANO
198	WALTZ 2
199	WALTZ 3
200	WALTZ 4
USER RHYTHMS	
201~210	USER RHYTHM 1~10

アルペジエーターリスト

番号	タイプ名
1	Screw Up
2	Screw Down
3	Panning Up
4	Filtering
5	Skip Up
6	Skip Down
7	Up Up Down
8	Down Down Up
9	Step Arp 1
10	Step Arp 2
11	Seq Lines
12	Synth Seq 1
13	Synth Seq 2
14	Seq Line 1
15	Seq Line 2
16	Seq Line 3
17	Seq Line 4
18	Seq Line 5
19	Seq Line 6
20	Seq Line 7
21	Prelude
22	Arp 2Oct
23	9th Arp 1
24	9th Arp 2
25	9th Arp 3
26	Soul Bass 1
27	Soul Bass 2
28	Shuffle Bass
29	Funk Bass
30	Bossa Bass
31	8 Beat Bass
32	R&B Bass
33	Bass Line 1
34	Bass Line 2
35	Scale 1
36	Scale 2
37	Scale 3
38	Scale 4
39	Blues Scale
40	Penta Scale
41	Funky EP
42	Ragtime
43	Riff
44	Ska
45	8 Beat
46	12/8
47	Shuffle
48	Waltz
49	Shuffle Pop
50	Hard Rock
51	Echo
52	Trill
53	Poly 1

番号	タイプ名
54	Poly 2
55	Poly 3
56	Poly 4
57	Poly 5
58	Poly 6
59	Poly 7
60	Poly 8
61	Up 1Oct
62	Up 2Oct
63	Up 3Oct
64	Up 4Oct
65	Down 1Oct
66	Down 2Oct
67	Down 3Oct
68	Down 4Oct
69	UpDownA 1Oct
70	UpDownA 2Oct
71	UpDownA 3Oct
72	UpDownA 4Oct
73	UpDownB 1Oct
74	UpDownB 2Oct
75	UpDownB 3Oct
76	UpDownB 4Oct
77	Random 1Oct
78	Random 2Oct
79	Random 3Oct
80	Random 4Oct
81	Repeat 1
82	Repeat 2
83	Add 5th Up
84	Add 5th Down
85	Add 5th U/D
86	5th Up 1
87	5th Up 2
88	Octave Up 1
89	Octave Up 2
90	Octave Down
91	Poly Up
92	Poly Down
93	Poly Line
94	4th Up
95	4th Down
96	New Age
97	Gtr Strk 1
98	Gtr Strk 2
99	Latin Pf 1
100	Latin Pf 2

ドラム音色リスト

音名	ノート ナンバー	DRUMS SET NAME					
		570:STANDARD SET 1	571:STANDARD SET 2	572:STANDARD SET 3	573:STANDARD SET 4	574:STANDARD SET 5	575:DANCE SET 1
C-1	0	Tabla Ge					Dance1 Kick 1
D-1	1	Tabla Ka					Dance1 Kick 2
E-1	2	Tabla Ta					Dance1 Kick 3
F-1	3	Tabla Tu					Dance1 Kick 4
G-1	4	Dholak Ke					Dance1 Snare 1
A-1	5	Dholak Ta 1					Dance1 Snare 2
B-1	6	Dholak Ta 2					Dance1 Snare 3
C-1	7	Dholak Na					Dance1 Snare 4
D-1	8	Dholak Ta 3					Dance1 Snare 5
E-1	9	Dholak Ring					Dance1 Snare 6
F-1	10	Midangam Dhi					Dance1 Snare 7
G-1	11	Midangam Dhom					Dance1 Snare 8
A-1	12	Midangam Dhin					Dance1 Tambourine
B-1	13	Midangam Num					Dance1 Snare 9
C-1	14	Midangam Num					Dance1 Snare 10
D-1	15	Midangam Num					Dance1 Snare 11
E-1	16	Midangam Num					Dance1 Snare 12
F-1	17	Midangam Num					Dance1 Snare 13
G-1	18	Midangam Num					Dance1 Snare 14
A-1	19	Midangam Num					Dance1 Snare 15
B-1	20	Midangam Num					Dance1 Snare 16
C-1	21	Midangam Num					Dance1 Snare 17
D-1	22	Midangam Num					Dance1 Snare 18
E-1	23	Midangam Num					Dance1 Snare 19
F-1	24	Midangam Num					Dance1 Snare 20
G-1	25	Midangam Num					Dance1 Snare 21
A-1	26	Midangam Num					Dance1 Snare 22
B-1	27	Midangam Num					Dance1 Snare 23
C-1	28	Midangam Num					Dance1 Snare 24
D-1	29	Midangam Num					Dance1 Snare 25
E-1	30	Midangam Num					Dance1 Snare 26
F-1	31	Midangam Num					Dance1 Snare 27
G-1	32	Midangam Num					Dance1 Snare 28
A-1	33	Midangam Num					Dance1 Snare 29
B-1	34	Midangam Num					Dance1 Snare 30
C-1	35	Midangam Num					Dance1 Snare 31
D-1	36	Midangam Num					Dance1 Snare 32
E-1	37	Midangam Num					Dance1 Snare 33
F-1	38	Midangam Num					Dance1 Snare 34
G-1	39	Midangam Num					Dance1 Snare 35
A-1	40	Midangam Num					Dance1 Snare 36
B-1	41	Midangam Num					Dance1 Snare 37
C-1	42	Midangam Num					Dance1 Snare 38
D-1	43	Midangam Num					Dance1 Snare 39
E-1	44	Midangam Num					Dance1 Snare 40
F-1	45	Midangam Num					Dance1 Snare 41
G-1	46	Midangam Num					Dance1 Snare 42
A-1	47	Midangam Num					Dance1 Snare 43
B-1	48	Midangam Num					Dance1 Snare 44
C-1	49	Midangam Num					Dance1 Snare 45
D-1	50	Midangam Num					Dance1 Snare 46
E-1	51	Midangam Num					Dance1 Snare 47
F-1	52	Midangam Num					Dance1 Snare 48
G-1	53	Midangam Num					Dance1 Snare 49
A-1	54	Midangam Num					Dance1 Snare 50
B-1	55	Midangam Num					Dance1 Snare 51
C-1	56	Midangam Num					Dance1 Snare 52
D-1	57	Midangam Num					Dance1 Snare 53
E-1	58	Midangam Num					Dance1 Snare 54
F-1	59	Midangam Num					Dance1 Snare 55
G-1	60	Midangam Num					Dance1 Snare 56
A-1	61	Midangam Num					Dance1 Snare 57
B-1	62	Midangam Num					Dance1 Snare 58
C-1	63	Midangam Num					Dance1 Snare 59
D-1	64	Midangam Num					Dance1 Snare 60
E-1	65	Midangam Num					Dance1 Snare 61
F-1	66	Midangam Num					Dance1 Snare 62
G-1	67	Midangam Num					Dance1 Snare 63
A-1	68	Midangam Num					Dance1 Snare 64
B-1	69	Midangam Num					Dance1 Snare 65
C-1	70	Midangam Num					Dance1 Snare 66
D-1	71	Midangam Num					Dance1 Snare 67
E-1	72	Midangam Num					Dance1 Snare 68
F-1	73	Midangam Num					Dance1 Snare 69
G-1	74	Midangam Num					Dance1 Snare 70
A-1	75	Midangam Num					Dance1 Snare 71
B-1	76	Midangam Num					Dance1 Snare 72
C-1	77	Midangam Num					Dance1 Snare 73
D-1	78	Midangam Num					Dance1 Snare 74
E-1	79	Midangam Num					Dance1 Snare 75
F-1	80	Midangam Num					Dance1 Snare 76
G-1	81	Midangam Num					Dance1 Snare 77
A-1	82	Midangam Num					Dance1 Snare 78
B-1	83	Midangam Num					Dance1 Snare 79
C-1	84	Midangam Num					Dance1 Snare 80
D-1	85	Midangam Num					Dance1 Snare 81
E-1	86	Midangam Num					Dance1 Snare 82
F-1	87	Midangam Num					Dance1 Snare 83
G-1	88	Midangam Num					Dance1 Snare 84
A-1	89	Midangam Num					Dance1 Snare 85
B-1	90	Midangam Num					Dance1 Snare 86
C-1	91	Midangam Num					Dance1 Snare 87
D-1	92	Midangam Num					Dance1 Snare 88
E-1	93	Midangam Num					Dance1 Snare 89
F-1	94	Midangam Num					Dance1 Snare 90
G-1	95	Midangam Num					Dance1 Snare 91
A-1	96	Midangam Num					Dance1 Snare 92
B-1	97	Midangam Num					Dance1 Snare 93
C-1	98	Midangam Num					Dance1 Snare 94
D-1	99	Midangam Num					Dance1 Snare 95
E-1	100	Midangam Num					Dance1 Snare 96
F-1	101	Midangam Num					Dance1 Snare 97
G-1	102	Midangam Num					Dance1 Snare 98
A-1	103	Midangam Num					Dance1 Snare 99
B-1	104	Midangam Num					Dance1 Snare 100
C-1	105	Midangam Num					Dance1 Snare 101
D-1	106	Midangam Num					Dance1 Snare 102
E-1	107	Midangam Num					Dance1 Snare 103
F-1	108	Midangam Num					Dance1 Snare 104
G-1	109	Midangam Num					Dance1 Snare 105
A-1	110	Midangam Num					Dance1 Snare 106
B-1	111	Midangam Num					Dance1 Snare 107
C-1	112	Midangam Num					Dance1 Snare 108
D-1	113	Midangam Num					Dance1 Snare 109
E-1	114	Midangam Num					Dance1 Snare 110
F-1	115	Midangam Num					Dance1 Snare 111
G-1	116	Midangam Num					Dance1 Snare 112
A-1	117	Midangam Num					Dance1 Snare 113
B-1	118	Midangam Num					Dance1 Snare 114
C-1	119	Midangam Num					Dance1 Snare 115
D-1	120	Midangam Num					Dance1 Snare 116
E-1	121	Midangam Num					Dance1 Snare 117
F-1	122	Midangam Num					Dance1 Snare 118
G-1	123	Midangam Num					Dance1 Snare 119
A-1	124	Midangam Num					Dance1 Snare 120
B-1	125	Midangam Num					Dance1 Snare 121
C-1	126	Midangam Num					Dance1 Snare 122
D-1	127	Midangam Num					Dance1 Snare 123
E-1	128	Midangam Num					Dance1 Snare 124
F-1	129	Midangam Num					Dance1 Snare 125
G-1	130	Midangam Num					Dance1 Snare 126
A-1	131	Midangam Num					Dance1 Snare 127
B-1	132	Midangam Num					Dance1 Snare 128
C-1	133	Midangam Num					Dance1 Snare 129
D-1	134	Midangam Num					Dance1 Snare 130
E-1	135	Midangam Num					Dance1 Snare 131
F-1	136	Midangam Num					Dance1 Snare 132
G-1	137	Midangam Num					Dance1 Snare 133
A-1	138	Midangam Num					Dance1 Snare 134
B-1	139	Midangam Num					Dance1 Snare 135
C-1	140	Midangam Num					Dance1 Snare 136
D-1	141	Midangam Num					Dance1 Snare 137
E-1	142	Midangam Num					Dance1 Snare 138
F-1	143	Midangam Num					Dance1 Snare 139
G-1	144	Midangam Num					Dance1 Snare 140
A-1	145	Midangam Num					Dance1 Snare 141
B-1	146	Midangam Num					Dance1 Snare 142
C-1	147	Midangam Num					Dance1 Snare 143
D-1	148	Midangam Num					Dance1 Snare 144
E-1	149	Midangam Num					Dance1 Snare 145
F-1	150	Midangam Num					Dance1 Snare 146
G-1	151	Midangam Num					Dance1 Snare 147
A-1	152	Midangam Num					Dance1 Snare 148
B-1	153	Midangam Num					Dance1 Snare 149
C-1	154	Midangam Num					Dance1 Snare 150
D-1	155	Midangam Num					Dance1 Snare 151
E-1	156	Midangam Num					Dance1 Snare 152
F-1	157	Midangam Num					Dance1 Snare 153
G-1	158	Midangam Num					Dance1 Snare 154
A-1	159	Midangam Num					Dance1 Snare 155
B-1	160	Midangam Num					Dance1 Snare 156
C-1	161	Midangam Num					Dance1 Snare 157
D-1	162	Midangam Num					Dance1 Snare 158
E-1	163	Midangam Num					Dance1 Snare 159
F-1	164	Midangam Num					Dance1 Snare 160
G-1	165	Midangam Num					Dance1 Snare 161
A-1	166	Midangam Num					Dance1 Snare 162
B-1	167	Midangam Num					Dance1 Snare 163
C-1	168	Midangam Num					Dance1 Snare 164
D-1	169	Midangam Num					Dance1 Snare 165
E-1	170	Midangam Num					Dance1 Snare 166
F-1	171	Midangam Num					Dance1 Snare 167
G-1	172	Midangam Num					Dance1 Snare 168
A-1	173	Midangam Num					Dance1 Snare 169
B-1	174	Midangam Num					Dance1 Snare 170
C-1	175	Midangam Num					Dance1 Snare 171
D-1	176	Midangam Num					Dance1 Snare 172
E-1	177	Midangam Num					Dance1 Snare 173
F-1	178	Midangam Num					Dance1 Snare 174
G-1	179	Midangam Num					Dance1 Snare 175
A-1	180	Midangam Num					Dance1 Snare 176
B-1	181	Midangam Num					Dance1 Snare 177
C-1	182	Midangam Num					Dance1 Snare 178
D-1	183	Midangam Num					Dance1 Snare 179
E-1	184	Midangam Num					Dance1 Snare 180
F-1	185	Midangam Num					Dance1 Snare 181
G-1	186	Midangam Num					Dance1 Snare 182
A-1	187	Midangam Num					Dance1 Snare 183
B-1	188	Midangam Num					Dance1 Snare 184
C-1	189	Midangam Num					Dance1 Snare 185
D-1	190	Midangam Num					Dance1 Snare 186
E-1	191	Midangam Num					Dance1 Snare 187
F-1	192	Midangam Num					Dance1 Snare 188
G-1	193	Midangam Num					Dance1 Snare 189
A-1	194	Midangam Num					Dance1 Snare 190
B-1	195	Midangam Num					Dance1 Snare 191
C-1	196	Midangam Num					Dance1 Snare 192
D-1	197	Midangam Num					Dance1 Snare 193
E-1	198	Midangam Num					Dance1 Snare 194
F-1	199	Midangam Num					Dance1 Snare 195
G-1	200	Midangam Num					Dance1 Snare 196
A-1	201	Midangam Num					Dance1 Snare 197
B-1	202	Midangam Num					Dance1 Snare 198
C-1	203	Midangam Num					Dance1 Snare 199
D-1	204	Midangam Num					Dance1 Snare 200
E-1	205	Midangam Num					Dance1 Snare 201
F-1	206	Midangam Num					Dance1 Snare 202
G-1	207	Midangam Num					Dance1 Snare 203
A-1	208	Midangam Num					Dance1 Snare 204
B-1	209	Midangam Num					Dance1 Snare 205
C-1	210	Midangam Num					Dance1 Snare 206
D-1	211	Midangam Num					Dance1 Snare 207
E-1	212						

音名	ノート ナンバー	DRUMS SET NAME					
		576:DANCE SET 2	577:DANCE SET 3	578:DANCE SET 4	579:DANCE SET 5	580:DANCE SET 6	581:TRANCE SET
C-1	0			Dance1 Kick 1			
D-1	1			Dance1 Kick 2			
E-1	2			Dance1 Kick 3			
F-1	3			Dance1 Kick 4			
G-1	4			Dance1 Kick 5			
A-1	5			Dance1 Snare 1			
B-1	6			Dance1 Snare 2			
C0	7			Dance1 Snare 3			
D0	8			Dance1 Snare 4			
E0	9			Dance1 Snare 5			
F0	10			Dance1 Snare 6			
G0	11			Dance1 Snare 7			
A0	12			Dance1 Snare 8			
B0	13			Dance1 Snare 9			
C1	14			Dance1 Tambourine			
D1	15			Hip-Hop Snare 4			
E1	16			Hip-Hop Snare 3			
F1	17			Techno Snare			
G1	18			Hip-Hop Rim Shot			
A1	19			Hip-Hop Snare 3 Rev.		Dance6 Rev Snare 1	
B1	20			DM2 Kick 1 Rev.		Dance6 Open Hi-Hat 1	
C2	21			Reverse Cymbal Gate		Dance6 Crash 1	
D2	22			Dance6 Snare Rev.		Dance6 SE Noise	
E2	23			Dance6 Open Hi-Hat Rev.		Dance6 Noise Down	
F2	24			Techno Snare Gate		Dance6 Gate Snare	
G2	25			Hip-Hop Side Stick Gate	Dance5 Kick 2	Dance6 SE Exp.	
A2	26			Hand Clap 2 Gate		Dance6 Open Hi-Hat 2	
B2	27	◀	◀				◀
C3	28	◀	◀				◀
D3	29	◀	◀				◀
E3	30	◀	◀				◀
F3	31	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks				Standard2 Sticks
G3	32	◀	◀				◀
A3	33	◀	◀				◀
B3	34	◀	◀				◀
C4	35	Hip-Hop Kick 3	Dance1 Kick 2	Dance6 Kick 2	Dance5 Kick 1	Dance6 Kick 1	Trance Kick 2
D4	36	Dance1 Kick 5	Dance1 Kick 4	Dance6 Kick 1	Dance5 Kick 3	Dance6 Kick 2	Trance Kick 1
E4	37	Hand Clap 3	Hip-Hop Side Stick Gate	Dance6 Hand Clap 1	Dance5 Snare 1	Dance6 Snare 1	Trance Side Stick
F4	38	Dance1 Snare 7	Dance1 Snare 2	Dance6 Snare 1	Dance5 Snare 2	Dance6 Snare 2	Trance Snare 1
G4	39	Hand Clap 2	DM1 Hand Clap	Dance6 Hand Clap 2		Dance6 Rev Snare 1	Trance Hand Clap
A4	40	Techno Snare	Dance1 Snare 1 Gate	Dance6 Snare 2	Dance5 Snare 3		Trance Snare 2
B4	41	DM2 Low Tom 2	Standard2 Low Tom 2	Dance6 Low Tom 2	DM1 Low Tom 2		Standard3 Low Tom 2
C5	42	Trance Closed Hi-Hat	Standard5 Closed Hi-Hat	Dance5 Closed Hi-Hat 1	Dance5 Closed Hi-Hat	Dance6 Closed Hi-Hat 1	Trance Closed Hi-Hat
D5	43	DM2 Low Tom 1	Standard2 Low Tom 1	DM1 Low Tom 1	DM1 Low Tom 1		Standard3 Low Tom 1
E5	44	Trance Open Hi-Hat 1	Standard5 Pedal Hi-Hat	Dance5 Open Hi-Hat 2	Dance5 Open Hi-Hat 1		Trance Open Hi-Hat 1
F5	45	DM2 Mid Tom 2	Standard2 Mid Tom 2	Dance6 Mid Tom 2	DM1 Mid Tom 2		Standard3 Mid Tom 2
G5	46	Trance Open Hi-Hat 2	Standard5 Open Hi-Hat	Dance6 Open Hi-Hat 1	Dance5 Open Hi-Hat 2	Dance6 Open Hi-Hat 1	Trance Open Hi-Hat 2
A5	47	DM2 Mid Tom 1	Standard2 Mid Tom 1	DM1 Mid Tom 1	DM1 Mid Tom 1		Standard3 Mid Tom 1
B5	48	DM2 High Tom 2	Standard2 High Tom 2	Dance6 High Tom 2	DM1 High Tom 2		Standard3 High Tom 2
C6	49	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Dance6 Crash Cymbal 1	DM1 Crash Cymbal	Dance6 Crash 2	Standard3 Crash Cymbal 1
D6	50	DM2 High Tom 1	Standard2 High Tom 1	Dance6 High Tom 1	DM1 High Tom 1		Standard3 High Tom 1
E6	51	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	DM1 Ride Cymbal	DM1 Ride Cymbal		Standard3 Ride Cymbal 1
F6	52	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal		Standard3 Chinese Cymbal
G6	53	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell		Standard3 Ride Bell
A6	54	◀	◀	DM1 Tambourine	DM1 Tambourine	Dance6 Filter Hi-Hat L	Trance Tambourine
B6	55	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal		Standard3 Splash Cymbal
C7	56	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	DM1 Cowbell	Standard3 Crash Cymbal 2	Dance6 Filter Hi-Hat R	Standard3 Crash Cymbal 2
D7	57	◀	◀	◀	◀		◀
E7	58	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Dance6 Kick 4	Standard3 Ride Cymbal 2		Standard3 Ride Cymbal 2
F7	59	◀	◀	Dance6 Kick 3	Dance5 SFX Sound 1	Wobble 1	◀
G7	60	◀	◀	Dance6 Hand Clap 3	Dance5 SFX Sound 2	Wobble 1	◀
A7	61	◀	◀	Dance6 Hand Clap 4	Dance5 SFX Sound 3	Wobble 2	◀
B7	62	◀	◀	Dance6 Hand Clap 5	Dance5 SFX Sound 4	Wobble 2	◀
C8	63	◀	◀	Dance6 Snare 3	Dance5 SFX Sound 5	Wobble 3	◀
D8	64	◀	◀	DM1 Low Tom 2	Dance5 SFX Sound 6	Wobble 4	◀
E8	65	◀	◀	Dance6 Closed Hi-Hat 3	Dance5 SFX Sound 7	Dance6 Closed Hi-Hat 2	◀
F8	66	◀	◀	DM1 Low Tom 1	Dance5 SFX Sound 8		◀
G8	67	◀	◀	Dance6 Closed Hi-Hat 4	Dance5 SFX Sound 9	Dance6 Closed Hi-Hat 3	◀
A8	68	◀	◀	DM1 Mid Tom 2	Dance5 SFX Sound 10		◀
B8	69	Cabasa 2	Cabasa 2	Dance6 Open Hi-Hat 2	Dance5 SFX Sound 11	Dance6 Open Hi-Hat 3	Cabasa 2
C9	70	Maracas 2	Maracas 2	DM1 High Tom 2	Dance5 SFX Sound 12		Maracas 2
D9	71	High Whistle 2	Low Whistle 2	DM1 High Tom 1	Dance5 SFX Sound 13	Dance6 SE Snare	High Whistle 2
E9	72	◀	◀	DM1 Crash Cymbal	Dance5 SFX Sound 14	Dance6 SE Noise	Low Whistle 2
F9	73	◀	◀	DM1 High Tom 1	Dance5 SFX Sound 15	Dance6 SE Rev Snare 1	◀
G9	74	◀	◀	DM1 Ride Cymbal	Dance5 SFX Sound 16	Dance6 Noise Down	◀
A9	75	◀	◀	Standard3 Chinese Cymbal	Dance5 SFX Sound 17	Dance6 Gate Snare	◀
B9	76	◀	◀	Standard3 Ride Bell	Dance5 SFX Sound 18	Dance6 Rev Snare 2	◀
C10	77	◀	◀	DM1 Tambourine	Dance5 SFX Sound 19		◀
D10	78	◀	◀	Standard3 Splash Cymbal	Dance5 SFX Sound 20	Dance6 SE Exp.	◀
E10	79	◀	◀	DM1 Cowbell	Dance5 SFX Sound 21		◀
F10	80	Mute Triangle 2	Mute Triangle 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Dance5 SFX Sound 22	Dance6 SE Rev Snare 2	Mute Triangle 2
G10	81	Open Triangle 2	Open Triangle 2	Vibratop	Dance5 SFX Sound 23		Open Triangle 2
A10	82	Shaker 2	Shaker 2	DM1 Kick 3	Dance5 SFX Sound 24		Shaker 2
B10	83	◀	◀	Dance6 Kick 5	Dance5 SFX Sound 25	Dance6 Kick 3	◀
C11	84	◀	◀	Dance6 Kick 1	Dance5 SFX Voice 1		◀
D11	85	◀	◀	Dance6 Snare 1	Dance5 SFX Voice 2	Dance6 Snare 3	◀
E11	86	◀	◀	Dance6 Hand Clap 6	Dance5 SFX Voice 3	Dance6 Clap	◀
F11	87	◀	◀	Dance6 Snare 2	Dance5 SFX Voice 4		◀
G11	88	◀	◀	Elec Low Tom 2	Dance5 SFX Voice 5		◀
A11	89	◀	◀	Dance6 Closed Hi-Hat 5	Dance5 SFX Voice 6	Dance6 Closed Hi-Hat 4	◀
B11	90	◀	◀	Elec Low Tom 1	Dance5 SFX Voice 7		◀
C12	91	◀	◀	Dance6 Closed Hi-Hat 6	Dance5 SFX Voice 8		◀
D12	92	◀	◀	Elec Mid Tom 2	VL Snare		◀
E12	93	◀	◀	Dance6 Open Hi-Hat 3	VL Ping	Dance6 Noise Hi-Hat	◀
F12	94	◀	◀	Elec Mid Tom 1			◀
G12	95	◀	◀	Elec High Tom 2			◀
A12	96	◀	◀	Techno Cymbal			◀
B12	97	◀	◀	Elec High Tom 1			◀
C13	98	◀	◀				◀
D13	99	◀	◀				◀
E13	100	◀	◀				◀
F13	101	Standard3 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2				◀
G13	102	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat				◀
A13	103	Standard3 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1				◀
B13	104	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat				◀
C14	105	Standard3 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2				◀
D14	106	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat				◀
E14	107	Standard3 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1				◀
F14	108	Standard3 High Tom 2	Standard3 High Tom 2				◀
G14	109	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1				◀
A14	110	Standard3 High Tom 1	Standard3 High Tom 1				◀
B14	111	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1				◀
C15	112	◀	◀				◀
D15	113	◀	◀				◀
E15	114	Tambourine 2	Tambourine 2				◀
F15	115	Tambourine 3	Tambourine 3				◀
G15	116	Cabasa 2	Cabasa 2				◀
A15	117	Claves 2	Claves 2				◀
B15	118	Mute Triangle 2	Mute Triangle 2				◀
C16	119	Open Triangle 2	Open Triangle 2				◀
D16	120	Shaker 2	Shaker 2				◀
E16	121	Hand Clap 1	Hand Clap 1				◀
F16	122	Hand Clap 2	Hand Clap 2				◀
G16	123						◀
A16	124						◀
B16	125						◀
C17	126						◀
D17	127						◀
E17	128						◀
F17	129						◀
G17	130						◀
A17	131						◀
B17	132						◀
C18	133						◀
D18	134						◀
E18	135						◀
F18	136						◀
G18	137						◀
A18	138						◀
B18	139						◀
C19	140						◀
D19	141						◀
E19	142						◀
F19	143						◀
G19	144						◀

・“◀”の鍵盤は、570:STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノート ナンバー	DRUMS SET NAME					
		582:HIP-HOP SET	583:ROOM SET	584:POWER SET	585:ROCK SET	586:ELECTRONIC SET	587:DRUM MACHINE SET 1
C-1	0						
D-1	1						
E-1	2						
F-1	3						
G-1	4						
A-1	5						
B-1	6						
C0	7						
D0	8						
E0	9						
F0	10						
G0	11						
A0	12						
B0	13						
C1	14						
D1	15						
E1	16						
F1	17						
G1	18						
A1	19						
B1	20						
C2	21						
D2	22						
E2	23						
F2	24						
G2	25						
A2	26						
B2	27						
C3	28						
D3	29						
E3	30						
F3	31						
G3	32						
A3	33						
B3	34						
C4	35						
D4	36						
E4	37						
F4	38						
G4	39						
A4	40						
B4	41						
C5	42						
D5	43						
E5	44						
F5	45						
G5	46						
A5	47						
B5	48						
C6	49						
D6	50						
E6	51						
F6	52						
G6	53						
A6	54						
B6	55						
C7	56						
D7	57						
E7	58						
F7	59						
G7	60						
A7	61						
B7	62						
C8	63						
D8	64						
E8	65						
F8	66						
G8	67						
A8	68						
B8	69						
C9	70						
D9	71						
E9	72						
F9	73						
G9	74						

• “◀”の鍵盤は、570:STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノート ナンバー	DRUMS SET NAME					
		588:DRUM MACHINE SET 2	589:DRUM MACHINE SET 3	590:JAZZ SET	591:BRUSH SET	592:ORCHESTRA SET	593:LATIN SET 1
C-1	0						Timbal Slap
D-1	1						Timbal Open
E-1	2						Timbal Bass
F-1	3						Timbal Muff
G-1	4						Surdo Body
A-1	5						Surdo Close
B-1	6						Surdo Hand 1
C0	7						Surdo Hand Off
D0	8						Surdo Open 1
E0	9						Surdo Open 2
F0	10						Surdo Rim
G0	11						
A0	12						
B0	13						
C1	14						
D1	15						
E1	16						
F1	17						
G1	18						
A1	19						
B1	20						
C2	21						
D2	22						
E2	23						
F2	24						
G2	25						
A2	26						
B2	27						
C3	28						
D3	29						
E3	30						
F3	31						
G3	32						
A3	33						
B3	34						
C4	35						
D4	36						
E4	37						
F4	38						
G4	39						
A4	40						
B4	41						
C5	42						
D5	43						
E5	44						
F5	45						
G5	46						
A5	47						
B5	48						
C6	49						
D6	50						
E6	51						
F6	52						
G6	53						
A6	54						
B6	55						
C7	56						
D7	57						
E7	58						
F7	59						
G7	60						
A7	61						
B7	62						
C8	63						
D8	64						
E8	65						
F8	66						
G8	67						
A8	68						
B8	69						
C9	70						
D9	71						
E9	72						
F9	73						
G9	74						

・“◀”の鍵盤は、570:STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノート ナンパー	DRUMS SET NAME						
		594:LATIN SET 2	595:INDONESIAN SET	596:INDIAN SET	597:ARABIC SET	598:CHINESE SET	599-SFX SET 1	600-SFX SET 2
C-1	0	←	←	←	←	←		
D-1	1	←	←	←	←	←		
E-1	2	←	←	←	←	←		
F-1	3	←	←	←	←	←		
G-1	4	←	←	←	←	←		
A-1	5	←	←	←	←	←		
B-1	6	←	←	←	←	←		
C0	7	←	←	←	←	←		
D0	8	←	←	←	←	←		
E0	9	←	←	←	←	←		
F0	10	←	←	←	←	←		
G0	11	←	←	←	←	←		
A0	12	←	←	←	←	←		
B0	13	←	←	←	←	←		
C1	14	←	←	←	←	←		
D1	15	←	←	←	←	←		
E1	16	←	←	←	←	←		
F1	17	←	←	←	←	←		
G1	18	←	←	←	←	←		
A1	19	←	←	←	←	←		
B1	20	←	←	←	←	←		
C2	21	←	←	←	←	←		
D2	22	←	←	←	←	←		
E2	23	←	←	←	←	←		
F2	24	←	←	←	←	←		
G2	25	←	←	←	←	←		
A2	26	←	←	←	←	←		
B2	27	←	←	←	←	←		
C3	28	←	←	←	←	←		
D3	29	←	←	←	←	←		
E3	30	←	←	←	←	←		
F3	31	←	←	←	←	←		
G3	32	←	←	←	←	←		
A3	33	←	←	←	←	←		
B3	34	←	←	←	←	←		
C4	35	←	←	←	←	←		
D4	36	←	←	←	←	←		
E4	37	←	←	←	←	←		
F4	38	←	←	←	←	←		
G4	39	←	←	←	←	←		
A4	40	←	←	←	←	←		
B4	41	←	←	←	←	←		
C5	42	←	←	←	←	←		
D5	43	←	←	←	←	←		
E5	44	←	←	←	←	←		
F5	45	←	←	←	←	←		
G5	46	←	←	←	←	←		
A5	47	←	←	←	←	←		
B5	48	←	←	←	←	←		
C6	49	←	←	←	←	←		
D6	50	←	←	←	←	←		
E6	51	←	←	←	←	←		
F6	52	←	←	←	←	←		
G6	53	←	←	←	←	←		
A6	54	←	←	←	←	←		
B6	55	←	←	←	←	←		
C7	56	←	←	←	←	←		
D7	57	←	←	←	←	←		
E7	58	←	←	←	←	←		
F7	59	←	←	←	←	←		
G7	60	←	←	←	←	←		
A7	61	←	←	←	←	←		
B7	62	←	←	←	←	←		
C8	63	←	←	←	←	←		
D8	64	←	←	←	←	←		
E8	65	←	←	←	←	←		
F8	66	←	←	←	←	←		
G8	67	←	←	←	←	←		
A8	68	←	←	←	←	←		
B8	69	←	←	←	←	←		
C9	70	←	←	←	←	←		
D9	71	←	←	←	←	←		
E9	72	←	←	←	←	←		
F9	73	←	←	←	←	←		
G9	74	←	←	←	←	←		
A9	75	←	←	←	←	←		
B9	76	←	←	←	←	←		
C10	77	←	←	←	←	←		
D10	78	←	←	←	←	←		
E10	79	←	←	←	←	←		
F10	80	←	←	←	←	←		
G10	81	←	←	←	←	←		
A10	82	←	←	←	←	←		
B10	83	←	←	←	←	←		
C11	84	←	←	←	←	←		
D11	85	←	←	←	←	←		
E11	86	←	←	←	←	←		
F11	87	←	←	←	←	←		
G11	88	←	←	←	←	←		
A11	89	←	←	←	←	←		
B11	90	←	←	←	←	←		
C12	91	←	←	←	←	←		
D12	92	←	←	←	←	←		
E12	93	←	←	←	←	←		
F12	94	←	←	←	←	←		
G12	95	←	←	←	←	←		
A12	96	←	←	←	←	←		
B12	97	←	←	←	←	←		
C13	98	←	←	←	←	←		
D13	99	←	←	←	←	←		
E13	100	←	←	←	←	←		
F13	101	←	←	←	←	←		
G13	102	←	←	←	←	←		
A13	103	←	←	←	←	←		
B13	104	←	←	←	←	←		
C14	105	←	←	←	←	←		
D14	106	←	←	←	←	←		
E14	107	←	←	←	←	←		
F14	108	←	←	←	←	←		
G14	109	←	←	←	←	←		
A14	110	←	←	←	←	←		
B14	111	←	←	←	←	←		
C15	112	←	←	←	←	←		
D15	113	←	←	←	←	←		
E15	114	←	←	←	←	←		
F15	115	←	←	←	←	←		
G15	116	←	←	←	←	←		
A15	117	←	←	←	←	←		
B15	118	←	←	←	←	←		
C16	119	←	←	←	←	←		
D16	120	←	←	←	←	←		
E16	121	←	←	←	←	←		
F16	122	←	←	←	←	←		
G16	123	←	←	←	←	←		
A16	124	←	←	←	←	←		
B16	125	←	←	←	←	←		
C17	126	←	←	←	←	←		
D17	127	←	←	←	←	←		
E17	128	←	←	←	←	←		
F17	129	←	←	←	←	←		
G17	130	←	←	←	←	←		
A17	131	←	←	←	←	←		
B17	132	←	←	←	←	←		
C18	133	←	←	←	←	←		
D18	134	←	←	←	←	←		
E18	135	←	←	←	←	←		
F18	136	←	←	←	←	←		
G18	137	←	←	←	←	←		
A18	138	←	←	←	←	←		
B18	139	←	←	←	←	←		
C19	140	←	←	←	←	←		
D19	141	←	←	←	←	←		
E19	142	←	←	←	←	←		
F19	143	←	←	←	←	←		
G19	144	←	←	←	←	←		
A19	145	←	←	←	←	←		
B19	146	←	←	←	←	←		
C20	147	←	←	←	←	←		
D20	148	←	←	←	←	←		
E20	149	←	←	←	←	←		
F20	150	←	←	←	←	←		
G20	151	←	←	←	←	←		
A20	152	←	←	←	←	←		
B20	153	←	←	←	←	←		
C21	154	←	←	←	←	←		
D21	155	←	←	←	←	←		
E21	156	←	←	←	←	←		
F21	157	←	←	←	←	←		
G21	158	←	←	←	←	←		
A21	159	←	←	←	←	←		
B21	160	←	←	←	←	←		
C22	161	←	←	←	←	←		
D22	162	←	←	←	←	←		
E22	163	←	←	←	←	←		
F22	164	←	←	←	←	←		
G22	165	←	←	←	←	←		
A22	166	←	←	←	←	←		
B22	167	←	←	←	←	←		
C23	168	←	←	←	←	←		
D23	169	←	←	←	←	←		
E23	170	←	←	←	←	←		
F23	171	←	←	←	←	←		
G23	172	←	←	←	←	←		
A23	173	←	←	←	←	←		
B23	174	←	←	←	←	←		
C24	175	←	←	←	←	←		
D24	176	←	←	←	←	←		
E24	177	←	←	←	←	←		
F24	178	←	←	←	←	←		
G24	179	←	←	←	←	←		
A24	180	←	←	←	←	←		
B24	181	←	←	←	←	←		
C25	182	←	←	←	←	←		
D25	183	←	←	←	←	←		
E25	184	←	←	←	←	←		
F25	185	←	←	←	←	←		
G25	186	←	←	←	←	←		
A25	187	←	←	←	←	←		
B25	188	←	←	←	←	←		
C26	189	←	←	←	←	←		
D26	190	←	←	←	←	←		
E26	191	←	←	←	←	←		
F26	192	←	←	←	←	←		
G26	193	←	←	←	←	←		
A26	194	←	←	←	←	←		
B26	195	←	←	←	←	←		
C27	196	←	←	←	←	←		
D27	197	←	←	←	←	←		
E27	198	←	←	←	←	←		
F27	199	←	←	←	←	←		
G27	200	←	←	←	←	←		
A27	201	←	←	←	←	←		
B27	202	←	←	←	←	←		
C28	203	←	←	←	←	←		
D28	204	←	←	←	←	←		
E28	205	←	←	←	←	←		
F28	206	←	←	←	←	←		
G28	207	←	←	←	←	←		
A28	208	←	←	←	←	←		
B28	209	←	←	←	←	←		
C29	210	←	←	←	←	←		
D29	211	←	←	←	←			

バーサタイルトーンマップ

Key	Velocity	Sound
135 VERSATILE NYLON GUITAR		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C#7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
E♭7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F#7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
A♭7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strum 10
B♭7	1-127	Strum 11
B7	1-127	Strings Slap 1
C8	1-127	Strings Slap 2
C#8	1-127	Strings Slap 3
D8	1-127	Strings Slap 4
E♭8	1-127	Strings Slap 5
E8	1-127	Body 1
F8	1-127	Body 2
F#8	1-127	Body 3
G8	1-127	Body 4
A♭8	1-127	Body 5
A8	1-127	Body 6
B♭8	1-127	Body 7
B8	1-127	Body 8
C9	1-127	Fret Noise1
C#9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
E♭9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Head String1
F#9	1-127	Head String2
G9	1-127	Head String3
136 VERSATILE STEEL GUITAR		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1

Key	Velocity	Sound
C#7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
E♭7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F#7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
A♭7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strings Slap 1
B♭7	1-127	Strings Slap 2
B7	1-127	Strings Slap 3
C8	1-127	Strings Slap 4
C#8	1-127	Strings Slap 5
D8	1-127	Strings Slap 6
E♭8	1-127	Strings Slap 7
E8	1-127	Body 1
F8	1-127	Body 2
F#8	1-127	Body 3
G8	1-127	Body 4
A♭8	1-127	Body 5
A8	1-127	Body 6
B♭8	1-127	Body 7
B8	1-127	Body 8
C9	1-127	Fret Noise1
C#9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
E♭9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Head String1
F#9	1-127	Head String2
G9	1-127	Head String3
137 VERSATILE SINGLE COIL E.GUITAR		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C#7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
E♭7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F#7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
A♭7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strum 10

Key	Velocity	Sound
Bb7	1-127	Strum 11
B7	1-127	Strum 12
C8	1-127	Strum 13
C#8	1-127	Strum 14
D8	1-127	Low Ghost Note 1
Eb8	1-127	Low Ghost Note 2
E8	1-127	Low Ghost Note 3
F8	1-127	Low Ghost Note 4
F#8	1-127	Low Ghost Note 5
G8	1-127	Low Ghost Note 6
Ab8	1-127	Low Ghost Note 7
A8	1-127	Low Ghost Note 8
Bb8	1-127	Low Ghost Note 9
B8	1-127	Low Ghost Note 10
C9	1-127	Fret Noise1
C#9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
Eb9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Fret Noise6
F#9	1-127	Fret Noise7
G9	1-127	Fret Noise8

181 VERSATILE ELECTRIC BASS 1

C1 - B6	1-60	Normal mf
	61-80	Normal ff
	81-120	Ghost Note
	121-127	Slap
C7	1-127	Gliss 1
C#7	1-127	Gliss 2
D7	1-127	Gliss 3
Eb7	1-127	Gliss 4
E7	1-127	Gliss 5
F7	1-127	Gliss 6
F#7	1-127	Gliss 7
G7	1-127	Fret Noise 1
Ab7	1-127	Fret Noise 2

182 VERSATILE ELECTRIC BASS 2

C1 - B6	1-60	Normal mf
	61-80	Normal ff
	81-120	Ghost Note
	121-127	Slap
C7	1-127	Gliss 1
C#7	1-127	Gliss 2
D7	1-127	Gliss 3
Eb7	1-127	Gliss 4
E7	1-127	Gliss 5
F7	1-127	Gliss 6
F#7	1-127	Gliss 7
G7	1-127	Fret Noise 1
Ab7	1-127	Fret Noise 2

Key	Velocity	Sound
233 VERSATILE BRASS 1		
C1 - G9	1-20	Normal mf
	21-40	Normal f
	41-60	Normal ff
	61-80	Attack
	81-90	Schoop
	91-100	Shake
	101-110	Falls Fast mf
	111-120	Falls Fast f
	121-127	Gliss up
234 VERSATILE BRASS 2		
C1 - G9	1-30	Normal f
	31-60	Normal ff
	61-75	Attack
	76-90	Schoop
	91-105	Shake
	106-120	Falls Fast f
	121-127	Gliss up



- 「バーサタイルトーン」は、DTM(パソコンによる音楽制作)向けの音色です。弦楽器や管楽器などの色々な奏法の音やその楽器特有のノイズ音などが、鍵盤を押す強さ(ペロシティ)に応じて割り当てられています。そのため、鍵盤で演奏した場合、わずかな強さの違いにより音が大きく変化したり強弱と音量が逆転することがあります。

ホームカスタム5ボタンアサイン機能一覧

カテゴリー	表示	項目		表示
空	BLANK	空		Blank
メニュー	MENU	メニュー項目マイセットアップ		My Setup on Menu
		メニュー項目メトロノーム		Metronome on Menu
		メニュー項目バランス		Balance on Menu
		メニュー項目オクターブシフト		Octave Shift on Menu
		メニュー項目サステイン		Sustain on Menu
		メニュー項目ペダル		Pedal on Menu
		メニュー項目ピッチベンドホイール		Pitch Bend on Menu
		メニュー項目アルペジエーター		Arpeggiator on Menu
		メニュー項目オートハーモナイズ		Auto Hrm on Menu
		メニュー項目システムエフェクト		System FX on Menu
		メニュー項目イコライザー		Equalizer on Menu
		メニュー項目音律 (スケールチューニング)		Scale on Menu
		メニュー項目Bluetooth		Bluetooth on Menu
		メニュー項目メディア		Media on Menu
		メニュー項目セッティング		Setting on Menu
		メニュー項目デモ		Demo on Menu
トーン	TONE	音色	アッパー 1	Tone Upper1
			アッパー 2	Tone Upper2
			ロウアー	Tone Lower
		スプリット		Split
		レイヤー		Layer
		タッチレスポンス		Touch Response
バランス	BALANCE	アッパー 1		Part Volume Upper1
		アッパー 2		Part Volume Upper2
		ロウアー		Part Volume Lower
		リズム (リズム音量と同じ)		Rhythm Volume
オクターブシフト	OCTAVE SHIFT	アッパーオクターブシフト	+	Upper Octave Shift +
			–	Upper Octave Shift –
		アッパー		Upper Octave Shift
		アッパー 1		Part Octave Shift U1
		アッパー 2		Part Octave Shift U2
		ロウアー		Part Octave Shift L
サステイン	SUSTAIN	サステイン		Sustain
ペダル	PEDAL	ペダル	効果パート	
			アッパー 1	Pedal Upper1
			アッパー 2	Pedal Upper2
			ロウアー	Pedal Lower

カテゴリー	表示	項目		表示
アルペジエーター	ARPEGGIATOR	アルペジエーター		Arpeggiator
			ホールド	Arpeggiator Hold
			パート	Arpeggiator Part
オートハーモナイズ	AUTO HARMONIZE	オートハーモナイズ		Auto Harmonize
メトロノーム	METRONOME	スタート/ストップ		Metronome St/Sp
テンポ	TEMPO	+		Tempo +
		-		Tempo -
		タップテンポ		Tap Tempo
レジストレーション	REGISTRATION	1		Registration Area 1
		2		Registration Area 2
		3		Registration Area 3
		4		Registration Area 4
		次バンク		Reg Bank Next
		前バンク		Reg Bank Prev
		次エリア		Reg Area Next
		前エリア		Reg Area Prev
		フリーズ		Reg Freeze
		フリーズ項目	リズム	Reg Frz Item Rhythm
			テンポ	Reg Frz Item Tempo
			トーン	Reg Frz Item Tone
			スプリットポイント	Reg Frz Item Split P
			ARP/AH	Reg Frz Item ARP/AH
			トランスポーズ	Reg Frz Item Trs
			スケール	Reg Frz Item Scale
			タッチレスポンス	Reg Frz Item Touch R
			エフェクト	Reg Frz Item Sys FX
		コントローラー		Reg Frz Item Ctrl
リズム	RHYTHM ^{※1}	イントロ		Rhythm Intro
		バリエーション		Rhythm Variation ^{※2}
		フィルイン		Rhythm Fill-in ^{※3}
		シンクロスタート		Rhythm Sync Start
		シンクロストップ		Rhythm Sync Stop
		AC		Rhythm Accomp
		コードモード		Rhythm Chord Mode
		音量		Rhythm Volume
システムエフェクト	SYSTEM EFFECT	リバーブタイプ		Reverb
		コーラスタイプ		Chorus

カテゴリー	表示	項目		表示
MIDI	MIDI	MIDIアウトチャンネル	アッパー 1	MIDI Out Ch Upper1
			アッパー 2	MIDI Out Ch Upper2
			ロウアー	MIDI Out Ch Lower
		ローカルコントロール		Local Control
セッティング	SETTING	トランスポーズ	+	Transpose +
			–	Transpose –
		トランスポーズ		Transpose
		チューニング		Tuning
		サラウンド		Surround
		オーディオインセンターキャンセル		Audio In Center Cxl

※1 トーン画面では表示されません。

※2 操作タイプ2の場合は、Rhythm Variation 1

※3 操作タイプ2の場合は、Rhythm Variation 2

指定できるコード種一覧

■フィンガード1、2で指定できるコード種

C (メジャー)	   
Cm (マイナー)	 
Cdim (ディミニッシュ)	
Caug (オーギュメント) ※3	
C♭5 (フラットフィフス)	
Csus4 (サスフォー) ※3	
Csus2 (サスツー) ※3	
C7 (セブンス)	  
Cm7 (マイナーセブンス) ※3	 
CM7 (メジャーセブンス)	  
CmM7 (マイナーメジャーセブンス)	 
Cdim7 (ディミニッシュセブンス) ※3	 
CdimM7 (ディミニッシュメジャーセブンス)	
C7♭5 (セブンスフラットフィフス) ※3	
Cm7♭5 (マイナーセブンスフラットフィフス) ※3	
CM7♭5 (メジャーセブンスフラットフィフス)	
Caug7 (オーギュメントセブンス)	
CaugM7 (オーギュメントメジャーセブンス)	

C7sus4 (セブンスサスフォー)	
C6 (シックス) ※1 ※3	
Cm6 (マイナーシックス) ※2 ※3	
Cadd9 (アドナインス)	
Cmadd9 (マイナーアドナインス)	
C69 (シックスナインス) ※3	
Cm69 (マイナーシックスナインス) ※3	

※1 フィンガード2ではAm7として判別されます。

※2 フィンガード2ではAm7^{b5}として判別されます。

※3 転回形では使えない場合があります。

※4 正しいコード演奏ではなく、自動伴奏機能で簡易的にコードを入力できる特殊な押え方です。

■フィンガードオンベース、フルレンジコードで入力できるコード

フィンガード1、2で入力できるコードに加え、いくつかの分数コードを判別できます。

$\frac{C\#}{C}$	$\frac{D}{C}$	$\frac{F}{C}$	$\frac{F\#}{C}$	$\frac{G}{C}$	$\frac{A^b}{C}$	$\frac{A}{C}$	$\frac{B^b}{C}$	$\frac{C\#m}{C}$	$\frac{Dm}{C}$	$\frac{Fm}{C}$
$\frac{F\#m}{C}$	$\frac{Gm}{C}$	$\frac{A^bm}{C}$	$\frac{Am}{C}$	$\frac{B^bm}{C}$	$\frac{Bm}{C}$	$\frac{C\#dim}{C}$	$\frac{Ddim}{C}$			
$\frac{Fdim}{C}$	$\frac{F\#dim}{C}$	$\frac{Gdim}{C}$	$\frac{A^bdim}{C}$	$\frac{Adim}{C}$	$\frac{Bdim}{C}$	$\frac{F7}{C}$	$\frac{A^b7}{C}$			
$\frac{Fm7}{C}$	$\frac{FM7}{C}$	$\frac{A^bM7}{C}$	$\frac{F\#m7^b5}{C}$	$\frac{Gm7}{C}$	$\frac{G7}{C}$	$\frac{A^badd9}{C}$				



メモ

- フルレンジコードでは最低音とその次の音がある程度離れている場合に分数コードとして判別されます。
- フルレンジコードではフィンガード1、フィンガード2、フィンガードオンベースと異なり、鍵盤を3つ以上押したときに限りコードが判別されます。

コード例一覧

*1 *2	C	C [#] /(D ^b)	D	(D [#])/E ^b	E	F
M						
m						
dim						
aug						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
m7 ^{b5}						
7 ^{b5}						
7sus4						
add9						
madd9						
mM7						
dim7						
69						
6						
m6						

*1 根音(ルート) *2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。

*1 *2	F [#] /(G ^b)	G	(G [#])/A ^b	A	(A [#])/B ^b	B
M						
m						
dim						
aug						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
m7 ^{b5}						
7 ^{b5}						
7sus4						
add9						
madd9						
mM7						
dim7						
69						
6						
m6						

*1 根音(ルート) *2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。

MIDI インプリメンテーション・チャート

ファンクション		送 信	受 信	備 考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1 1 ~ 16	1 ~ 16 1 ~ 16	
モード	電源ON時 メッセージ 代 用	モード3 × *****	モード3 × *****	
ノート ナンバー	音 域	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127 *1	
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH v = 1 ~ 127 × 8nH v = 64	○ 9nH v = 1 ~ 127 × 9nH v = 0, 8nH v = **	**は関係なし
アフター・ タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ○	
ピッチ・ベンド		×	○	
コントロール・ チェンジ	0 1 5 6, 38 7 10 11 64 65 66 67 71 72 73 74 76 77 78 84 91 93 94 100, 101	○ × × ○ *3 ○ × × ○ *2 ○ *2 ○ *2 × ○ × × × × × × × × × × × × ○ *3	○ ○ ○ *3 ○ *3	バンク・セレクト モジュレーション ポルタメント・タイム データ・エントリー LSB/MSB ポリリウム パン エクスプレッション ホールド1 ポルタメント・オン/オフ ソステヌート ソフト フィルター・レゾナンス リリース・タイム アタック・タイム ブライトネス ビブラート・レート ビブラート・デプス ビブラート・ディレイ ポルタメント・コントロール リバーブ・センド・レベル コーラス・センド・レベル ディレイ・センド・レベル RPN LSB/MSB
プログラム・チェンジ	設定可能範囲	○ *****	○ 0 ~ 127	
エクスクルーシブ		○ *3	○ *3	
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム	クロック コマンド	× ×	× ×	
その他	オール・サウンド・オフ リセット・オール・コントローラー ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング システム・リセット	× × × × × ×	○ ○ × ○ ○ ×	
備 考	*1: 音色による *2: アサイナブル・ペダルの設定により振一 *3: 送受信対応RPN,システム・エクスクルーシブ・メッセージの詳細は MIDI Implementation (https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S400/) 参照			

モード1: オムニ・オン, ポリ
モード3: オムニ・オフ, ポリ

モード2: オムニ・オン, モノ
モード4: オムニ・オフ, モノ

○ : あり
× : なし

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MA2104-A

© 2021 CASIO COMPUTER CO., LTD.